研究成果報告書 科学研究費助成事業

今和 6 年 6 月 7 日現在

機関番号: 12102

研究種目: 新学術領域研究(研究領域提案型)

研究期間: 2018~2022 課題番号: 18H05443

研究課題名(和文)西アジア都市文明論

研究課題名(英文)Consideration on the urbanization in West Asia

研究代表者

山田 重郎 (Yamada, Shigeo)

筑波大学・人文社会系・教授

研究者番号:30323223

交付決定額(研究期間全体):(直接経費) 43,300,000円

研究成果の概要(和文):本研究課題は、領域研究「都市文明の本質:古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究」に含まれる4つの研究項目(A01「都市文明への胎動」、A02「古代西アジア都市の景観と構造」、B01「西アジアの環境と資源」、C01「中世~現代の西アジア都市」)の総括班として6つの計画研究班による合計18回の研究を選ばして5世紀である。さらに2023年6月には3日間の国際による合計18回の研究を関係して5世紀である。 シンポジウムを開催して「都市の本質」についての研究と議論を主導した。 また、年次報告書「都市文明の本質:古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究-研究成果報告書(5

巻)を各年度末に刊行した。

研究成果の学術的意義や社会的意義「都市とは何か」という問題を、最古の都市化が発生した西アジア地域に焦点をあて、先史時代から現在までの長射程で、多様な視点から考察した。本研究の多分野協働による長射程の複眼的都市研究は、特定分野からの一面的なアプローチにより分野優先的・ドグマ的な都市の定義を捻出することに満足することなく、古代から現代まであまたある都市を構成する建築学的・社会的特徴を比較格子の中に捉え、その多様な形態とその背景となる自然・歴史・政治・宗教・社会を分析し、都市の生成・変容・没落のパターンを把握することこそが、「都市の大照」を理解するエレンではである。「本明のようによった。 本質」を理解する正しい方法であることを明示した。

研究成果の概要(英文): This project served as a hub interrelating the four research themes (A01 "Prelude to the urban culture"; A02 "Urban landscape and structure of the ancient West-Asian cities"; B01 "Natural environment and sources in West Asia"; C01 "West-Asian cities from the medieval to modern ages"). It supported the implementation of total 118 workshops organized by six research platforms of different disciplines, run 16 study meetings where all the research platforms were involved, and held an international symposium of three days in June 2023. Thus, it directed the study of "the essence of urban civilization" activating the discussion by all the project members and collaborators.

Moreover, it edited and published five volumes of annual reports of the studies made in and by the entire area research.

研究分野: アッシリア学(楔形文字学)

キーワード: 西アジア 都市 考古学 楔形文字学 歴史学 地球科学

科研費による研究は、研究者の自覚と責任において実施するものです。そのため、研究の実施や研究成果の公表等に ついては、国の要請等に基づくものではなく、その研究成果に関する見解や責任は、研究者個人に帰属します。

1.研究開始当初の背景

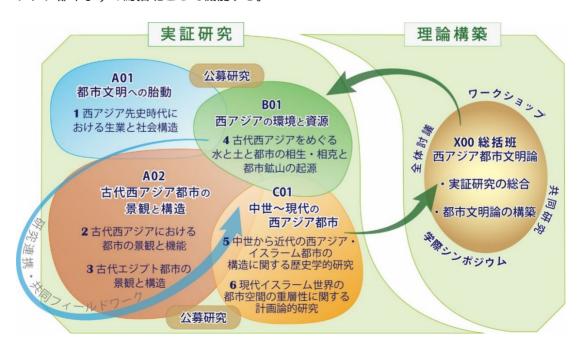
紀元前4千年紀、メソポタミア(現在のイラクから北東シリア)において人類史上初の都市が成立した。大型公共建築物と城壁を持ち、種々の職業に従事する大人口が一定のヒエラルキーのもとに統合され、周辺世界の政治と経済の核となる複雑社会がここに誕生した。このような都市文明の様式は、前3~2千年紀には、メソポタミアとその周辺の広域に拡散し、西アジア各地に多数の都市が成立した。こうして、都市が政治・経済・文化の中心としての役割を担って、地域の在り方を決定づける構造が、西アジア全域に、そして世界の諸地域に形成された。以来、都市は地球的規模で人類史を決定づけてきた。現在、世界人口70数億人の半数以上が「都市」に居住し、現代文明の抱えるあらゆる問題も、都市の存在を抜きにしては考えられない。都市の起源と本質を問うことは、優れて地球的にして現代的な課題である。

西アジアは、農耕、牧畜、冶金、文字記録、一神教、そして都市文明といった人類史に大きな影響を与えた文化的革新が地球上で最も早く生じた地域であり、西欧世界の思想的源流のひとつであるユダヤ・キリスト教文化の故地でもある。そのため、19世紀以来、欧米調査隊により多くの考古学的調査が行われ、イラク、イラン、シリア、トルコ、パレスチナを中心に何百もの都市遺跡が調査された。これらの考古学的発見を通し、各地で都市の景観と機能が明らかにされてきた。前3500~3200年ごろの南メソポタミアに成立した都市ウルクでは、粘土板に文字を記す技術が行政運営のために発明された。その後、この書字技術は、楔形文字システムとして洗練されながら西アジア各地に伝播し、複数の言語の記述に応用された。この結果、前3千年紀から紀元前後の時代に至るまでの長期間、古代世界において出色の文字文明が西アジアにおいて繁栄した。

古代西アジアは、都市主導型の文明が地球上で最も早く高度に発達した地域であり、豊富な考古学的資料と保存性の高い媒体(粘土板)に書かれた多くの文字史料によって、都市文明の発生とその変容に関する大量のデータを提供する。人類の都市との関わりの原点であり、人類史上最古の都市文明をめぐる濃密な歴史的経験であった古代西アジア都市の諸相の解明は、都市の本質を問うために決定的な価値がある。古代西アジア都市を、民主的なギリシア都市に対する専制的オリエント都市とみる西欧の古典的・傾向的理解は批判されて久しい。しかし、西アジアにおける都市の発生と変容、都市の環境や人間社会との相互影響関係、都市景観の様相、都市の諸機能を種々の史資料に照らして実証的に解明し、現代に至るまでの都市のタイポロジーに照らして歴史的に評価する試みは、都市型社会の理解に向けた意義深い課題としてほぼ手つかずに残っていた。

2.研究の目的

本研究課題「西アジア都市文明論」は、新学術領域研究「都市文明の本質:古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究」に含まれる4つの研究項目(A01「都市文明への胎動」、A02「古代西アジア都市の景観と構造」、B01「西アジアの環境と資源」、C01「中世~現代の西アジア都市」)の総括班として機能する。



領域A01とA02は、前4千年紀末の南メソポタミアにおける都市の誕生に先立って、西アジア各地で都市文明に含まれる諸要素が徐々に出現していく現象を考古学的に解明し(A01)、その後メソポタミアにおける都市文明の誕生をへて、西アジアならびにエジプトにおいて進展した

3000年にわたる都市化の諸相を考古学と文献学の協働により研究する(A02)。

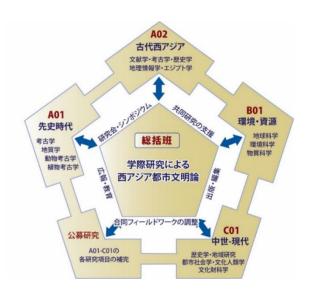
研究項目B01は、西アジア都市文明をはぐくんだ環境と資源を地球科学的・物質科学的方法で分析し、都市文明の発生と変容に環境がどのような影響を与えたのかを考究して、領域全体の底上げに貢献する。

研究項目C01は、古代の都市文明が、中世から現代にいたる西アジ都市の伝統においてどのように継承され、またどのように変容していったのかを解明し、現代西アジア都市の諸相や社会的課題を分析する。

これら4つの研究項目に対応して、考古学、文献学、自然科学、エジプト学、イスラーム学、西アジア史学、都市計画学、都市社会学、文化遺産学等の研究者が参画して組織された6つの計画研究(1.「西アジア先史時代における生業と社会構造」、2.「古代西アジアにおける都市の景観と機能」、3.「古代エジプト都市の景観と構造」、4.「古代西アジアをめぐる水と土と都市の相生・相克と都市鉱山の起源」、5.「中世から近代の西アジア・イスラーム都市の構造に関する歴史学的研究」、6.「現代イスラーム世界の都市空間の重層性に関する計画論的研究」)を組織した。本研究課題は、これら6つの計画研究の活動を助け、異なる計画研究間の協働を促し、ともに「西アジア都市にみる都市の本質」について議論する場を提供して、領域全体の研究を統括するとともに、総論を導くべく司令塔としての役割を果たすことを目的とする。

3.研究の方法

(1)上述の6つの計画研究班の研究代表者と領 域代表、ならびに研究代表者と領域代表が選 んだ数名の研究者によって総括班を組織し、 定期的に総括班会議を開き、西アジアとその 周辺における都市の誕生、変容、社会的機 能、多様性を学際的方法で通時的・共時的に 研究するための計画を策定する。そして、作 成された計画に沿って、総括班が設置する事 務局を通じて、各計画研究の研究・調査活 動、研究会実施のための便宜をはかり、事務 手続きのサポート、機材の共有についての調 整、広報活動などを行う。また6つの計画研 究メンバー全員が参加する全体研究会と会議 を随時開催することで、領域全体としてメン バーが協力し、学術的な視野を広げ、学際的 に西アジア都市の姿を研究、理解できるよう に努める。



(2)領域全体の学術的視野をさらに広げ、領域研究を質的・量的に補足するために公募研究が設けられているが、この公募研究の内容を策定し、それを計画研究と連動させ、全体研究会や年次報告書への参画を促し、領域研究が目指す目的の中に融合させることも行った。

4. 研究成果

- (1)研究会とシンポジウム: 5年間の活動期間中に6つの計画研究において合計118回の研究会が行われ、領域全体研究会は16回開催され、これらには多数の外国からの研究者の参加もあった。計画研究会のすべてを総括班がサポートして広報や事務手続きの便宜をはかり、領域全体研究会を企画、実施した。活動期間中、2020年の年頭から2023年の春まで新型コロナウイルス感染症の世界的蔓延もあり、対面での活動が難しくなる中、オンラインによる会議や研究会も導入して活動の継続をはかった。当初2022年に対面で行うべく計画した国際シンポジウムは、開催を延期して2023年6月2-4日につくば国際会議場で実施した。海外(スイス、アメリカ合衆国、カナダ、フランス、スペイン、イラン、トルコ、エジプト、オーストラリア)から考古学、楔形文字学、エジプト学、都市計画学、西アジア地域研究、文化財学、地学、地理学などの専門家を招聘して行われたこのシンポジウムは、総括班を中心に組織され、3日間にわたり、国内外の研究者の研究発表と活発な議論が行われた。
- (2)年次報告書と出版事業:総括班の主導により、年度ごとの計画研究における諸研究を収録する年次報告書「都市文明の本質:古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究 研究成果報告書(5巻、2018年度~2022年度;各232頁、303頁、345頁、320頁、305頁)をそれぞれ年度末に刊行した。
- (3)学術的成果の概要: 領域研究の特徴は、「都市とは何か」という問題を、地球上最も早く都市文明が生まれ発展した西アジア地域に焦点をあて、先史時代から現在までをカバーする長射程で、様々な視点から複眼的に考察することにある。「都市とは何か」という問いへの答えは、考古学、建築学、社会学、歴史学といった一分野の観点から特定の都市・地域・時代をモデルに

「都市」の定義を試みることでは得られない。定義付けという行為は、分野優先的・ドグマ的な性格を持っており、分野や研究者ごとに異なる定義が提案される。様々な定義は、都市の特徴を一局面において端的に言い当てるが、都市という現象の一面を捉えているに過ぎず、「都市の本質」を必ずしも十分に説明しない。本領域研究によって行われた多分野協働による長射程の都市研究は、こうした課題を克服し「都市文明の本質」に迫るおそらく唯一の方法であると思われる。本領域研究は、古代から現代まであまたある都市を構成する建築学的・社会的要素を比較格子のなかに捉え、その多様な形態とその背景となる自然・歴史・政治・宗教・社会との関係を理解し、都市の生成・変容・没落のパターンを把握することが、「都市の本質」を理解するということにほかならないことを明示した。歴史的に連続する容態として西アジアに追跡される「都市の本質」は、本領域研究において諸分野で実施された多くの個別研究で分析され、学際的・分野横断的研究会やシンポジウムを通して論じられた。それは、おおよそ以下のように要約される。

「複雑社会から都市へ」: 紀元前 3500~3200 年ころ周囲の村落の人口を吸収してメソポタミア南部で誕生した人類最古の都市ウルクでは、多様な職業や社会階層の人々が、祭祀を共通の精神的支柱として集住し、複雑社会を管理する行政と情報管理手段としての書字技術を発達させ、都市民の生命と財を守る城壁を設けて都市を形成した。さらに、我々の領域研究の長射程では、都市に先行する複雑社会の発生もまた研究された。紀元前 1 万年前後、南東アナトリアやメソポタミア北部の農業社会誕生以前の狩猟採集社会において、集落中に公共建築物を造営する集落構造や、集落から独立した大規模な祭祀施設の建設が確認される。このことは、祖先礼拝や何らかの神格を中心に集合する精神的エネルギーが、集落や集落ネットワークの形成に果たした役割の重要性を示唆する。

こうした様態が、その後の南メソポタミアでの都市の成立にどの程度の直接・間接の影響を与えたかを論じるにはなお「失われた環」を埋める新データの発見が必要である。それでもなお、南メソポタミアにおいても最古期の都市遺構の層の下には、以前の時代から神殿と見なし得る祭祀施設が建設されていたことを考慮すると、K. Wittfogel が提唱した灌漑農業のための労働力集中の要請が中央政権と都市を生んだという学説に反して、宗教儀礼が都市形成に果たした役割の重要さが示唆される。

「都市の多様化と変容」: 平坦な沖積平野の河川沿いに築かれ、神殿構築物を中心に市域が広がり、行政組織によって都市とその周辺の住民が統合され、都市域を城壁が取り巻いて防備する典型的メソポタミア都市のプランは、神殿が都市の中央権力として行財政の中心であった南メソポタミアの伝統的神殿都市においては、その後も長期にわたり維持された。しかし西アジア各地では、異なる地理的・政治的・社会的環境において、都市プランや建築学的特徴においても、政治的・社会的役割においても、様々な特徴を持つ都市が建設されていった。

都市は時代の変遷と共に変容し、あるものは破壊され、放棄されたが、シリアのアレッポやダマスカス、イラク・クルディスタンのエルビルのように、前3~2千年紀から現在まで途切れることなく変容を重ねながら生存している都市もある。都市の歴史的変容には、大きな中央権力を持つ領域国家の出現・盛衰や行政経済ネットワークの発達・変化が大きな影響を与え、変わりゆく地理的・歴史的環境の中、宗教文化的・政治的・経済的機能とその重要性、面積と人口密度の大小、人口構成要素・言語・文化とその多様性、交通ネットワーク上の位置、経済的重要性などの要因によって様々な性格・形状・規模の都市が形成された。そして、変化する環境とともに、都市の伝統的古層を内部に包含しつつ新しい建築学的特徴が上塗りされて、重層的な都市景観が形成されていった。したがって、都市とその遺構は、その都市が生まれ変容していった歴史と文化を重層的に包含する歴史の鏡であり、都市景観は、時代をリードした都市を核とする政治・経済・社会・文化を反映して形成されたことが、多くの具体的事例を通して確認された。その成果を、5巻一組の英語の書籍(上記、4-5)として編集し、公刊する準備も完了した。

5 . 主な発表論文等

「雑誌論文 〕 計107件(うち査読付論文 30件/うち国際共著 11件/うちオープンアクセス 10件)

【 能能調文】 前107件(プラ直統判論文 30件/プラ国際共者 11件/プラオープンググセス 10件)	
1.著者名 Yamada Shigeo	4.巻 1
2.論文標題 To Be Assyrian Residents: A reflection on the integration of the subjugated people into the Assyrian Empire	5 . 発行年 2022年
3.雑誌名 The Neo-Assyrian King as a nodal point of Neo-Assyrian Identity, Kasion 8	6 . 最初と最後の頁 273~294
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1.著者名 Nishiyama Shin'ichi、Yamada Shigeo	4.巻 113
2.論文標題 Nabu at the Frontiers of the Assyrian Empire: An Inscribed Bronze Necklet from Yasin Tepe, Iraqi Kurdistan	5 . 発行年 2023年
3.雑誌名 Zeitschrift fuer Assyriologie und vorderasiatische Archaeologie	6 . 最初と最後の頁 250~265
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1.著者名 守川知子	4 . 巻 4
2 . 論文標題 イスファハーンの歴史的墓地にみる都市と墓地の空間構造	5 . 発行年 2022年
3.雑誌名 都市文明の本質 古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究	6.最初と最後の頁 205~216
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1.著者名 守川知子	4.巻 5
2.論文標題 イスファハーンの聖者廟 1924 年市街図の「イマームザーデ」の分析を中心に	5 . 発行年 2023年
3.雑誌名 都市文明の本質 古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究	6.最初と最後の頁 201~222
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著

1 . 著者名	4 . 巻
Morikawa Tomoko	1
2. 論文標題 The Safavid Mission to Siam and the Indian Ocean World in the Late Seventeenth Century	5 . 発行年 2023年
3.雑誌名 Connecting the Indian Ocean World: Across Sea and Land	6.最初と最後の頁 35~54
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1. 著者名	4 . 巻
Shibata Daisuke	1
2.論文標題 The building enterprises of Assur-ketta-lesir II, king of the land of Mari, and the conflict with the Arameans during the reign of Tiglath-pileser I, king of Assyria	5 . 発行年 2024年
3.雑誌名 Kullat tupsarruti	6.最初と最後の頁 567~597
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	 査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
4	l 4 44
1.著者名 柴田大輔	4.巻
2 . 論文標題 古代メソポタミア都市の伝統と景観に関する覚書2:アッシュルナツィルパル二世による新都カルフの祭儀 政策	5 . 発行年 2023年
3.雑誌名 都市文明の本質:古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究	6.最初と最後の頁 75~83
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	 査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1 . 著者名 Tsuneki, A., Watanabe, N., Anma, R., Jammo, S., Saitoh, Y., Ahmad, S.	4.巻 44
2 .論文標題 Preliminary report of the Charmo (Jarmo) Prehistoric investigations	5 . 発行年 2023年
3.雑誌名 AI-Rafidan	6.最初と最後の頁 1~34
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	 査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著

1.著者名	4 . 巻
Tsuneki, A., Saber, S. A., Watanabe, N., Anma, R., Jammo, S., Makino, M., Miyauchi, Y., Lorentz, K. O., Itahashi, Y., Yoneda, M., Kurosawa, M. and Ikehata, K.	45
	F 整仁在
2 . 論文標題 Preliminary report of the Charmo (Jarmo) Prehistoric investigations, 2023	5 . 発行年 2024年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
A I - Rafidan	1 ~ 47
 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	 査読の有無
なし	有
	13
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1.著者名	4 . 巻
	5
安間 了・申 基澈・渡辺千香子・辻 彰洋・佐野貴司・齋藤 有・中野孝教・横尾頼子・小泉龍人・ Altaweel Mark・Marsh Anke・Hama Hashim・Rasheed Kamal・Jotheri Jaafar	U
2 . 論文標題	5 . 発行年
スレマニ博物館所蔵の楔形文書粘土板胎土の化学組成	2023年
	6.最初と最後の頁
3 · Million 都市文明の本質:古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究 研究成果報告	147~152
は、こうだった。 は、10日 / / / にいける時中のルエモスロの子が明月 明月 明本本本	111 102
 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	▲ 査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
. ###	
1 . 著者名	4 . 巻
横尾頼子・堀井彩衣・濱口弘平・前田哲弥・メラバニ シバ・安間 了	5
	5.発行年
イラン7都市の月別降水の主要イオン組成	2023年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
都市文明の本質:古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究 研究成果報告	163 ~ 168
	本芸の左仰
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
4	1 4 22
1.著者名	4 . 巻
Odaka T., Maeda O., Shimogama K., Hayakawa Y.S., Nishiaki Y., Mohammed, N.A. and Rasheed, K.	1
	5 . 発行年
Late Prehistoric Investigations at Shakar Tepe, the Shahrizor Plain, Iraqi Kurdistan:	2023年
Preliminary Results of the First Season (2019)	
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
Proceedings of the 12th International Congress on the Archaeology of the Ancient Near East	415 ~ 428
	1 - 1 - 1 -
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
なし	無
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	

1.著者名 Maeda, O., Carter T. and Moir, R.	4.巻 1
2.論文標題 Change and Continuity in the Lithic Industry of Hasankeyf Hoyuk, a Late 10th Millennium cal. BC	5 . 発行年 2022年
Site on the Upper Tigris	
3.雑誌名 Tracking the Neolithic in the Near East. Lithic Perspectives on Its Origins, Development and Dispersals	6 . 最初と最後の頁 453~468
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	木柱の左仰
拘載論又のDOT(テンタルオフシェクト誠別士) なし	査読の有無 無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	当你六 有 -
1.著者名	4 . 巻
Matsubara Kosuke	5
2.論文標題	5 . 発行年
An examination of the three districts in Algiers by Fernand Pouillon as Moorish architecture: Research on dwelling practice around the "bidonville (shantytown)" project in Algiers during the Late Colonial Period, Part 2	2022年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
JAPAN ARCHITECTURAL REVIEW	458 ~ 473
	+++-+
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1 . 著者名 Matsubara Kosuke	4.巻 4
2 *6.4-4-#17	F 36/-/-
2 . 論文標題 The Project for the Reconstitution of Hellenistic Infrastructure as Suggested by the 1968 Master Plan for Damascus	5 . 発行年 2023年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
CITIES IN EVOLUTION Diachronic Transformations of Urban and Rural Settlements Proceedings	177 ~ 192
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
ナープンフルトフ	京欧井娄
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -
1 . 著者名 Taniguchi Yoko、Kawahara Kazuki、Takashima Miho、Cotte Marine、Mazurek Joy、Kumazawa Yuki、Taga Yuki、Nakazawa Takashi	4.巻 12
2.論文標題 Organic Materials Used for Giant Buddhas and Wall Paintings in Bamiyan, Afghanistan	5 . 発行年 2022年
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
Applied Sciences	9476~9476
 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.3390/app12199476	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-

1 . 著者名	4 . 巻
Ahmed Sallam, Mona F. Ali, Yoko Tanigushi, Sayed Hemeda, Ezz A. Orabi	1
2 . 論文標題	5 . 発行年
Techniques for Characterization of Roman Over-Paintings at Luxor Temple	2024年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Current Approaches, Solutions and Practices in Conservation of Cultural Heritage	263~272
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.26650/B/AA9PS34.2024.006	無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1.著者名	4 . 巻
Taniguchi Yoko	4 . 당 1
2.論文標題	5 . 発行年
Archetype Publications	2022年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Byzantine Cappadocia	133~143
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1 菜耂夕	4 . 巻
1 . 著者名	4 . 상
三宅裕	1
2 . 論文標題	5 . 発行年
西アジア新石器時代における社会システムの転換	2023年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
岩波講座世界歴史 2 古代西アジアとギリシア~前1世紀	147~164
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1 . 著者名	4 . 巻
Hongo, H., Arai, S., Gundem, C. Y. Miyake, Y.	1
2 . 論文標題	5 . 発行年
Faunal remains from Salat Cami Yanu: An Early Pottery Neolithic site in the Upper Tigris Valley	2023年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Animals and Humans through Time and Space: Investigating Diverse Relationships	201~211
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著

1.著者名	. "
	4 . 巻
Kondo, O., Tashiro, M. and Y. Miyake	130
A 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	_ 7/ (= (-
2 . 論文標題	5 . 発行年
Human skeletal remains from Hasankeyf Hoyuk, a sedentary hunter-gatherer site in southeast	2022年
Anatolia	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Anthropological Science	121 ~ 134
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	査読の有無
なし	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1 . 著者名	4 . 巻
Kawai Nozomu	1
2 . 論文標題	5 . 発行年
The Lioness Goddess Statuary from the Rock-Cut Chambers at Northwest Saqqara and Their Cult in	2023年
Middle Kingdom Egypt	
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
	303~338
Women and Religion in the Ancient Near East and Asia	JUJ JJO
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	有
オープンアクセス	国際共著
=	凶 际六百
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
4 英老々	4 *
1 . 著者名	4 . 巻
Kawai Nozomu	1
	= 3v./=
2 . 論文標題	5 . 発行年
Neferneferuaten from the Tomb of Tutankhamun Revisited	2023年
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
Wonderful Things: Essays in Honor of Nichoas Reeves	109 ~ 122
· ,	
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
掲載論文のD01 (デジタルオブジェクト識別子) 10.5913/2023917.12	
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.5913/2023917.12	査読の有無 有
10.5913/2023917.12	有
10.5913/2023917.12 オープンアクセス	
10.5913/2023917.12	有
10.5913/2023917.12 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
10.5913/2023917.12 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名	有 国際共著 - 4.巻
10.5913/2023917.12 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
10.5913/2023917.12 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Kawai Nozomu	有 国際共著 - 4.巻 9
10.5913/2023917.12 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Kawai Nozomu 2 . 論文標題	有 国際共著 - 4.巻 9 5.発行年
10.5913/2023917.12 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Kawai Nozomu	有 国際共著 - 4.巻 9
10.5913/2023917.12 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Kawai Nozomu 2 . 論文標題 The Time of Tutankhamun. What New Evidence Reveals	有 国際共著 - 4.巻 9 5.発行年 2022年
10.5913/2023917.12 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Kawai Nozomu 2 . 論文標題 The Time of Tutankhamun. What New Evidence Reveals 3 . 雑誌名	有 国際共著 - 4.巻 9 5.発行年 2022年 6.最初と最後の頁
10.5913/2023917.12 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Kawai Nozomu 2 . 論文標題 The Time of Tutankhamun. What New Evidence Reveals	有 国際共著 - 4.巻 9 5.発行年 2022年
10.5913/2023917.12 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Kawai Nozomu 2 . 論文標題 The Time of Tutankhamun. What New Evidence Reveals 3 . 雑誌名	有 国際共著 - 4.巻 9 5.発行年 2022年 6.最初と最後の頁
10.5913/2023917.12 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Kawai Nozomu 2 . 論文標題 The Time of Tutankhamun. What New Evidence Reveals 3 . 雑誌名 Scribe: The Magazine of the American Research Center in Egypt	有 国際共著 - 4 . 巻 9 5 . 発行年 2022年 6 . 最初と最後の頁 44~53
10.5913/2023917.12 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Kawai Nozomu 2.論文標題 The Time of Tutankhamun. What New Evidence Reveals 3.雑誌名 Scribe: The Magazine of the American Research Center in Egypt	有 国際共著 - 4.巻 9 5.発行年 2022年 6.最初と最後の頁
10.5913/2023917.12 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Kawai Nozomu 2 . 論文標題 The Time of Tutankhamun. What New Evidence Reveals 3 . 雑誌名 Scribe: The Magazine of the American Research Center in Egypt	有 国際共著 - 4 . 巻 9 5 . 発行年 2022年 6 . 最初と最後の頁 44~53
10.5913/2023917.12 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Kawai Nozomu 2.論文標題 The Time of Tutankhamun. What New Evidence Reveals 3.雑誌名 Scribe: The Magazine of the American Research Center in Egypt 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	有 国際共著 - 4.巻 9 5.発行年 2022年 6.最初と最後の頁 44~53
10.5913/2023917.12 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Kawai Nozomu 2.論文標題 The Time of Tutankhamun. What New Evidence Reveals 3.雑誌名 Scribe: The Magazine of the American Research Center in Egypt 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	有 国際共著 - 4.巻 9 5.発行年 2022年 6.最初と最後の頁 44~53

55 56 57 58 58 59 58 59 58 59 59	4 ****	A 44
2. 新文権題 Names of Walls, Gates, and Palatial Structures of Assyrian Royal Cities: Contents, Styles, and Idaology (Mails, Gates, and Palatial Structures of Assyrian Royal Cities: Contents, Styles, and Idaology (Mail Idaology) (Mail Idaolo	1 . 著者名	4.巻
Names of Walls, Gates, and Palatial Structures of Assyrian Royal Cities: Contents, Styles, and Ideology (1600 logy) (1600 lo	Shigeo Yamada	55
Names of Walls, Gates, and Palatial Structures of Assyrian Royal Cities: Contents, Styles, and Ideology (1600 logy) (1600 lo	a Marian	= 7V./= h=
1. 製造器		
3 . 熱証名		2021年
### 27 - 104		
超額論文の201 (デジタルオブジェクト識別子) なし	3.雑誌名	6.最初と最後の頁
選議の有無 をし 君子グンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 著者名 Dansuke Shibata, Shigeo Yanada (eds.), Calendars and Festivals in Mesopotamia in the Third and Second Millennius BC 165~199	Orient	
なし 有 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが図離 国際共著		0
なし 有 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが図離 国際共著		
なし 有 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが図離 国際共著	掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
コープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが回難 1 著名名 Dal Suke Shibata, Shigeo Yamada 2 論文標題 Calendars of the Land of Hana and the Middle Assyrian Land of Mari in the Second Millennium BC 3 雑誌名 D. Shibata and S. Yamada (eds.), Calendars and Festivals in Mesopotamia in the Third and Second Millennium BC 3 雑誌名 D. Shibata and S. Yamada (eds.), Calendars and Festivals in Mesopotamia in the Third and Second Hillennium BC 3 雑誌名 D. Shibata and S. Yamada (eds.), Calendars and Festivals in Mesopotamia in the Third and Second Hillennium BC 4 . 最初の有無 無 コープンアクセス 1 . 著名名 山田里郎 1 . 著名名 山田里郎 2 . 論文標題		
1. 著名名 2. 論文標題	<i>i i i i i i i i i i</i>	В
1. 著名名 2. 論文標題	オープンアクセス	国際共著
1 . 著名名 Daisuke Shibata, Shigeo Yamada 2 . 論文標題 Calendars of the Land of Hana and the Middle Assyrian Land of Mari in the Second Millennium BC 3 . 離誌名 D. Shibata and S. Yamada (eds.), Calendars and Festivals in Mesopotamia in the Third and Second Millennia BC Retains 2 .		
Daisuke Shibata, Shigeo Yanada 1 2. 漁女標題 Calendars of the Land of Hana and the Middle Assyrian Land of Mari in the Second Millennium BC 2021年 5. 発行年 2021年 3. Miki A D. Shibata and S. Yanada (eds.), Calendars and Festivals in Mesopotamia in the Third and Second Millennia BC 4. 最初と最後の頁 165~199 6. 最初と最後の頁 165~199 4. 表表名	カープラブとかではない、大はカープラブプと人が四類	-
Daisuke Shibata, Shigeo Yanada 1 2. 漁女標題 Calendars of the Land of Hana and the Middle Assyrian Land of Mari in the Second Millennium BC 2021年 5. 発行年 2021年 3. Miki A D. Shibata and S. Yanada (eds.), Calendars and Festivals in Mesopotamia in the Third and Second Millennia BC 4. 最初と最後の頁 165~199 6. 最初と最後の頁 165~199 4. 表表名	1 英名4	4 *
2. 論文標題 Calendars of the Land of Hana and the Middle Assyrian Land of Mari in the Second Millennium BC 2021年 3. 雑誌名 D. Shibata and S. Yamada (eds.), Calendars and Festivals in Mesopotamia in the Third and Second Millennium BC 165-199 [相談論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし コープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著名名 山田重都 4. 巻 2. 論文標題 付記: 古代メソポタミア都市 三浦徹先生のご講演をうけて 3. 雑誌名 文部科学省科学研究費補助金新学術領域研究 (研究領域提案型) 平成30年度 - 34年度「都市文明の本質: 古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究 指戦論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著名名 KONDO OSAMU、TASHIRO MEGUMI、MIYAKE YUTAKA 2. 論文標題 Human Skeletal remains from Hasankeyf Hoeyuek, a sedentary hunter-gatherer site in southeast Anatolia 3. 雑誌名 Anatolia 4. 巻 130 1. 著名名 KONDO OSAMU、TASHIRO MEGUMI、MIYAKE YUTAKA 2. 論文標題 Human Skeletal remains from Hasankeyf Hoeyuek, a sedentary hunter-gatherer site in southeast Anatolia 3. 雑誌名 Anatolia 4. 巻 130 1. 著名名 KONDO OSAMU、TASHIRO MEGUMI、MIYAKE YUTAKA 2. 論文標題 Anatolia 3. 雑誌名 Anatolia 4. 巻 130 1. 著名名 KONDO OSAMU、TASHIRO MEGUMI、MIYAKE YUTAKA 4. 巻 130 1. 著名名 KONDO OSAMU、TASHIRO MEGUMI、MIYAKE YUTAKA 5. 最初と最後の頁 121-134 [複数論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 10. 1537/ase. 220122		_
2021年 3. 雑誌名 0. Shibata and S. Yamada (eds.), Calendars and Festivals in Mesopotamia in the Third and Second Millennium BC 165-199 165-199 18戦論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 無 オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著書名 山田軍部 4・巻 4 2. 論文標題 付記:古代メソポタミア都市 三浦億先生のご講演をうけて 5・発行年2022年 3. 雑誌名 文部科学省科学研究費補助金新学術領域研究(研究領域提案型)平成30年度~34年度「都市文明の本質: 古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究 5・最初と最後の頁 309~315 1 番書名 ホーブンアクセス 国際共著 5・元ガラアジアにおける都市の発生と変容の学際研究 5・元が元アジアにおける都市の発生と変容の学際研究 5・元が元アジアにおける都市の発生と変容の学際研究 5・元が元アジアにおける都市の発生と変容の学際研究 5・元が元の対象性 5・元が元の共和ではよい、又はオーブンアクセスが困難 1・著書名 KONDO OSAMU、TASHIRO MEGUMI、MIYAKE YUTAKA 1・30 1・著書名 KONDO OSAMU、TASHIRO MEGUMI、MIYAKE YUTAKA 4・巻 130 1・著書名 Anthropological Science 6・最初と最後の頁 121~134 1展戦論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 直読の有無 1・2022年 6・最初と最後の頁 121~134	Daisuke Shibata, Shigeo Yamada	1
2021年 3. 雑誌名 D. Shibata and S. Yamada (eds.), Calendars and Festivals in Mesopotamia in the Third and Second Millennium &C 165-199 H戦論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 無 オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著書名 出事態 4 巻 4 巻 4 巻 4 巻 4 巻 4 巻 4 巻 4 巻 4 巻 4	A NEW	
3 . 雑誌名 D. Shibata and S. Yamada (eds.), Calendars and Festivals in Mesopotamia in the Third and Second Millennia BC Hattinnia BC Ha		
D. Shibata and S. Yamada (eds.), Calendars and Festivals in Mesopotamia in the Third and Second Millennia BC 165~199 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著 1. 著者名山田重郎 4. 巻 2. 論文標題付記:古代メソボタミア都市 三浦徹先生のご講演をうけて 5. 発行年 2022年 3. 雑誌名で部分学と教育の学際研究 6. 最初と最後の頁 309~315 古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著 1. 著者名 KONDO OSAMU、TASHIRO MEGUMI、MIYAKE YUTAKA 4. 巻 1. 著者名 KONDO OSAMU、TASHIRO MEGUMI、MIYAKE YUTAKA 4. 巻 2. 論文標題 Human skeletal remains from Hasankeyf Hoeyuek, a sedentary hunter-gatherer site in southeast Anatolia 5. 発行年 2022年 Anthropological Science 6. 最初と最後の頁 121~134 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 10.1537/ase.22012 査読の有無 有 オープンアクセス 国際共著	Calendars of the Land of Hana and the Middle Assyrian Land of Mari in the Second Millennium BC	2021年
D. Shibata and S. Yamada (eds.), Calendars and Festivals in Mesopotamia in the Third and Second Millennia BC 165~199 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著 1. 著者名山田重郎 4. 卷 2. 論文標題 付記: 古代メソボタミア都市 三浦徹先生のご講演をうけて 5. 発行年 2022年 3. 雑誌名でからいこますが、「研究領域提案型」平成30年度 - 34年度「都市文明の本質: 古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究 6. 最初と最後の頁 309~315 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著 1. 著者名 KONDO OSAMU、TASHIRO MEGUMI、MIYAKE YUTAKA 4. 卷 2. 論文標題 Human skeletal remains from Hasankeyf Hoeyuek, a sedentary hunter-gatherer site in southeast Anatolia 5. 発行年 2022年 Anatolia 3. 雑誌名 Anthropological Science 6. 最初と最後の頁 121~134 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1537/ase.220122 査読の有無 有 オープンアクセス		
Millennia BC	3.雑誌名	6.最初と最後の頁
###	D. Shibata and S. Yamada (eds.), Calendars and Festivals in Mesopotamia in the Third and Second	
選続の有無		-
## オープンアクセス		
## オープンアクセス	掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
オープンアクセス 国際共著 1 . 著者名 山田重郎 4 . 巻 4 2 . 論文標題 付記:古代メソポタミア都市 三浦徹先生のご講演をうけて 5 . 発行年 2022年 3 . 雑誌名 文部科学省科学研究費補助金新学術領域研究(研究領域提案型)平成30年度~34年度「都市文明の本質: 方部プラジアにおける都市の発生と変容の学際研究 6 . 最初と最後の頁 309~315 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし 重読の有無 無 オープンアクセス 国際共著 1 . 著者名 KONDO OSAMU、TASHIRO MEGUMI、MIYAKE YUTAKA 4 . 巻 130 2 . 論文標題 Human skeletal remains from Hasankeyf Hoeyuek, a sedentary hunter-gatherer site in southeast Anatolia 5 . 発行年 2022年 3 . 雑誌名 Anthropological Science 6 . 最初と最後の頁 121 - 134 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 10.1537/ase.220122 査読の有無 有 オープンアクセス 国際共著		
オープンアクセスとしている(また、その予定である) 4.巻 1. 著者名 山田重郎 4.巻 2. 論文標題 付記:古代メソポタミア都市 三浦徹先生のご講演をうけて 5.発行年 2022年 3. 雑誌名 文部科学省科学研究費補助金新学術領域研究(研究領域提案型)平成30年度~34年度「都市文明の本質: 古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究 6.最初と最後の頁 309~315 掲載論文のD01(デジタルオプジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著 1. 著者名 KONDO OSAMU、TASHIRO MEGUMI、MIYAKE YUTAKA 4.巻 130 2. 論文標題 Human skeletal remains from Hasankeyf Hoeyuek, a sedentary hunter-gatherer site in southeast Anatolia 5.発行年 2022年 3. 雑誌名 Anthropological Science 6.最初と最後の頁 121~134 掲載論文のD01(デジタルオプジェクト識別子) 10.1537/ase.220122 査読の有無 有 オープンアクセス 国際共著	<i>i i i i i i i i i i</i>	////
オープンアクセスとしている(また、その予定である) - 1. 著者名 山田重郎 4. 巻 4 2. 論文標題 付記:古代メソポタミア都市 三浦徹先生のご講演をうけて 5. 発行年 2022年 3. 雑誌名 文部科学省科学研究費補助金新学術領域研究(研究領域提案型)平成30年度~34年度「都市文明の本質: 古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究 6. 最初と最後の頁 309~315 掲載論文のD01(デジタルオプジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著 130 1. 著者名 KONDO OSAMU、TASHIRO MEGUMI、MIYAKE YUTAKA 4. 巻 130 2. 論文標題 Human skeletal remains from Hasankeyf Hoeyuek, a sedentary hunter-gatherer site in southeast Anatolia 5. 発行年 2022年 Anatolia 3. 雑誌名 Anthropological Science 6. 最初と最後の頁 121~134 掲載論文のD01(デジタルオプジェクト識別子) 10.1537/ase.220122 査読の有無 有	オープンマクセス	国際共業
1 . 著書名 山田重郎 4 . 巻 4 2 . 論文標題 付記: 古代スソポタミア都市 三浦徹先生のご講演をうけて 5 . 発行年 2022年 3 . 雑誌名 文部科学省科学研究費補助金新学術領域研究(研究領域提案型)平成30年度~34年度「都市文明の本質: 古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究 6 . 最初と最後の頁 309~315 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 童読の有無 無 オーブンアクセス がMB 4 . 巻 130 1 . 著書名 KONDO OSAMU, TASHIRO MEGUMI、MIYAKE YUTAKA 4 . 巻 130 2 . 論文標題 Human skeletal remains from Hasankeyf Hoeyuek, a sedentary hunter-gatherer site in southeast Anatolia 5 . 発行年 2022年 4 . 最初と最後の頁 121~134 3 . 雑誌名 Anthropological Science 6 . 最初と最後の頁 121~134 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1537/ase.220122 査読の有無 有 オープンアクセス 国際共著		国际八省
山田重郎 4 2 . 論文標題 付記:古代メソボタミア都市 三浦徹先生のご講演をうけて 5 . 発行年 2022年 3 . 雑誌名 文部科学省科学研究費補助金新学術領域研究(研究領域提案型)平成30年度~34年度「都市文明の本質: 古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究 6 . 最初と最後の頁 309~315 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 重読の有無 無 オープンアクセス 国際共著 1. 著者名 KONDO OSAMU, TASHIRO MEGUMI、MIYAKE YUTAKA 4 . 巻 130 2 . 論文標題 Human skeletal remains from Hasankeyf Hoeyuek, a sedentary hunter-gatherer site in southeast Anatolia 3 . 雑誌名 Anthropological Science 5 . 発行年 2022年 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1537/ase.220122 直読の有無 121~134 オープンアクセス 国際共著	オーランティビスとしている(また、この)がたこのも)	-
山田重郎 4 2 . 論文標題 付記:古代メソボタミア都市 三浦徹先生のご講演をうけて 5 . 発行年 2022年 3 . 雑誌名 文部科学省科学研究費補助金新学術領域研究(研究領域提案型)平成30年度~34年度「都市文明の本質: 古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究 6 . 最初と最後の頁 309~315 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 重読の有無 無 オープンアクセス 国際共著 1. 著者名 KONDO OSAMU, TASHIRO MEGUMI、MIYAKE YUTAKA 4 . 巻 130 2 . 論文標題 Human skeletal remains from Hasankeyf Hoeyuek, a sedentary hunter-gatherer site in southeast Anatolia 3 . 雑誌名 Anthropological Science 5 . 発行年 2022年 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1537/ase.220122 直読の有無 121~134 オープンアクセス 国際共著	1 节之々	1 *
2. 論文標題 付記: 古代メソボタミア都市 三浦徹先生のご講演をうけて 5. 発行年 2022年 3. 雑誌名 文部科学省科学研究費補助金新学術領域研究(研究領域提案型)平成30年度~34年度「都市文明の本質: 古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究 6. 最初と最後の頁 309~315 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス KONDO OSAMU, TASHIRO MEGUMI、MIYAKE YUTAKA 4. 巻 130 2. 論文標題 Human skeletal remains from Hasankeyf Hoeyuek, a sedentary hunter-gatherer site in southeast Anatolia 5. 発行年 2022年 3. 雑誌名 Anthropological Science 6. 最初と最後の頁 121~134 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1537/ase.220122 査読の有無 有 オープンアクセス 国際共著		_
付記:古代メソポタミア都市 三浦徹先生のご講演をうけて 2022年 2022年 2022年 3 . 雑誌名 文部科学省科学研究費補助金新学術領域研究(研究領域提案型)平成30年度~34年度「都市文明の本質: 309~315 309~315 2 . 元代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究 査読の有無	山田里即	4
付記:古代メソポタミア都市 三浦徹先生のご講演をうけて 2022年 2022年 2022年 3 . 雑誌名 文部科学省科学研究費補助金新学術領域研究(研究領域提案型)平成30年度~34年度「都市文明の本質: 309~315 309~315 309~315	AA - UEST	= 7V./= b=
3 . 雑誌名		
文部科学省科学研究費補助金新学術領域研究(研究領域提案型)平成30年度~34年度「都市文明の本質:	付記:古代メソボタミア都市 三浦徹先生のご講演をうけて	2022年
文部科学省科学研究費補助金新学術領域研究(研究領域提案型)平成30年度~34年度「都市文明の本質: 309~315 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし 査読の有無 オープンアクセス 国際共著 1.著者名 KONDO OSAMU、TASHIRO MEGUMI、MIYAKE YUTAKA 4.巻 130 2.論文標題 Human skeletal remains from Hasankeyf Hoeyuek, a sedentary hunter-gatherer site in southeast Anatolia 5.発行年 2022年 3.雑誌名 Anthropological Science 6.最初と最後の頁 121~134 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1537/ase.220122 査読の有無 有 オープンアクセス 国際共著		
古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 KONDO OSAMU、TASHIRO MEGUMI、MIYAKE YUTAKA 2. 論文標題 Human skeletal remains from Hasankeyf Hoeyuek, a sedentary hunter-gatherer site in southeast Anatolia 3. 雑誌名 Anthropological Science 「表彰の有無 10.1537/ase.220122 「本プンアクセス 国際共著 「表読の有無 有 オープンアクセス 国際共著	3.雑誌名	6.最初と最後の頁
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 無 コープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - コ・著者名 KONDO OSAMU、TASHIRO MEGUMI、MIYAKE YUTAKA 4・巻 130	文部科学省科学研究費補助金新学術領域研究(研究領域提案型)平成30年度~34年度「都市文明の本質:	309 ~ 315
無 カープンアクセス 国際共著 カープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 . 著者名 KONDO OSAMU、TASHIRO MEGUMI、MIYAKE YUTAKA 130 2 . 論文標題 Human skeletal remains from Hasankeyf Hoeyuek, a sedentary hunter-gatherer site in southeast Anatolia 3 . 雑誌名 Anthropological Science 6 . 最初と最後の頁 121~134 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1537/ase.220122 有 コニアクセス 国際共著	古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究	
無 カープンアクセス 国際共著 カープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1.著者名 KONDO OSAMU、TASHIRO MEGUMI、MIYAKE YUTAKA 130 5.発行年 Human skeletal remains from Hasankeyf Hoeyuek, a sedentary hunter-gatherer site in southeast Anatolia 3.雑誌名 Anthropological Science 6.最初と最後の頁 121~134 121~134 121~137/ase.220122 有 10.1537/ase.220122 138時表 10.1537/ase.220122 138時表 14.ガンアクセス 14. 本力プンアクセス 14. 本力プンアクセス 15. 本力プンアクンアクセス 15. 本力プンアクンアクンアクンアクンアクンアクンアクンアクンアクンアクンアクンアクンアクン		
無 カープンアクセス 国際共著 カープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 . 著者名 KONDO OSAMU、TASHIRO MEGUMI、MIYAKE YUTAKA 130 5 . 発行年 Human skeletal remains from Hasankeyf Hoeyuek, a sedentary hunter-gatherer site in southeast Anatolia 3 . 雑誌名 Anthropological Science 6 . 最初と最後の頁 121~134 121~134 181 1537/ase.220122 有 10.1537/ase.220122 18時共著	掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	<u></u> 査読の有無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 . 著者名 KONDO OSAMU、TASHIRO MEGUMI、MIYAKE YUTAKA - 2 . 論文標題 Human skeletal remains from Hasankeyf Hoeyuek, a sedentary hunter-gatherer site in southeast Anatolia 3 . 雑誌名 Anthropological Science - 5 . 発行年 2022年 - 6 . 最初と最後の頁 121~134 - 734 - 732アクセス - 10.1537/ase.220122 - 有 - 国際共著		
### Anatolia おります。 #### Anatolia おります。 #### Anatolia おります。 #### Anatological Science ### Anatological Science #### Anatological Science #### Anatological Science #### Anatological Science #### Anatological Science ##### Anatological Science #### Anatological Science ##### Anatological Science ###### Anatological Science ###################################		
### Anatolia おります。 #### Anatolia おります。 #### Anatolia おります。 #### Anatological Science ### Anatological Science #### Anatological Science ### Anatological Science ### A	オープンアクセス	国際共著
1 . 著者名 KONDO OSAMU、TASHIRO MEGUMI、MIYAKE YUTAKA 2 . 論文標題 Human skeletal remains from Hasankeyf Hoeyuek, a sedentary hunter-gatherer site in southeast Anatolia 3 . 雑誌名 Anthropological Science 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1537/ase.220122 有 国際共著		-
KONDO OSAMU、TASHIRO MEGUMI、MIYAKE YUTAKA1302.論文標題 Human skeletal remains from Hasankeyf Hoeyuek, a sedentary hunter-gatherer site in southeast Anatolia5.発行年 2022年3.雑誌名 Anthropological Science6.最初と最後の頁 121~134掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1537/ase.220122査読の有無 有	TO THE PROPERTY OF THE PROPERT	
KONDO OSAMU、TASHIRO MEGUMI、MIYAKE YUTAKA1302.論文標題 Human skeletal remains from Hasankeyf Hoeyuek, a sedentary hunter-gatherer site in southeast Anatolia5.発行年 2022年3.雑誌名 Anthropological Science6.最初と最後の頁 121~134掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1537/ase.220122査読の有無 有	1	
2.論文標題 Human skeletal remains from Hasankeyf Hoeyuek, a sedentary hunter-gatherer site in southeast Anatolia5.発行年 2022年3.雑誌名 Anthropological Science6.最初と最後の頁 121~134掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1537/ase.220122査読の有無 有オープンアクセス国際共著		
Human skeletal remains from Hasankeyf Hoeyuek, a sedentary hunter-gatherer site in southeast 2022年 3.雑誌名 Anthropological Science 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1537/ase.220122 国際共著	NONDO OSAMO, IASTINO MEGOMI, MITANE TUTANA	130
Human skeletal remains from Hasankeyf Hoeyuek, a sedentary hunter-gatherer site in southeast 2022年 3.雑誌名 Anthropological Science 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1537/ase.220122 国際共著	2	F 整備
Anatolia 6.最初と最後の頁 3.雑誌名 6.最初と最後の頁 Anthropological Science 121~134 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 10.1537/ase.220122 有 オープンアクセス 国際共著		
3.雑誌名 Anthropological Science 6.最初と最後の頁 121~134 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1537/ase.220122 査読の有無 有 オープンアクセス 国際共著		2022年
Anthropological Science 121~134 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 10.1537/ase.220122 有		
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 査読の有無 10.1537/ase.220122 有 国際共著	3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 査読の有無 10.1537/ase.220122 有 国際共著	Anthropological Science	121 ~ 134
10.1537/ase.220122 有 オープンアクセス 国際共著		
10.1537/ase.220122 有 オープンアクセス 国際共著		
10.1537/ase.220122 有 オープンアクセス 国際共著	掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無 査読の有無
オープンアクセス 国際共著		_
		Ŀ
	オープンアクセス	国際共著
	オープンアクセスとしている(また、その予定である)	

***	[
1.著者名	4 . 巻
三宅裕	23
2.論文標題	5.発行年
西アジア先史時代における貝製装身具 - その起源から先土器新石器時代までー	2022年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
西アジア考古学	1~18
ロアファラロ子	1 *- 10
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	有
60	F
+	国際共英
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1 . 著者名	4 . 巻
	_
三宅裕	29
2.論文標題	5 . 発行年
ティグリス川上流域の新石器時代 - ハッサンケイフ・ホユック遺跡とウルス・ダム水没地域の調査 -	2022年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
第29回西アジア発掘調査報告会報告集	93 ~ 96
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
460	,
+	国際共英
オープンアクセス	国際共著
ナープンマクセフト ケハス(また スの子字でも2)	-
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	
オープンアクセスとしている(また、その子をとめる)	
	/
1 . 著者名	4.巻
	4.巻 57
1 . 著者名	_
1 . 著者名 Osamu Maeda	57
1 . 著者名 Osamu Maeda 2 . 論文標題	5 . 発行年
1 . 著者名 Osamu Maeda	57
1 . 著者名 Osamu Maeda 2 . 論文標題 Quminas in 1981: Excavations of a Late PPNB to Pottery Neolithic Settlement in Northwest Syria	57 5 . 発行年 2022年
1 . 著者名 Osamu Maeda 2 . 論文標題	5 . 発行年
1 . 著者名 Osamu Maeda 2 . 論文標題 Quminas in 1981: Excavations of a Late PPNB to Pottery Neolithic Settlement in Northwest Syria 3 . 雑誌名	57 5 . 発行年 2022年
1 . 著者名 Osamu Maeda 2 . 論文標題 Quminas in 1981: Excavations of a Late PPNB to Pottery Neolithic Settlement in Northwest Syria	57 5.発行年 2022年 6.最初と最後の頁
1 . 著者名 Osamu Maeda 2 . 論文標題 Quminas in 1981: Excavations of a Late PPNB to Pottery Neolithic Settlement in Northwest Syria 3 . 雑誌名	57 5.発行年 2022年 6.最初と最後の頁
1 . 著者名 Osamu Maeda 2 . 論文標題 Quminas in 1981: Excavations of a Late PPNB to Pottery Neolithic Settlement in Northwest Syria 3 . 雑誌名 Orient	57 5. 発行年 2022年 6. 最初と最後の頁 70~92
1 . 著者名 Osamu Maeda 2 . 論文標題 Quminas in 1981: Excavations of a Late PPNB to Pottery Neolithic Settlement in Northwest Syria 3 . 雑誌名	57 5.発行年 2022年 6.最初と最後の頁
1 . 著者名 Osamu Maeda 2 . 論文標題 Quminas in 1981: Excavations of a Late PPNB to Pottery Neolithic Settlement in Northwest Syria 3 . 雑誌名 Orient	57 5. 発行年 2022年 6. 最初と最後の頁 70~92
1 . 著者名 Osamu Maeda 2 . 論文標題 Quminas in 1981: Excavations of a Late PPNB to Pottery Neolithic Settlement in Northwest Syria 3 . 雑誌名 Orient 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	57 5. 発行年 2022年 6. 最初と最後の頁 70~92
1 . 著者名 Osamu Maeda 2 . 論文標題 Quminas in 1981: Excavations of a Late PPNB to Pottery Neolithic Settlement in Northwest Syria 3 . 雑誌名 Orient 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	57 5. 発行年 2022年 6. 最初と最後の頁 70~92 査読の有無 有
1 . 著者名 Osamu Maeda 2 . 論文標題 Quminas in 1981: Excavations of a Late PPNB to Pottery Neolithic Settlement in Northwest Syria 3 . 雑誌名 Orient 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス	57 5. 発行年 2022年 6. 最初と最後の頁 70~92
1 . 著者名 Osamu Maeda 2 . 論文標題 Quminas in 1981: Excavations of a Late PPNB to Pottery Neolithic Settlement in Northwest Syria 3 . 雑誌名 Orient 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	57 5. 発行年 2022年 6. 最初と最後の頁 70~92 査読の有無 有
1 . 著者名 Osamu Maeda 2 . 論文標題 Quminas in 1981: Excavations of a Late PPNB to Pottery Neolithic Settlement in Northwest Syria 3 . 雑誌名 Orient 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス	57 5. 発行年 2022年 6. 最初と最後の頁 70~92 査読の有無 有
1 . 著者名 Osamu Maeda 2 . 論文標題 Quminas in 1981: Excavations of a Late PPNB to Pottery Neolithic Settlement in Northwest Syria 3 . 雑誌名 Orient 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	57 5. 発行年 2022年 6. 最初と最後の頁 70~92 査読の有無 有 国際共著
1 . 著者名 Osamu Maeda 2 . 論文標題 Quminas in 1981: Excavations of a Late PPNB to Pottery Neolithic Settlement in Northwest Syria 3 . 雑誌名 Orient 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	57 5 . 発行年 2022年 6 . 最初と最後の頁 70~92 査読の有無 有 国際共著
1 . 著者名 Osamu Maeda 2 . 論文標題 Quminas in 1981: Excavations of a Late PPNB to Pottery Neolithic Settlement in Northwest Syria 3 . 雑誌名 Orient 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Nouri Fatemeh、Azizi Hossein、Asahara Yoshihiro、Whattam Scott A.、Tsuboi Motohiro、Mohammad	57 5. 発行年 2022年 6. 最初と最後の頁 70~92 査読の有無 有 国際共著
1 . 著者名 Osamu Maeda 2 . 論文標題 Quminas in 1981: Excavations of a Late PPNB to Pottery Neolithic Settlement in Northwest Syria 3 . 雑誌名 Orient 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Nouri Fatemeh、Azizi Hossein、Asahara Yoshihiro、Whattam Scott A.、Tsuboi Motohiro、Mohammad Yousif Osman、Minami Masayo、Anma Ryo	57 5.発行年 2022年 6.最初と最後の頁 70~92 査読の有無 有 国際共著
1 . 著者名 Osamu Maeda 2 . 論文標題 Quminas in 1981: Excavations of a Late PPNB to Pottery Neolithic Settlement in Northwest Syria 3 . 雑誌名 Orient 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Nouri Fatemeh、Azizi Hossein、Asahara Yoshihiro、Whattam Scott A.、Tsuboi Motohiro、Mohammad	57 5 . 発行年 2022年 6 . 最初と最後の頁 70~92 査読の有無 有 国際共著
1 . 著者名 Osamu Maeda 2 . 論文標題 Quminas in 1981: Excavations of a Late PPNB to Pottery Neolithic Settlement in Northwest Syria 3 . 雑誌名 Orient 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Nouri Fatemeh、Azizi Hossein、Asahara Yoshihiro、Whattam Scott A.、Tsuboi Motohiro、Mohammad Yousif Osman、Minami Masayo、Anma Ryo 2 . 論文標題	57 5.発行年 2022年 6.最初と最後の頁 70~92 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 404-405 5.発行年
1 . 著者名 Osamu Maeda 2 . 論文標題 Quminas in 1981: Excavations of a Late PPNB to Pottery Neolithic Settlement in Northwest Syria 3 . 雑誌名 Orient 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Nouri Fatemeh、Azizi Hossein、Asahara Yoshihiro、Whattam Scott A.、Tsuboi Motohiro、Mohammad Yousif Osman、Minami Masayo、Anma Ryo	57 5.発行年 2022年 6.最初と最後の頁 70~92 査読の有無 有 国際共著
1 . 著者名 Osamu Maeda 2 . 論文標題 Quminas in 1981: Excavations of a Late PPNB to Pottery Neolithic Settlement in Northwest Syria 3 . 雑誌名 Orient 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Nouri Fatemeh、Azizi Hossein、Asahara Yoshihiro、Whattam Scott A.、Tsuboi Motohiro、Mohammad Yousif Osman、Minami Masayo、Anma Ryo 2 . 論文標題 Coexistence of two types of Late Paleocene adakitic granitoid、Soursat complex、NW Iran	57 5 . 発行年 2022年 6 . 最初と最後の頁 70~92 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 404-405 5 . 発行年 2021年
1 . 著者名 Osamu Maeda 2 . 論文標題 Quminas in 1981: Excavations of a Late PPNB to Pottery Neolithic Settlement in Northwest Syria 3 . 雑誌名 Orient 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Nouri Fatemeh、Azizi Hossein、Asahara Yoshihiro、Whattam Scott A.、Tsuboi Motohiro、Mohammad Yousif Osman、Minami Masayo、Anma Ryo 2 . 論文標題 Coexistence of two types of Late Paleocene adakitic granitoid、Soursat complex、NW Iran 3 . 雑誌名	57 5.発行年 2022年 6.最初と最後の頁 70~92 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 404-405 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁
1 . 著者名 Osamu Maeda 2 . 論文標題 Quminas in 1981: Excavations of a Late PPNB to Pottery Neolithic Settlement in Northwest Syria 3 . 雑誌名 Orient 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Nouri Fatemeh、Azizi Hossein、Asahara Yoshihiro、Whattam Scott A.、Tsuboi Motohiro、Mohammad Yousif Osman、Minami Masayo、Anma Ryo 2 . 論文標題 Coexistence of two types of Late Paleocene adakitic granitoid、Soursat complex、NW Iran	57 5 . 発行年 2022年 6 . 最初と最後の頁 70~92 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 404-405 5 . 発行年 2021年
1 . 著者名 Osamu Maeda 2 . 論文標題 Quminas in 1981: Excavations of a Late PPNB to Pottery Neolithic Settlement in Northwest Syria 3 . 雑誌名 Orient 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Nouri Fatemeh、Azizi Hossein、Asahara Yoshihiro、Whattam Scott A.、Tsuboi Motohiro、Mohammad Yousif Osman、Minami Masayo、Anma Ryo 2 . 論文標題 Coexistence of two types of Late Paleocene adakitic granitoid、Soursat complex、NW Iran 3 . 雑誌名	57 5 . 発行年 2022年 6 . 最初と最後の頁 70~92 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 404-405 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁
1 . 著者名 Osamu Maeda 2 . 論文標題 Quminas in 1981: Excavations of a Late PPNB to Pottery Neolithic Settlement in Northwest Syria 3 . 雑誌名 Orient 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Nouri Fatemeh、Azizi Hossein、Asahara Yoshihiro、Whattam Scott A.、Tsuboi Motohiro、Mohammad Yousif Osman、Minami Masayo、Anma Ryo 2 . 論文標題 Coexistence of two types of Late Paleocene adakitic granitoid、Soursat complex、NW Iran 3 . 雑誌名	57 5.発行年 2022年 6.最初と最後の頁 70~92 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 404-405 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁
1 . 著者名 Osamu Maeda 2 . 論文標題 Quminas in 1981: Excavations of a Late PPNB to Pottery Neolithic Settlement in Northwest Syria 3 . 雑誌名 Orient 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Nouri Fatemeh、Azizi Hossein、Asahara Yoshihiro、Whattam Scott A.、Tsuboi Motohiro、Mohammad Yousif Osman、Minami Masayo、Anma Ryo 2 . 論文標題 Coexistence of two types of Late Paleocene adakitic granitoid,Soursat complex,NW Iran 3 . 雑誌名 Lithos	57 5 . 発行年 2022年 6 . 最初と最後の頁 70~92 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 404-405 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 106438~106438
1 . 著者名 Osamu Maeda 2 . 論文標題 Quminas in 1981: Excavations of a Late PPNB to Pottery Neolithic Settlement in Northwest Syria 3 . 雑誌名 Orient 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Nouri Fatemeh、Azizi Hossein、Asahara Yoshihiro、Whattam Scott A.、Tsuboi Motohiro、Mohammad Yousif Osman、Minami Masayo、Anma Ryo 2 . 論文標題 Coexistence of two types of Late Paleocene adakitic granitoid、Soursat complex、NW Iran 3 . 雑誌名 Lithos	57 5 . 発行年 2022年 6 . 最初と最後の頁 70~92 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 404-405 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 106438~106438
1 . 著者名 Osamu Maeda 2 . 論文標題 Quminas in 1981: Excavations of a Late PPNB to Pottery Neolithic Settlement in Northwest Syria 3 . 雑誌名 Orient 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Nouri Fatemeh、Azizi Hossein、Asahara Yoshihiro、Whattam Scott A.、Tsuboi Motohiro、Mohammad Yousif Osman、Minami Masayo、Anma Ryo 2 . 論文標題 Coexistence of two types of Late Paleocene adakitic granitoid,Soursat complex,NW Iran 3 . 雑誌名 Lithos	57 5 . 発行年 2022年 6 . 最初と最後の頁 70~92 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 404-405 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 106438~106438
1 . 著者名 Osamu Maeda 2 . 論文標題 Quminas in 1981: Excavations of a Late PPNB to Pottery Neolithic Settlement in Northwest Syria 3 . 雑誌名 Orient 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Nouri Fatemeh、Azizi Hossein、Asahara Yoshihiro、Whattam Scott A.、Tsuboi Motohiro、Mohammad Yousif Osman、Minami Masayo、Anma Ryo 2 . 論文標題 Coexistence of two types of Late Paleocene adakitic granitoid、Soursat complex、NW Iran 3 . 雑誌名 Lithos	57 5 . 発行年 2022年 6 . 最初と最後の頁 70~92 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 404-405 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 106438~106438
1 . 著者名 Osamu Maeda 2 . 論文標題 Ouminas in 1981: Excavations of a Late PPNB to Pottery Neolithic Settlement in Northwest Syria 3 . 雑誌名 Orient 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし 1 . 著者名 Nouri Fatemeh, Azizi Hossein, Asahara Yoshihiro, Whattam Scott A.、Tsuboi Motohiro, Mohammad Yousif Osman, Minami Masayo, Anma Ryo 2 . 論文標題 Coexistence of two types of Late Paleocene adakitic granitoid, Soursat complex, NW Iran 3 . 雑誌名 Lithos 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 10.1016/j.lithos.2021.106438	57 5 . 発行年 2022年 6 . 最初と最後の頁 70~92 査読の有無 国際共著 - 4 . 巻 404-405 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 106438~106438
1 . 著者名 Osamu Maeda 2 . 論文標題 Quminas in 1981: Excavations of a Late PPNB to Pottery Neolithic Settlement in Northwest Syria 3 . 雑誌名 Orient 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Nouri Fatemeh、Azizi Hossein、Asahara Yoshihiro、Whattam Scott A.、Tsuboi Motohiro、Mohammad Yousif Osman、Minami Masayo、Anma Ryo 2 . 論文標題 Coexistence of two types of Late Paleocene adakitic granitoid、Soursat complex、NW Iran 3 . 雑誌名 Lithos	57 5 . 発行年 2022年 6 . 最初と最後の頁 70~92 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 404-405 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 106438~106438

	I
1.著者名	4 . 巻
Nouri Fatemeh、Reza Davoudian Ali、Allen Mark B.、Azizi Hossein、Asahara Yoshihiro、Anma Ryo、	362
Shabanian Nahid、Tsuboi Motohiro、Khodami Mahnaz	
2 . 論文標題	5 . 発行年
Early Cambrian highly fractionated granite, Central Iran: Evidence for drifting of northern	2021年
Gondwana and the evolution of the Proto-Tethys Ocean	2021—
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Precambrian Research	106291 ~ 106291
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1016/j.precamres.2021.106291	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	_
カープンテナビスとはない、人はカープンテナビスが四条	-
1 英型々	4 . 巻
1 . 著者名	
常木 晃・渡部展也・安間 了・板橋 悠・宮田佳樹・若狭 幸・サーリ ジャンモ・サーベル アハマド	1
サーベル	
2.論文標題	5 . 発行年
肥沃な三日月地帯東部の新石器化 - イラク・クルディスタン、スレマニ地域チャルモ遺跡の調査 (2021年)	2022年
CONTROL OF THE CONTRO	
	6.最初と最後の頁
** *** * *	
第29回西アジア発掘調査報告会報告集	32 ~ 37
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	_
カランプと外ではない、人間の ランデアとハガ田森	
1.著者名	4 **
1 1 . 若有名	4 . 巻
下岡順直・安間 了・Jaafar Jotheri・中川清隆・長島秀樹・平田英隆	4
下岡順直・安間 了・Jaafar Jotheri・中川清隆・長島秀樹・平田英隆	
	5 . 発行年
下岡順直・安間 了・Jaafar Jotheri・中川清隆・長島秀樹・平田英隆 2.論文標題	5.発行年
下岡順直・安間 了・Jaafar Jotheri・中川清隆・長島秀樹・平田英隆	
下岡順直・安間 了・Jaafar Jotheri・中川清隆・長島秀樹・平田英隆 2 .論文標題 Tell Umm al-Aqaribの三日月型砂丘のルミネッセンス年代測定と風向風速解析	5 . 発行年 2022年
下岡順直・安間 了・Jaafar Jotheri・中川清隆・長島秀樹・平田英隆 2 . 論文標題 Tell Umm al-Aqaribの三日月型砂丘のルミネッセンス年代測定と風向風速解析 3 . 雑誌名	5 . 発行年 2022年 6 . 最初と最後の頁
下岡順直・安間 了・Jaafar Jotheri・中川清隆・長島秀樹・平田英隆 2 .論文標題 Tell Umm al-Aqaribの三日月型砂丘のルミネッセンス年代測定と風向風速解析	5 . 発行年 2022年
下岡順直・安間 了・Jaafar Jotheri・中川清隆・長島秀樹・平田英隆 2 .論文標題 Tell Umm al-Aqaribの三日月型砂丘のルミネッセンス年代測定と風向風速解析 3 . 雑誌名	5 . 発行年 2022年 6 . 最初と最後の頁
下岡順直・安間 了・Jaafar Jotheri・中川清隆・長島秀樹・平田英隆 2 . 論文標題 Tell Umm al-Aqaribの三日月型砂丘のルミネッセンス年代測定と風向風速解析 3 . 雑誌名 都市文明の本質:古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究 研究成果報告2021年度	5 . 発行年 2022年 6 . 最初と最後の頁 173~185
下岡順直・安間 了・Jaafar Jotheri・中川清隆・長島秀樹・平田英隆 2 .論文標題 Tell Umm al-Aqaribの三日月型砂丘のルミネッセンス年代測定と風向風速解析 3 . 雑誌名	5 . 発行年 2022年 6 . 最初と最後の頁
下岡順直・安間 了・Jaafar Jotheri・中川清隆・長島秀樹・平田英隆 2 . 論文標題 Tell Umm al-Aqaribの三日月型砂丘のルミネッセンス年代測定と風向風速解析 3 . 雑誌名 都市文明の本質:古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究 研究成果報告2021年度	5 . 発行年 2022年 6 . 最初と最後の頁 173~185
下岡順直・安間 了・Jaafar Jotheri・中川清隆・長島秀樹・平田英隆 2 . 論文標題 Tell Umm al-Aqaribの三日月型砂丘のルミネッセンス年代測定と風向風速解析 3 . 雑誌名 都市文明の本質:古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究 研究成果報告2021年度 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	5 . 発行年 2022年 6 . 最初と最後の頁 173~185 査読の有無
下岡順直・安間 了・Jaafar Jotheri・中川清隆・長島秀樹・平田英隆 2 . 論文標題 Tell Umm al-Aqaribの三日月型砂丘のルミネッセンス年代測定と風向風速解析 3 . 雑誌名 都市文明の本質:古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究 研究成果報告2021年度 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	5 . 発行年 2022年 6 . 最初と最後の頁 173~185 査読の有無 無
下岡順直・安間 了・Jaafar Jotheri・中川清隆・長島秀樹・平田英隆 2 . 論文標題 Tell Umm al-Aqaribの三日月型砂丘のルミネッセンス年代測定と風向風速解析 3 . 雑誌名 都市文明の本質:古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究 研究成果報告2021年度 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス	5 . 発行年 2022年 6 . 最初と最後の頁 173~185 査読の有無
下岡順直・安間 了・Jaafar Jotheri・中川清隆・長島秀樹・平田英隆 2 . 論文標題 Tell Umm al-Aqaribの三日月型砂丘のルミネッセンス年代測定と風向風速解析 3 . 雑誌名 都市文明の本質:古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究 研究成果報告2021年度 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	5 . 発行年 2022年 6 . 最初と最後の頁 173~185 査読の有無 無
下岡順直・安間 了・Jaafar Jotheri・中川清隆・長島秀樹・平田英隆2.論文標題 Tell Umm al-Aqaribの三日月型砂丘のルミネッセンス年代測定と風向風速解析3.雑誌名 都市文明の本質:古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究 研究成果報告2021年度掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なしオープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	5 . 発行年 2022年 6 . 最初と最後の頁 173~185 査読の有無 無 国際共著
下岡順直・安間 了・Jaafar Jotheri・中川清隆・長島秀樹・平田英隆2.論文標題 Tell Umm al-Aqaribの三日月型砂丘のルミネッセンス年代測定と風向風速解析3.雑誌名 都市文明の本質:古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究 研究成果報告2021年度掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なしオープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難1.著者名	5 . 発行年 2022年 6 . 最初と最後の頁 173~185 査読の有無 無 国際共著
下岡順直・安間 了・Jaafar Jotheri・中川清隆・長島秀樹・平田英隆2.論文標題 Tell Umm al-Aqaribの三日月型砂丘のルミネッセンス年代測定と風向風速解析3.雑誌名 都市文明の本質:古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究 研究成果報告2021年度掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なしオープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	5 . 発行年 2022年 6 . 最初と最後の頁 173~185 査読の有無 無 国際共著
下岡順直・安間 了・Jaafar Jotheri・中川清隆・長島秀樹・平田英隆2.論文標題 Tell Umm al-Aqaribの三日月型砂丘のルミネッセンス年代測定と風向風速解析3.雑誌名 都市文明の本質:古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究 研究成果報告2021年度掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なしオープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難1.著者名	5 . 発行年 2022年 6 . 最初と最後の頁 173~185 査読の有無 無 国際共著 -
下岡順直・安間 了・Jaafar Jotheri・中川清隆・長島秀樹・平田英隆2. 論文標題 Tell Umm al-Aqaribの三日月型砂丘のルミネッセンス年代測定と風向風速解析3. 雑誌名 都市文明の本質:古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究 研究成果報告2021年度掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なしオープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難1. 著者名	5 . 発行年 2022年 6 . 最初と最後の頁 173~185 査読の有無 無 国際共著
下岡順直・安間 了・Jaafar Jotheri・中川清隆・長島秀樹・平田英隆 2 . 論文標題 Tell Umm al-Aqaribの三日月型砂丘のルミネッセンス年代測定と風向風速解析 3 . 雑誌名 都市文明の本質: 古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究 研究成果報告2021年度 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 黒澤正紀・池端 慶・安間 了・西山伸一 2 . 論文標題	5 . 発行年 2022年 6 . 最初と最後の頁 173~185 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 4
下岡順直・安間 了・Jaafar Jotheri・中川清隆・長島秀樹・平田英隆2.論文標題 Tell Umm al-Aqaribの三日月型砂丘のルミネッセンス年代測定と風向風速解析3.雑誌名 都市文明の本質:古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究 研究成果報告2021年度掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なしオープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難1.著者名 黒澤正紀・池端 慶・安間 了・西山伸ー	5 . 発行年 2022年 6 . 最初と最後の頁 173~185 査読の有無 無 国際共著 -
下岡順直・安間 了・Jaafar Jotheri・中川清隆・長島秀樹・平田英隆 2 . 論文標題 Tell Umm al-Aqaribの三日月型砂丘のルミネッセンス年代測定と風向風速解析 3 . 雑誌名 都市文明の本質:古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究 研究成果報告2021年度 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 黒澤正紀・池端 慶・安間 了・西山伸一 2 . 論文標題 ヤシン・テペ遺跡出土の腐食青銅片の鉱物・化学的特徴	5 . 発行年 2022年 6 . 最初と最後の頁 173~185 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 4
下岡順直・安間 了・Jaafar Jotheri・中川清隆・長島秀樹・平田英隆 2 . 論文標題 Tell Umm al-Aqaribの三日月型砂丘のルミネッセンス年代測定と風向風速解析 3 . 雑誌名 都市文明の本質: 古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究 研究成果報告2021年度 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 黒澤正紀・池端 慶・安間 了・西山伸一 2 . 論文標題 ヤシン・テベ遺跡出土の腐食青銅片の鉱物・化学的特徴 3 . 雑誌名	5 . 発行年 2022年 6 . 最初と最後の頁 173~185 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 4 . 巻 4 . 巻 6 . 最初と最後の頁
下岡順直・安間 了・Jaafar Jotheri・中川清隆・長島秀樹・平田英隆 2 . 論文標題 Tell Umm al-Aqaribの三日月型砂丘のルミネッセンス年代測定と風向風速解析 3 . 雑誌名 都市文明の本質:古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究 研究成果報告2021年度 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 黒澤正紀・池端 慶・安間 了・西山伸一 2 . 論文標題 ヤシン・テペ遺跡出土の腐食青銅片の鉱物・化学的特徴	5 . 発行年 2022年 6 . 最初と最後の頁 173~185 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 4
下岡順直・安間 了・Jaafar Jotheri・中川清隆・長島秀樹・平田英隆 2 . 論文標題 Tell Umm al-Aqaribの三日月型砂丘のルミネッセンス年代測定と風向風速解析 3 . 雑誌名 都市文明の本質: 古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究 研究成果報告2021年度 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 黒澤正紀・池端 慶・安間 了・西山伸一 2 . 論文標題 ヤシン・テベ遺跡出土の腐食青銅片の鉱物・化学的特徴 3 . 雑誌名	5 . 発行年 2022年 6 . 最初と最後の頁 173~185 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 4 . 巻 4 . 巻 6 . 最初と最後の頁
下岡順直・安間 了・Jaafar Jotheri・中川清隆・長島秀樹・平田英隆 2 . 論文標題 Tell Umm al-Aqaribの三日月型砂丘のルミネッセンス年代測定と風向風速解析 3 . 雑誌名 都市文明の本質:古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究 研究成果報告2021年度 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 黒澤正紀・池端 慶・安間 了・西山伸一 2 . 論文標題 ヤシン・テペ遺跡出土の腐食青銅片の鉱物・化学的特徴 3 . 雑誌名 都市文明の本質:古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究 研究成果報告2021年度	5 . 発行年 2022年 6 . 最初と最後の頁 173~185 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 4 5 . 発行年 2022年 6 . 最初と最後の頁 195~204
下岡順直・安間 了・Jaafar Jotheri・中川清隆・長島秀樹・平田英隆 2 . 論文標題 Tell Umm al-Aqaribの三日月型砂丘のルミネッセンス年代測定と風向風速解析 3 . 雑誌名 都市文明の本質: 古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究 研究成果報告2021年度 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 黒澤正紀・池端 慶・安間 了・西山伸一 2 . 論文標題 ヤシン・テベ遺跡出土の腐食青銅片の鉱物・化学的特徴 3 . 雑誌名	5 . 発行年 2022年 6 . 最初と最後の頁 173~185 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 4 . 巻 4 . 巻 6 . 最初と最後の頁
下岡順直・安間 了・Jaafar Jotheri・中川清隆・長島秀樹・平田英隆 2 . 論文標題 Tell Umm al-Aqaribの三日月型砂丘のルミネッセンス年代測定と風向風速解析 3 . 雑誌名 都市文明の本質:古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究 研究成果報告2021年度 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 黒澤正紀・池端 慶・安間 了・西山伸一 2 . 論文標題 ヤシン・テペ遺跡出土の腐食青銅片の鉱物・化学的特徴 3 . 雑誌名 都市文明の本質:古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究 研究成果報告2021年度	5 . 発行年 2022年 6 . 最初と最後の頁 173~185 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 4 5 . 発行年 2022年 6 . 最初と最後の頁 195~204
下岡順直・安間 了・Jaafar Jotheri・中川清隆・長島秀樹・平田英隆 2 . 論文標題 Tell Umm al-Aqaribの三日月型砂丘のルミネッセンス年代測定と風向風速解析 3 . 雑誌名 都市文明の本質: 古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究 研究成果報告2021年度 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 1 . 著者名 黒澤正紀・池端 慶・安間 了・西山伸一 2 . 論文標題 ヤシン・テベ遺跡出土の腐食青銅片の鉱物・化学的特徴 3 . 雑誌名 都市文明の本質: 古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究 研究成果報告2021年度	5 . 発行年 2022年 6 . 最初と最後の頁 173~185 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 4 5 . 発行年 2022年 6 . 最初と最後の頁 195~204
下岡順直・安間 了・Jaafar Jotheri・中川清隆・長島秀樹・平田英隆 2 . 論文標題 Tell Umm al-Aqaribの三日月型砂丘のルミネッセンス年代測定と風向風速解析 3 . 雑誌名 都市文明の本質: 古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究 研究成果報告2021年度 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 黒澤正紀・池端 慶・安間 了・西山伸一 2 . 論文標題 ヤシン・テペ遺跡出土の腐食青銅片の鉱物・化学的特徴 3 . 雑誌名 都市文明の本質: 古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究 研究成果報告2021年度	5 . 発行年 2022年 6 . 最初と最後の頁 173~185 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 4 . 巻 4 . 巻 6 . 最初と最後の頁 195~204 査読の有無 無
下岡順直・安間 了・Jaafar Jotheri・中川清隆・長島秀樹・平田英隆 2 . 論文標題 Tell Umm al-Aqaribの三日月型砂丘のルミネッセンス年代測定と風向風速解析 3 . 雑誌名 都市文明の本質: 古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究 研究成果報告2021年度 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 黒澤正紀・池端 慶・安間 了・西山伸一 2 . 論文標題 ヤシン・テベ遺跡出土の腐食青銅片の鉱物・化学的特徴 3 . 雑誌名 都市文明の本質: 古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究 研究成果報告2021年度	5 . 発行年 2022年 6 . 最初と最後の頁 173~185 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 4 5 . 発行年 2022年 6 . 最初と最後の頁 195~204

1 . 著者名	4.巻
1.守川知子	1
0. \$4.5.1905	= 7V./= f=
2.論文標題	5.発行年
イスラーム教の聖地巡礼とその多層性 日本の巡礼との比較研究に向けて	2021年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
日本宗教史2 世界のなかの日本宗教	121 ~ 144
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
	<u> </u>
1. 著者名	4 . 巻
- · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	1011
371784 3	
2.論文標題	5.発行年
~・端ス標題 隔離される巡礼者たち シーア派聖地巡礼と検疫制度の近代	2021年
PM融C11の巡礼日につ ソーグ派室地巡礼C快投制及以近代 	ZUZ I T
つ 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	6 早辺レ早後の百
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
歴史学研究	26 ~ 37

掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
し なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1.著者名	4 . 巻
守川知子	36
2. 論文標題	5.発行年
·····	5.発行年 2021年
2 . 論文標題 アジアの " ねずみ " をめぐる文化誌	5.発行年 2021年
アジアの " ねずみ " をめぐる文化誌	2021年
アジアの " ねずみ " をめぐる文化誌 3 . 雑誌名	2021年 6 . 最初と最後の頁
アジアの " ねずみ " をめぐる文化誌	2021年
アジアの"ねずみ"をめぐる文化誌 3.雑誌名	2021年 6 . 最初と最後の頁
アジアの"ねずみ"をめぐる文化誌 3.雑誌名 BIOSTORY	2021年 6 . 最初と最後の頁 46~53
アジアの"ねずみ"をめぐる文化誌 3 . 雑誌名 BIOSTORY 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	2021年 6.最初と最後の頁 46~53 査読の有無
アジアの"ねずみ"をめぐる文化誌 3.雑誌名 BIOSTORY	2021年 6 . 最初と最後の頁 46~53
アジアの"ねずみ"をめぐる文化誌 3 . 雑誌名 BIOSTORY 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	2021年 6.最初と最後の頁 46~53 査読の有無 無
アジアの"ねずみ"をめぐる文化誌 3 . 雑誌名 BIOSTORY 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス	2021年 6.最初と最後の頁 46~53 査読の有無
アジアの"ねずみ"をめぐる文化誌 3 . 雑誌名 BIOSTORY 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	2021年 6.最初と最後の頁 46~53 査読の有無 無
アジアの"ねずみ"をめぐる文化誌 3 . 雑誌名 BIOSTORY 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	2021年 6.最初と最後の頁 46~53 査読の有無 無 国際共著
アジアの"ねずみ"をめぐる文化誌 3 . 雑誌名 BIOSTORY 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	2021年 6.最初と最後の頁 46~53 査読の有無 無 国際共著 -
アジアの"ねずみ"をめぐる文化誌 3 . 雑誌名 BIOSTORY 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	2021年 6.最初と最後の頁 46~53 査読の有無 無 国際共著
アジアの "ねずみ "をめぐる文化誌 3 . 雑誌名 BIOSTORY 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 守川知子	2021年 6.最初と最後の頁 46~53 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 1
アジアの "ねずみ"をめぐる文化誌 3 . 雑誌名 BIOSTORY 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス	2021年 6.最初と最後の頁 46~53 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 1
アジアの "ねずみ "をめぐる文化誌 3 . 雑誌名 BIOSTORY 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 守川知子	2021年 6.最初と最後の頁 46~53 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 1
アジアの "ねずみ "をめぐる文化誌 3.雑誌名 BIOSTORY 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 守川知子 2.論文標題 イスファハーンは世界の半分?	2021年 6.最初と最後の頁 46~53 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 1 5.発行年 2021年
アジアの "ねずみ"をめぐる文化誌 3 . 雑誌名 BIOSTORY 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス	2021年 6.最初と最後の頁 46~53 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 1
アジアの"ねずみ"をめぐる文化誌 3.雑誌名 BIOSTORY 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 守川知子 2.論文標題 イスファハーンは世界の半分? 3.雑誌名	2021年 6.最初と最後の頁 46~53 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 1 5.発行年 2021年
アジアの"ねずみ"をめぐる文化誌 3 . 雑誌名 BIOSTORY 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 守川知子 2 . 論文標題 イスファハーンは世界の半分?	2021年 6.最初と最後の頁 46~53 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 1 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁
アジアの"ねずみ"をめぐる文化誌 3.雑誌名 BIOSTORY 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 守川知子 2.論文標題 イスファハーンは世界の半分? 3.雑誌名	2021年 6.最初と最後の頁 46~53 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 1 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁
アジアの "ねずみ "をめぐる文化誌 3. 雑誌名 BIOSTORY 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 守川知子 2. 論文標題 イスファハーンは世界の半分? 3. 雑誌名 都市からひもとく西アジア 歴史・社会・文化	2021年 6.最初と最後の頁 46~53 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 1 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 194~215
アジアの"ねずみ"をめぐる文化誌 3.雑誌名 BIOSTORY 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 守川知子 2.論文標題 イスファハーンは世界の半分? 3.雑誌名 都市からひもとく西アジア 歴史・社会・文化 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	2021年 6.最初と最後の頁 46~53 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 1 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 194~215
アジアの "ねずみ"をめぐる文化誌 3.雑誌名 BIOSTORY 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス	2021年 6.最初と最後の頁 46~53 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 1 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 194~215
アジアの " ねずみ " をめぐる文化誌 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 守川知子 2 . 論文標題 イスファハーンは世界の半分? 3 . 雑誌名 都市からひもとく西アジア 歴史・社会・文化 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	2021年 6.最初と最後の頁 46~53 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 1 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 194~215
アジアの " ねずみ " をめぐる文化誌 3 . 雑誌名 BIOSTORY 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 守川知子 2 . 論文標題 イスファハーンは世界の半分? 3 . 雑誌名 都市からひもとく西アジア 歴史・社会・文化 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	2021年 6.最初と最後の頁 46~53 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 1 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 194~215

1.著者名	4 . 巻
守川知子	1
37777	
2 50-1-4-15	F 發仁在
2.論文標題	5.発行年
聖都アルダビールとサファヴィー朝下のサフィー廟	2022年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
アジア・アフリカ言語文化研究 別冊	213 ~ 230
プンプープングの日間×10mmの 20mm	213 230
15-51.	
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国际八百
オーノファクセスとはない、又はオーノファクセスが困難	-
1.著者名	4 . 巻
守川知子	4
DATA 3	
3 - \$\delta \tau \tau \tau \tau \tau \tau \tau \t	F 36/-/-
2 . 論文標題	5.発行年
イスファハーンの歴史的墓地にみる都市と墓地の空間構造	2022年
* - 111 -	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
新学術領域研究『都市文明の本質 古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究4』研究成果報	205 ~ 216
告2021年度	
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
& O	////
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1 . 著者名	4 . 巻
	_
柴田大輔	64
2.論文標題	5.発行年
····	5.発行年 2021年
2. 論文標題 新都カルフにおける神殿祭儀の創設	5 . 発行年 2021年
新都カルフにおける神殿祭儀の創設	2021年
新都カルフにおける神殿祭儀の創設 3.雑誌名	2021年 6 . 最初と最後の頁
新都カルフにおける神殿祭儀の創設	2021年
新都カルフにおける神殿祭儀の創設 3.雑誌名	2021年 6 . 最初と最後の頁
新都カルフにおける神殿祭儀の創設 3.雑誌名	2021年 6 . 最初と最後の頁
新都カルフにおける神殿祭儀の創設 3.雑誌名 オリエント	2021年 6 . 最初と最後の頁 265~265
新都カルフにおける神殿祭儀の創設 3.雑誌名 オリエント 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	2021年 6.最初と最後の頁 265~265 査読の有無
新都カルフにおける神殿祭儀の創設 3 . 雑誌名 オリエント	2021年 6 . 最初と最後の頁 265~265
新都カルフにおける神殿祭儀の創設 3.雑誌名 オリエント 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	2021年 6.最初と最後の頁 265~265 査読の有無
新都カルフにおける神殿祭儀の創設 3.雑誌名 オリエント 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	2021年 6.最初と最後の頁 265~265 査読の有無
新都カルフにおける神殿祭儀の創設 3 . 雑誌名 オリエント 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス	2021年 6 . 最初と最後の頁 265~265 査読の有無 無
新都カルフにおける神殿祭儀の創設 3 . 雑誌名 オリエント 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	2021年 6 . 最初と最後の頁 265~265 査読の有無 無
新都カルフにおける神殿祭儀の創設 3 . 雑誌名 オリエント 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	2021年 6.最初と最後の頁 265~265 査読の有無 無 国際共著
新都カルフにおける神殿祭儀の創設 3.雑誌名 オリエント 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名	2021年 6.最初と最後の頁 265~265 査読の有無 無 国際共著 -
新都カルフにおける神殿祭儀の創設 3.雑誌名 オリエント 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	2021年 6.最初と最後の頁 265~265 査読の有無 無 国際共著
新都カルフにおける神殿祭儀の創設 3.雑誌名 オリエント 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Sallam, Ahmed, Taniguchi, Yoko, Eid, Haitham, Khodary, Farag, Ebnalwaled, A. A., Ali, Mona F.,	2021年 6.最初と最後の頁 265~265 査読の有無 無 国際共著 -
新都カルフにおける神殿祭儀の創設 3.雑誌名 オリエント 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Sallam, Ahmed, Taniguchi, Yoko, Eid, Haitham, Khodary, Farag, Ebnalwaled, A. A., Ali, Mona F., Hemeda, Sayed	2021年 6.最初と最後の頁 265~265 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻
新都カルフにおける神殿祭儀の創設 3.雑誌名 オリエント 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Sallam, Ahmed, Taniguchi, Yoko, Eid, Haitham, Khodary, Farag, Ebnalwaled, A. A., Ali, Mona F., Hemeda, Sayed 2.論文標題	2021年 6.最初と最後の頁 265~265 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 1
新都カルフにおける神殿祭儀の創設 3.雑誌名 オリエント 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Sallam, Ahmed, Taniguchi, Yoko, Eid, Haitham, Khodary, Farag, Ebnalwaled, A. A., Ali, Mona F., Hemeda, Sayed 2.論文標題 Non-Destructive Technique for Sandstone Diagnostics and Conservation in Avenue of the Sphinxes	2021年 6.最初と最後の頁 265~265 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻
新都カルフにおける神殿祭儀の創設 3.雑誌名 オリエント 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Sallam, Ahmed, Taniguchi, Yoko, Eid, Haitham, Khodary, Farag, Ebnalwaled, A. A., Ali, Mona F., Hemeda, Sayed 2.論文標題 Non-Destructive Technique for Sandstone Diagnostics and Conservation in Avenue of the Sphinxes in Luxor: Case Study	2021年 6.最初と最後の頁 265~265 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 1 5.発行年 2021年
新都カルフにおける神殿祭儀の創設 3.雑誌名 オリエント 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Sallam, Ahmed, Taniguchi, Yoko, Eid, Haitham, Khodary, Farag, Ebnalwaled, A. A., Ali, Mona F., Hemeda, Sayed 2.論文標題 Non-Destructive Technique for Sandstone Diagnostics and Conservation in Avenue of the Sphinxes	2021年 6.最初と最後の頁 265~265 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 1
新都カルフにおける神殿祭儀の創設 3.雑誌名 オリエント 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Sallam, Ahmed, Taniguchi, Yoko, Eid, Haitham, Khodary, Farag, Ebnalwaled, A. A., Ali, Mona F., Hemeda, Sayed 2.論文標題 Non-Destructive Technique for Sandstone Diagnostics and Conservation in Avenue of the Sphinxes in Luxor: Case Study 3.雑誌名	2021年 6.最初と最後の頁 265~265 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 1 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁
新都カルフにおける神殿祭儀の創設 3.雑誌名 オリエント 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Sallam, Ahmed, Taniguchi, Yoko, Eid, Haitham, Khodary, Farag, Ebnalwaled, A. A., Ali, Mona F., Hemeda, Sayed 2.論文標題 Non-Destructive Technique for Sandstone Diagnostics and Conservation in Avenue of the Sphinxes in Luxor: Case Study	2021年 6.最初と最後の頁 265~265 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 1 5.発行年 2021年
新都カルフにおける神殿祭儀の創設 3.雑誌名 オリエント 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 Sallam, Ahmed, Taniguchi, Yoko, Eid, Haitham, Khodary, Farag, Ebnalwaled, A. A., Ali, Mona F., Hemeda, Sayed 2.論文標題 Non-Destructive Technique for Sandstone Diagnostics and Conservation in Avenue of the Sphinxes in Luxor: Case Study 3.雑誌名	2021年 6.最初と最後の頁 265~265 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 1 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁
新都カルフにおける神殿祭儀の創設 3.雑誌名 オリエント 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 Sallam, Ahmed, Taniguchi, Yoko, Eid, Haitham, Khodary, Farag, Ebnalwaled, A. A., Ali, Mona F., Hemeda, Sayed 2. 論文標題 Non-Destructive Technique for Sandstone Diagnostics and Conservation in Avenue of the Sphinxes in Luxor: Case Study 3. 雑誌名 Design Engineering	2021年 6.最初と最後の頁 265~265 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 1 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 722~730
新都カルフにおける神殿祭儀の創設 3.雑誌名 オリエント 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Sallam, Ahmed, Taniguchi, Yoko, Eid, Haitham, Khodary, Farag, Ebnalwaled, A. A., Ali, Mona F., Hemeda, Sayed 2.論文標題 Non-Destructive Technique for Sandstone Diagnostics and Conservation in Avenue of the Sphinxes in Luxor: Case Study 3.雑誌名	2021年 6.最初と最後の頁 265~265 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 1 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁
新都カルフにおける神殿祭儀の創設 3.雑誌名 オリエント 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Sallam, Ahmed, Taniguchi, Yoko, Eid, Haitham, Khodary, Farag, Ebnalwaled, A. A., Ali, Mona F., Hemeda, Sayed 2.論文標題 Non-Destructive Technique for Sandstone Diagnostics and Conservation in Avenue of the Sphinxes in Luxor: Case Study 3.雑誌名 Design Engineering	2021年 6.最初と最後の頁 265~265 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 1 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 722~730
新都カルフにおける神殿祭儀の創設 3.雑誌名 オリエント 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 Sallam, Ahmed, Taniguchi, Yoko, Eid, Haitham, Khodary, Farag, Ebnalwaled, A. A., Ali, Mona F., Hemeda, Sayed 2. 論文標題 Non-Destructive Technique for Sandstone Diagnostics and Conservation in Avenue of the Sphinxes in Luxor: Case Study 3. 雑誌名 Design Engineering	2021年 6.最初と最後の頁 265~265 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 1 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 722~730
新都カルフにおける神殿祭儀の創設 3.雑誌名 オリエント 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Sallam, Ahmed, Taniguchi, Yoko, Eid, Haitham, Khodary, Farag, Ebnalwaled, A. A., Ali, Mona F., Hemeda, Sayed 2.論文標題 Non-Destructive Technique for Sandstone Diagnostics and Conservation in Avenue of the Sphinxes in Luxor: Case Study 3.雑誌名 Design Engineering 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	2021年 6.最初と最後の頁 265~265 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 1 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 722~730 査読の有無 有
3 . 雑誌名 オリエント 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Sallam, Ahmed, Taniguchi, Yoko, Eid, Haitham, Khodary, Farag, Ebnalwaled, A. A., Ali, Mona F., Hemeda, Sayed 2 . 論文標題 Non-Destructive Technique for Sandstone Diagnostics and Conservation in Avenue of the Sphinxes in Luxor: Case Study 3 . 雑誌名 Design Engineering 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス	2021年 6.最初と最後の頁 265~265 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 1 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 722~730
新都カルフにおける神殿祭儀の創設 3 . 雑誌名 オリエント 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Sallam, Ahmed, Taniguchi, Yoko, Eid, Haitham, Khodary, Farag, Ebnalwaled, A. A., Ali, Mona F., Hemeda, Sayed 2 . 論文標題 Non-Destructive Technique for Sandstone Diagnostics and Conservation in Avenue of the Sphinxes in Luxor: Case Study 3 . 雑誌名 Design Engineering 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	2021年 6.最初と最後の頁 265~265 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 1 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 722~730 査読の有無 有

	. W
1 . 著者名	4 . 巻
高嶋美穂; 阿部善也; 寺島 海; 高橋香里; 村串まどか; 谷口 陽子	25
2.論文標題	5.発行年
2. 調火係超 美術作品に対する自然科学的調査 非接触調査法を中心に	2021年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
国立西洋美術館研究紀要	23 ~ 40
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	 査読の有無
なし	有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
3 フンノアとハ こははい スパは フンノアとハル 四元	
1 . 著者名	4.巻
Yoko Taniguchi	1
2 . 論文標題	5.発行年
Materials and Technologies of the Bamiyan Wall Paintings	2021年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Conservation and Painting Techniques of Wall Paintings on the Ancient Silk Road	177 ~ 195
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	<u></u>
司取制度(DDOT(チンタルタンシェンドaik加工) なし	直読の行無 無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1 . 著者名	4 . 巻
I. 省自白 Yoko Taniguchi, Michiyo Mori	4 · 당 1
2.論文標題	5.発行年
2 . 調文标题 On Painting Materials, Techniques, and the Conservation of Wall Paintings Across Eurasia	2021年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Conservation and Painting Techniques of Wall Paintings on the Ancient Silk Road	17 ~ 22
なし	無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
	•
1.著者名 近藤二郎、河合望	4.巻 4
2.論文標題	5.発行年
「古代エジプトにおける都市の景観と構造」2021年度活動報告	2022年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
都市文明の本質:古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究 研究成果報告2021年度	123 ~ 140
曷載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	 査読の有無
なし	無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
オープンアクセスとはない、又はオープンアクセスが困難	-

1.著者名	4 **
	4.巻
Yamada Shigeo	8
a Marian	= 7V./= -
2 . 論文標題	5.発行年
The conquest and reorganization of the land of Zamua / Mazamua in the Assyrian Empire	2020年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Studia Chaburensia	167 ~ 193
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.13173/9783347114776_167	有
_	
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1 . 著者名	4 . 巻
	7 . 2
三宅。裕	-
2. 金小女	F 整仁左
2 . 論文標題	5.発行年
初期定住集落の姿を探るートルコ、ハッサンケイフ・ホユックにおける発掘調査	2021年
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
第28回西アジア発掘調査報告会発表要旨集	54 ~ 58
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
* *	••••
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1 . 著者名	4 . 巻
Kawai Nozomu, Yasushi Okada, Takeshi Oishi, Masataka Kagesawa, Akiko Nishisaka, Hussein Kamal	4 4
nawai Nuzumu, Tasusiii Ukaua, Takesiii Utsiii, Wasataka Nagesawa, Aktku Nisiiisaka, Husseiii Namai	4
2	r 36/=/=
2 . 論文標題	5.発行年
The Ceremonial Canopied Chariot of Tutankhamun (JE61990 and JE60705): A Tentative Virtual	2020年
Reconstruction	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
	1 ~ 11
CIPEG Journal: Ancient Egyptian & Sudanese Collections and Museums	1~11
CIPEG Journal: Ancient Egyptian & Sudanese Collections and Museums	1~11
	1~11
	査読の有無
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	査読の有無
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無無
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス	査読の有無
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	査読の有無無
掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	査読の有無 無 国際共著
掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	査読の有無 無 国際共著 - 4.巻
掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	査読の有無 無 国際共著
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Kawai Nozomu	査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 18
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Kawai Nozomu 2 . 論文標題	査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 18
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Kawai Nozomu 2 . 論文標題 Exploring the New Kingdom Tombs at North Saqqara: A Brief Report on the Archaeological Survey	査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 18
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Kawai Nozomu 2 . 論文標題 Exploring the New Kingdom Tombs at North Saqqara: A Brief Report on the Archaeological Survey from 2016 to 2017	査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 18 5 . 発行年 2020年
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Kawai Nozomu 2 . 論文標題 Exploring the New Kingdom Tombs at North Saqqara: A Brief Report on the Archaeological Survey from 2016 to 2017 3 . 雑誌名	査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 18
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Kawai Nozomu 2 . 論文標題 Exploring the New Kingdom Tombs at North Saqqara: A Brief Report on the Archaeological Survey	査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 18 5 . 発行年 2020年
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Kawai Nozomu 2 . 論文標題 Exploring the New Kingdom Tombs at North Saqqara: A Brief Report on the Archaeological Survey from 2016 to 2017 3 . 雑誌名	直読の有無 無 国際共著 - 4.巻 18 5.発行年 2020年 6.最初と最後の頁
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Kawai Nozomu 2 . 論文標題 Exploring the New Kingdom Tombs at North Saqqara: A Brief Report on the Archaeological Survey from 2016 to 2017 3 . 雑誌名 Saqqara Newsletter	査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 18 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 1~15
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Kawai Nozomu 2 . 論文標題 Exploring the New Kingdom Tombs at North Saqqara: A Brief Report on the Archaeological Survey from 2016 to 2017 3 . 雑誌名 Saqqara Newsletter	直読の有無 無 国際共著 - 4.巻 18 5.発行年 2020年 6.最初と最後の頁
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Kawai Nozomu 2 . 論文標題 Exploring the New Kingdom Tombs at North Saqqara: A Brief Report on the Archaeological Survey from 2016 to 2017 3 . 雑誌名 Saqqara Newsletter 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 18 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 1~15
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Kawai Nozomu 2 . 論文標題 Exploring the New Kingdom Tombs at North Saqqara: A Brief Report on the Archaeological Survey from 2016 to 2017 3 . 雑誌名	査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 18 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 1~15
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Kawai Nozomu 2 . 論文標題 Exploring the New Kingdom Tombs at North Saqqara: A Brief Report on the Archaeological Survey from 2016 to 2017 3 . 雑誌名 Saqqara Newsletter 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 18 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 1~15

	T
1.著者名	4 . 巻
Jiro Kondo, Nozomu Kawai et al.	27
•	
2.論文標題	5.発行年
Preliminary Report on the Thirteenth Season of the Work at al-Khokha Area in the Theban	2021年
Necropolis by the Waseda University Egyptian Expedition	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
The Journal of Egyptian Studies	3~17
555 5	" "
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無 無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
3 22 7 2 C/C (dd d/ 1/ 2/(dd 3 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	
1 节27	1 2 2
1 . 著者名	4 . 巻
近藤二郎、河合 望 他	27
2.論文標題	5 . 発行年
第13次ルクソール西岸アル=コーカ地区調査概報	2021年
おりのルノフ アは圧てアーコー ひゃにの間は似状	20214
	6 840 1 877 - 7
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
エジプト学研究	18 ~ 35
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1 . 著者名	4 . 巻
———————————————————————————————————————	_
Carter Tristan、Moir Rose、Wong Todd、Campeau Kathryn、Miyake Yutaka、Maeda Osamu	574
2.論文標題	5.発行年
Hunter-fisher-gatherer river transportation: Insights from sourcing the obsidian of Hasankeyf	2021年
Hoyuk, a Pre-Pottery Neolithic A village on the Upper Tigris (SE Turkey)	'
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
** *** * *	
	27 ~ 42
Quaternary International	
Quaternary International	
	2, 12
	査読の有無
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.quaint.2020.09.045	査読の有無 有
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.quaint.2020.09.045 オープンアクセス	査読の有無 有 国際共著
掲載論文のD0I(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.quaint.2020.09.045	査読の有無 有
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.quaint.2020.09.045 オープンアクセス	査読の有無 有 国際共著
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.quaint.2020.09.045 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	査読の有無 有 国際共著 該当する
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.quaint.2020.09.045 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	査読の有無 有 国際共著 該当する
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.quaint.2020.09.045 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	査読の有無 有 国際共著 該当する
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.quaint.2020.09.045 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Campbell Stuart、Healey Elizabeth、Maeda Osamu	査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 33
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.quaint.2020.09.045 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Campbell Stuart、Healey Elizabeth、Maeda Osamu	査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 33
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.quaint.2020.09.045 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Campbell Stuart、Healey Elizabeth、Maeda Osamu 2.論文標題	査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 33
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.quaint.2020.09.045 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Campbell Stuart、Healey Elizabeth、Maeda Osamu	査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 33
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.quaint.2020.09.045 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Campbell Stuart、Healey Elizabeth、Maeda Osamu 2 . 論文標題 Profiling an unlocated source: Group 3d obsidian in prehistoric and early historic near East	査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 33 5 . 発行年 2020年
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.quaint.2020.09.045 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Campbell Stuart、Healey Elizabeth、Maeda Osamu 2.論文標題 Profiling an unlocated source: Group 3d obsidian in prehistoric and early historic near East 3.雑誌名	直読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 33 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.quaint.2020.09.045 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Campbell Stuart、Healey Elizabeth、Maeda Osamu 2 . 論文標題 Profiling an unlocated source: Group 3d obsidian in prehistoric and early historic near East	査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 33 5 . 発行年 2020年
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.quaint.2020.09.045 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Campbell Stuart、Healey Elizabeth、Maeda Osamu 2 . 論文標題 Profiling an unlocated source: Group 3d obsidian in prehistoric and early historic near East 3 . 雑誌名	査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 33 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.quaint.2020.09.045 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Campbell Stuart、Healey Elizabeth、Maeda Osamu 2.論文標題 Profiling an unlocated source: Group 3d obsidian in prehistoric and early historic near East 3.雑誌名	直読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 33 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.quaint.2020.09.045 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Campbell Stuart、Healey Elizabeth、Maeda Osamu 2 . 論文標題 Profiling an unlocated source: Group 3d obsidian in prehistoric and early historic near East 3 . 雑誌名 Journal of Archaeological Science: Reports	査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 33 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 102533~102533
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.quaint.2020.09.045 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Campbell Stuart、Healey Elizabeth、Maeda Osamu 2.論文標題 Profiling an unlocated source: Group 3d obsidian in prehistoric and early historic near East 3.雑誌名 Journal of Archaeological Science: Reports 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 33 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 102533~102533
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.quaint.2020.09.045 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Campbell Stuart、Healey Elizabeth、Maeda Osamu 2 . 論文標題 Profiling an unlocated source: Group 3d obsidian in prehistoric and early historic near East 3 . 雑誌名 Journal of Archaeological Science: Reports	査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 33 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 102533~102533
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.quaint.2020.09.045 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Campbell Stuart、Healey Elizabeth、Maeda Osamu 2 . 論文標題 Profiling an unlocated source: Group 3d obsidian in prehistoric and early historic near East 3 . 雑誌名 Journal of Archaeological Science: Reports 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jasrep.2020.102533	査読の有無 国際共著 該当する 4.巻 33 5.発行年 2020年 6.最初と最後の頁 102533~102533 査読の有無 有
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.quaint.2020.09.045 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Campbell Stuart、Healey Elizabeth、Maeda Osamu 2 . 論文標題 Profiling an unlocated source: Group 3d obsidian in prehistoric and early historic near East 3 . 雑誌名 Journal of Archaeological Science: Reports 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jasrep.2020.102533	査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 33 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 102533~102533
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.quaint.2020.09.045 オープンアクセス	査読の有無 国際共著 該当する 4.巻 33 5.発行年 2020年 6.最初と最後の頁 102533~102533 査読の有無 有

. ***	4 244
1 . 著者名	4 . 巻
Odaka, T., Maeda, O., Shimogama, K., Hayakawa, Y.S., Nishiaki, Y., Mohammed, N.A. and Rasheed, K.	20
2.論文標題	5.発行年
Late Neolithic in the Shahrizor Plain, Iraqi Kurdistan: New Excavations at Shakar Tepe	2020年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Neo-Lithics	53 ~ 57
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	 査読の有無
なし	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	該当する
1.著者名	4 . 巻
Azizi Hossein, Asahara Yoshihiro, Minami Masayo, Anma Ryo	200
2 . 論文標題	5 . 発行年
Sequential magma injection with a wide range of mixing and mingling in Late Jurassic plutons, southern Ghorveh, western Iran	2020年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Journal of Asian Earth Sciences	104469 ~ 104469
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1016/j.jseaes.2020.104469	無無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
	T
1 . 著者名	4 . 巻
安間 了・西山伸一・三宅 裕・常木 晃・横尾頼子	3
2 . 論文標題	5 . 発行年
肥沃な三日月地帯北縁部に分布する新石器時代~鉄器時代遺構の堆積物柱の元素濃度	2021年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
都市文明の本質:古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究研究成果報告2020年度	195 ~ 204
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1 . 著者名	4 . 巻
黒澤正紀・池端 慶・安間 了	3
2 . 論文標題	5.発行年
ヤシン・テペ遺跡の石室内の金属濃集堆積物の分析	2021年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
都市文明の本質:古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究研究成果報告2020年度	205 ~ 215
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	 査読の有無
なし	無
	国際共著

1.著者名	4 . 巻
守川知子	-
2.論文標題	5 . 発行年
イスラーム教の聖地巡礼とその多層性 日本の巡礼との比較研究に向けて	2021年
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
日本宗教史2 世界のなかの日本宗教	121 ~ 144
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	
なし	無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1 英名夕	4 . 巻
1 . 著者名 守川知子	4 . 설 3
2.論文標題	5.発行年
職人のまちイスファハーン 19世紀の手工業者一覧にみる伝統産業	2021年
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
都市文明の本質 古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究 3	255 ~ 265
 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	 査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1.著者名	4 . 巻
ALKAZEI AIIam; MATSUBARA Kosuke	-
2 . 論文標題 Post-conflict reconstruction and the decline of urban vitality in Downtown Beirut	5 . 発行年 2020年
	6.最初と最後の頁
International Planning Studies	-
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	該当する
1.著者名	4 . 巻
Matsubara Kosuke	3-4
2.論文標題	5.発行年
A shift from "habitat pour le plus grand nombre" to "habitat evolutif" in post war francophonie: A study on the history of international and regional exchange activity of ATBAT(Atelier des Batisseurs)	2020年
,	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Japan Architectural Review	601 ~ 614
 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	<u></u> 査読の有無
なし	#
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-

1.著者名	4 **
	4 . 巻
Taniguchi Yoko	-
2 50-5-4# 1875	F 387=7=
2 . 論文標題	5.発行年
Cultural Identity and the Revival of Values After the Demolishment of Bamiyan's Buddhist Wall	2020年
Paintings	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
The Future of the Bamiyan Buddha Statues	51 ~ 70
, and the second	
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	査読の有無
10.1007/978-3-030-51316-0_4	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	該当する
1 . 著者名	4 . 巻
谷口陽子	3
2.論文標題	5.発行年
カッパドキア遺跡・凝灰岩製の石窟群の保全とその課題	2021年
TO STATE OF THE PROPERTY OF THE STATE OF THE	
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
研究成果報告2020年度 都市文明の本質:古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究	337 ~ 340
WIVEWWATTK ロZVZVT区 RPP入りVT民・ロIVロノノノにのける即中V元工に文首V于际例八	JOI 0-0
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
· 6 · ○	711
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	ロ のハコ
ク フンテァ ころ C IS IS V I、 人 IS A I フンテァ ころが 四天地	<u>-</u>
1.著者名	4.巻
	4 . 含 -
Shigeo Yamada	-
2	F 整仁生
2.論文標題	5.発行年
Neo-Assyrian Trading Posts on the East Mediterranean Coast and "Ionians": An Aspect of	2019年
Assyro-Greek Contact	
	6.最初と最後の頁
3 . 雑誌名	
	221 ~ 235
3.雑誌名	
3 .雑誌名 Prince of the Orient: Ancient Near Eastern Studies in Memory of H. I. H. Prince Takahito Mikasa	221 ~ 235
3 .雑誌名 Prince of the Orient: Ancient Near Eastern Studies in Memory of H. I. H. Prince Takahito Mikasa	
3 .雑誌名 Prince of the Orient: Ancient Near Eastern Studies in Memory of H. I. H. Prince Takahito Mikasa	221 ~ 235
3 .雑誌名 Prince of the Orient: Ancient Near Eastern Studies in Memory of H. I. H. Prince Takahito Mikasa 曷載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	221~235 査読の有無
3 .雑誌名 Prince of the Orient: Ancient Near Eastern Studies in Memory of H. I. H. Prince Takahito Mikasa 曷載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし	221~235 査読の有無
3 .雑誌名 Prince of the Orient: Ancient Near Eastern Studies in Memory of H. I. H. Prince Takahito Mikasa 曷載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	221~235 査読の有無 無
3 .雑誌名 Prince of the Orient: Ancient Near Eastern Studies in Memory of H. I. H. Prince Takahito Mikasa B載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス	221~235 査読の有無 無
3 .雑誌名 Prince of the Orient: Ancient Near Eastern Studies in Memory of H. I. H. Prince Takahito Mikasa 引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	221~235 査読の有無 無 国際共著
3 .雑誌名 Prince of the Orient: Ancient Near Eastern Studies in Memory of H. I. H. Prince Takahito Mikasa 引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	221~235 査読の有無 無
3 .雑誌名 Prince of the Orient: Ancient Near Eastern Studies in Memory of H. I. H. Prince Takahito Mikasa 引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	221~235 査読の有無 無 国際共著
3 .雑誌名 Prince of the Orient: Ancient Near Eastern Studies in Memory of H. I. H. Prince Takahito Mikasa 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Shigeo Yamada	221~235 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 -
3.雑誌名 Prince of the Orient: Ancient Near Eastern Studies in Memory of H. I. H. Prince Takahito Mikasa 引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Shigeo Yamada 2.論文標題	221~235 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 - 5.発行年
3 .雑誌名 Prince of the Orient: Ancient Near Eastern Studies in Memory of H. I. H. Prince Takahito Mikasa 引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Shigeo Yamada	221~235 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 -
3.雑誌名 Prince of the Orient: Ancient Near Eastern Studies in Memory of H. I. H. Prince Takahito Mikasa 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Shigeo Yamada 2.論文標題 sal(a)hum in the Old Babylonian Letters and the Urban Landscape of Upper Mesopotamia	221~235 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年 2019年
3.雑誌名 Prince of the Orient: Ancient Near Eastern Studies in Memory of H. I. H. Prince Takahito Mikasa	221~235 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 - 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁
3.雑誌名 Prince of the Orient: Ancient Near Eastern Studies in Memory of H. I. H. Prince Takahito Mikasa	221~235 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年 2019年
3.雑誌名 Prince of the Orient: Ancient Near Eastern Studies in Memory of H. I. H. Prince Takahito Mikasa	221~235 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 - 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁
3.雑誌名 Prince of the Orient: Ancient Near Eastern Studies in Memory of H. I. H. Prince Takahito Mikasa 引載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Shigeo Yamada 2.論文標題 sal(a)hum in the Old Babylonian Letters and the Urban Landscape of Upper Mesopotamia 3.雑誌名 Sur l'art, sur l'histoire et sur la vie:ecrits, notes et pensees offerts a Olivier Rouault	221~235 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 38~49
3 .雑誌名 Prince of the Orient: Ancient Near Eastern Studies in Memory of H. I. H. Prince Takahito Mikasa 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 .著者名 Shigeo Yamada 2 .論文標題 sal(a)hum in the Old Babylonian Letters and the Urban Landscape of Upper Mesopotamia 3 . 雑誌名 Sur l'art, sur l'histoire et sur la vie:ecrits, notes et pensees offerts a Olivier Rouault 引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	221~235 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 38~49
3 . 雑誌名 Prince of the Orient: Ancient Near Eastern Studies in Memory of H. I. H. Prince Takahito Mikasa 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Shigeo Yamada 2 . 論文標題 sal(a)hum in the Old Babylonian Letters and the Urban Landscape of Upper Mesopotamia 3 . 雑誌名 Sur I 'art, sur I 'histoire et sur la vie:ecrits, notes et pensees offerts a Olivier Rouault	221~235 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 38~49
3 .雑誌名 Prince of the Orient: Ancient Near Eastern Studies in Memory of H. I. H. Prince Takahito Mikasa 目載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Shigeo Yamada 2 .論文標題 sal(a)hum in the Old Babylonian Letters and the Urban Landscape of Upper Mesopotamia 3 .雑誌名 Sur l'art, sur l'histoire et sur la vie:ecrits, notes et pensees offerts a Olivier Rouault 曷載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし	221~235 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 38~49
3 . 雑誌名 Prince of the Orient: Ancient Near Eastern Studies in Memory of H. I. H. Prince Takahito Mikasa 問載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Shigeo Yamada 2 . 論文標題 sal(a)hum in the Old Babylonian Letters and the Urban Landscape of Upper Mesopotamia 3 . 雑誌名 Sur I 'art, sur I 'histoire et sur la vie:ecrits, notes et pensees offerts a Olivier Rouault	221~235 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 38~49

. 著者名 Shigeo Yamada	1 A #
	4 . 巻
AA A LEGE	-
2.論文標題	5 . 発行年
: · 빼又示题 Sim'alites at Tabatum and the Origin of the Kingdom of the 'Land of Hana'	2019年
and an and the origin of the Kingdom of the Land of halla	2010—
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
De l'argile au numerique: Melanges assyriologiques en l'honneur de Dominique Charpin	1189 ~ 1207
引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
ナーポンフカトコ	□ pm ++ 苯
トープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが民業	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	4 . 巻
、省省台 Shigeo Yamada	4.音 29
SITI YEU TAMAUA	29
2. 論文標題	5.発行年
· · 빼又振題 Chronographic Styles and the Sense of Chronology in the Neo-Assyrian Royal Inscriptions	2019年
on onegraphic orgins and the belief of onfoliology in the neo-neographic distinct prioris	2010—
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Writing Neo-Assyrian History: Sources, problems and approaches, SAAS 29	161 ~ 181
, , , ,	
引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	有
ナープンアクセス オープンマクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	<u>-</u>
	1 4 **
. 著者名 Shigan Variation	4 . 巻
Shigeo Yamada	55
2.論文標題	5 . 発行年
· · 빼又振題 Names of Walls, Gates, and Palatial Structures of Assyrian Royal Cities: Contents, Styles, and	
Ideology	2020—
B.雑誌名	6.最初と最後の頁
Orient	87~104
••	3. 10.
引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	有
	国際共著
	-
rープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	•
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 . 著者名	4 . 巻
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	4 . 巻
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 . 著者名 三宅 裕、千本真生、石田温美、田代恵美、板橋 悠	-
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 . 著者名 三宅 裕、千本真生、石田温美、田代恵美、板橋 悠	5 . 発行年
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 . 著者名 三宅 裕、千本真生、石田温美、田代恵美、板橋 悠	-
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 . 著者名 三宅 裕、千本真生、石田温美、田代恵美、板橋 悠 . 論文標題 葬制からみる西アジア先土器新石器時代の社会ーハッサンケイフ・ホユック遺跡の事例からー	5.発行年 2020年
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 . 著者名 三宅 裕、千本真生、石田温美、田代恵美、板橋 悠 . 論文標題 葬制からみる西アジア先土器新石器時代の社会ーハッサンケイフ・ホユック遺跡の事例からー . 雑誌名	- 5.発行年 2020年 6.最初と最後の頁
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 . 著者名 三宅 裕、千本真生、石田温美、田代恵美、板橋 悠 . 論文標題 葬制からみる西アジア先土器新石器時代の社会ーハッサンケイフ・ホユック遺跡の事例からー	5.発行年 2020年
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 . 著者名 三宅 裕、千本真生、石田温美、田代恵美、板橋 悠 . 論文標題 葬制からみる西アジア先土器新石器時代の社会ーハッサンケイフ・ホユック遺跡の事例からー . 雑誌名	- 5.発行年 2020年 6.最初と最後の頁
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	- 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 3~18
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	- 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 3~18
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	- 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 3~18
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	- 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 3~18

1.著者名	4 . 巻
三宅裕	21
2 *A	F 70/-/T
2.論文標題	5.発行年
特集:北西シリアの新石器時代-筑波大学の西アジア調査から- 総論	2020年
2 htt÷t・タ	6 早知と思念の百
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
西アジア考古学	81 ~ 82
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
-6.0	***
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1 . 著者名	4.巻
三宅裕	21
2 . 論文標題	5.発行年
「農耕牧畜の時代」の狩猟具ー新石器時代の尖頭器をめぐってー	2020年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
西アジア考古学	125 ~ 136
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
	C Chir LL -++
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
4 ***	4 4 4
1.著者名	4 . 巻
三宅裕	-
2 . 論文標題	5.発行年
2. 調ス保超 新石器時代のシンボリズム ハッサンケイフ・ホユック遺跡出土資料を中心に	2020年
利口品は「「のクノホリスム ハッリノソイノ・ホユッソ 屋跡山工具件を中心に	20204
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
都市文明の本質: 研究成果報告2019 年	13~20
即17人约00个员,则760从未报日2010 十	10 20
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	#
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
	_
1 . 著者名	4.巻
近藤二郎	-
2 . 論文標題	5.発行年
エジプト古王国時代の巨大ピラミッド	2020年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
ロオの土掛けたぜによたのか、土化エー・リン・レの比較老士学	6 ~ 19
日本の古墳はなぜ巨大なのか:古代モニュメントの比較考古学	
ロ本の古墳はなセヒ人なのか:古代モーュメントの比較考古子	
	*# o + #
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
	査読の有無無
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし	無
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	

1.著者名	4 . 巻
近藤二郎	-
2.論文標題	5 . 発行年
アメンヘテプ4世のテーベの王墓	2020年
777 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77	-323
	6.最初と最後の頁
3・*******ロー	53~61
オンリスへの賠例 エンノト与ロ子の取削級	53~61
##☆☆の00 (*** ケリナイン ケー ***ロフ、	本生の大畑
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	査読の有無
なし	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
	<u>. </u>
1.著者名	4 . 巻
	49
烂膝 —□	49
2	F 764-7-
2. 論文標題	5 . 発行年
エジプト・古都テーベの発掘:第46回大学院史学大会記念講演	2019年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
史学論集	1~11
	'
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1.著者名	4 . 巻
Tsuneki, A., Rasheed, K., Watanabe, N., Anma, R., Tatsumi, Y. and Minami, M.	2
TSURENT, A., Nasheeu, N., Matanabe, N., Alima, N., Tatsum, T. and William, W.	
	F 整仁左
	5.発行年
Landscape and early farming at Neolithic sites in Slemani, Iraqi Kurdistan: A case study of	2019年
Jarmo and Qalat Said Ahmadan	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Paleorient	33 ~ 51
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
	有
'& U	Fi Fi
ナープンフクセフ	
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1. 著者名	4 . 巻
	117
Tomoko Morikawa	'''
Tomoko Morikawa	
Tomoko Morikawa 2.論文標題	5.発行年
Tomoko Morikawa	
Tomoko Morikawa 2 . 論文標題 The Study of West Asian History in Japan: A Historical Review and Recent Developments	5.発行年 2019年
Tomoko Morikawa 2 . 論文標題 The Study of West Asian History in Japan: A Historical Review and Recent Developments 3 . 雑誌名	5.発行年
Tomoko Morikawa 2 . 論文標題 The Study of West Asian History in Japan: A Historical Review and Recent Developments	5.発行年 2019年
Tomoko Morikawa 2 . 論文標題 The Study of West Asian History in Japan: A Historical Review and Recent Developments 3 . 雑誌名	5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁
Tomoko Morikawa 2 . 論文標題 The Study of West Asian History in Japan: A Historical Review and Recent Developments 3 . 雑誌名 Acta Asiatica (Bulletin of the Institute of Eastern Culture)	5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁
Tomoko Morikawa 2 . 論文標題 The Study of West Asian History in Japan: A Historical Review and Recent Developments 3 . 雑誌名 Acta Asiatica (Bulletin of the Institute of Eastern Culture)	5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 63~74
Tomoko Morikawa 2.論文標題 The Study of West Asian History in Japan: A Historical Review and Recent Developments 3.雑誌名 Acta Asiatica (Bulletin of the Institute of Eastern Culture) 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 63~74 査読の有無
Tomoko Morikawa 2 . 論文標題 The Study of West Asian History in Japan: A Historical Review and Recent Developments 3 . 雑誌名 Acta Asiatica (Bulletin of the Institute of Eastern Culture)	5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 63~74
Tomoko Morikawa 2 . 論文標題 The Study of West Asian History in Japan: A Historical Review and Recent Developments 3 . 雑誌名 Acta Asiatica (Bulletin of the Institute of Eastern Culture) 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 63~74 査読の有無 無
Tomoko Morikawa 2 . 論文標題 The Study of West Asian History in Japan: A Historical Review and Recent Developments 3 . 雑誌名 Acta Asiatica (Bulletin of the Institute of Eastern Culture) 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス	5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 63~74 査読の有無
Tomoko Morikawa 2. 論文標題 The Study of West Asian History in Japan: A Historical Review and Recent Developments 3. 雑誌名 Acta Asiatica (Bulletin of the Institute of Eastern Culture) 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 63~74 査読の有無 無

1.著者名 守川知子	4.巻
2. 論文標題 近世イランの王都の中のキャラバンサライ 『イスファハーンのキャラバンサライ案内』を中心に	5 . 発行年 2020年
3.雑誌名 新学術領域研究『都市文明の本質 古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究 2』2019年度報 告書	6 . 最初と最後の頁 207~221
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1. 著者名 MATSUBARA Kosuke	4.巻 84
2.論文標題 A SHIFT FROM "HABITAT POUR LE PLUS GRAND NOMBRE" TO "HABITAT ?VOLUTIF" IN POST-WAR FRANCOPHONIE	5 . 発行年 2019年
3.雑誌名 Journal of Architecture and Planning (Transactions of AIJ)	6.最初と最後の頁 1473~1483
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.3130/ai ja.84.1473	査読の有無無無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
	,
1 . 著者名 松原 康介	4.巻 54
2.論文標題 ダマスクス1968年計画におけるヘレニズム基盤の再構築事業	5 . 発行年 2019年
3.雑誌名 都市計画論文集	6.最初と最後の頁 630~637
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.11361/journalcpij.54.630	 査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1 . 著者名 前田 修	4.巻 21
2 . 論文標題 レヴァント地方における新石器化プロセスの多様性 黒曜石交易からの視点	5 . 発行年 2020年
3.雑誌名 西アジア考古学	6.最初と最後の頁 117~124
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	 査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著

1 . 著者名	4 . 巻
前田修	-
2.論文標題	5 . 発行年
石器の加熱処理にみる先史時代の技術運用 西アジア新石器時代の事例	2020年
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
世界と日本の考古学 オリーブの林と赤い大地	19 ~ 33
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1.著者名 Maeda, O. and C. Pappi,	4 . 巻
2.論文標題	5 . 発行年
Bladelet production by pressure-flaking at the Proto-Neolithic site of Satu Qala in Iraqi- Kurdistan	2019年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Near Eastern Lithic technologies on the move. Interaction and Contexts in Neolithic Traditions	249 ~ 256
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	該当する
1.著者名	4 . 巻
Taniguchi, Yoko; Iba, Chiemi; Koizumi, Keigo; Temur, Hatice; Yalcinkaya, Ugur; Acikgoz, Fazil; Gulyaz, Murat	3
2.論文標題 Scientific Research for Conservation of Rock hewn church, Uzumlu (Cappadocia) in 2006	5 . 発行年 2019年
octentific research for conservation of rock news church, ozumiu (cappadocta) in 2000	20194
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Chapel of Niketas the Stylitis in Red Valley 36. Research Results Meeting	515 ~ 532
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	該当する
1 . 著者名	4 . 巻
谷口陽子	-
2.論文標題	5 . 発行年
破壊されたバーミヤーン遺跡の再生と文化的アイデンティティ	2020年
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
世界と日本の考古学 オリーブの林と赤い大地	515 ~ 532
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-

世田重郎 26 2. 論文標語 5. 発行年 2018年 3. 雑誌名 6. 是初と歴後の頁 3-12 掲載論文の201(デジタルオブジェクト選別子) 直読の有無 無 1. 著者名 Shigeo Yemada 4. 巻 2018年 3. 神誌名 Shigeo Yemada 5. 所は Melamu Project 7. のためいけ 「デジタルオブジェクト選別子) 2 直読の有無 有 2. 論文標語 8. Fink and R. Rollinger (eds.), Conceptualizing Past, Present and Future, Proceedings of the Ninth Symposium of the Melamu Project 7. を 3. 神話名 Shigeo Yemada 2. 法文理程語 8. Fink and R. Rollinger (eds.), Conceptualizing Past, Present and Future, Proceedings of the Ninth Symposium of the Melamu Project 7. 毎 2018年 8. €	菜 孝夕	4 . 巻
2. 論文標題 ネブカドネザルとパピロン 3 開設名 型書の世界 6 . 最初と最後の頁 3~12 お教証文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著名名 Shigeo Yamada 2. 論文標題 Neo-Assyrian Eponym Lists and Eponym Chronicles: Contents, stylistic variants and their historical-ideological background 3. 雑誌名 S. Fink and R. Rollinger (eds.), Conceptualizing Past, Present and Future. Proceedings of the Nith Symposium of the Melammu Project 相類論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著名名 Shigeo Yamada 2. 論文標題 Neo-Assyrian Trading Posts on the East Mediterranean Coast and "Ionians: An Aspect of Assyro-Greek Contact 3. 雑誌名 Prince of the Orient: Ancient Near Eastern Studies in Menory of H. I. H. Prince Takahito Mikasa 22: 論文標題 Aープンアクセス コープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 5 . 最初と最後の頁 21: 著名名 H表記記のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 5 . 最初と最後の頁 22: - 235 コープンアクセス コープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - コープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - コープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - コープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - コープンアクセスではない。又はオープンアクセスが困難 - コープンアクセスではない。又はオープンアクセスが困難 - コープンアクセスではない。又はオープンアクセスが困難 - コープンアクセスではない。又はオープンアクセスが困難 - コープンアクセスではない。又はオープンアクセスが困難 - コーズンアクセスではない。又はオープンアクセスが困難 - 3・発行年といるは、ストロに関係などのは、ストロに関係などのは、ストロに関係などのは、ストロに関係などのは、ストロに関係などのよりに対しては、ストロに関		_
** オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが国難 1・著名名 Shigeo Yamada 2・論文保超 4・巻 1・著名名 Shigeo Yamada 4・巻 Shigeo Yamada 4・巻 1・著名名 Shigeo Yamada 5・飛行年 2018年 1・著名名 Shigeo Yamada 7・ブンアクセスではない、又はオープンアクセスが国難 5・飛行年 2018年 2・記が表記 4・巻 3・記が記述 4・巻 3・記が記述 4・巻 3・記が記述 4・巻 3・記が記述 5・発行年 2018年 2・記が表記 4・巻 3・記が記述 5・発行年 2018年 2・記が表記 4・巻 3・記が記述 5・発行年 2018年 2・記が出述 5・表行年 2018年 2・記が記述 5・表行年 2018年 2・記が提述 5・表行年 2018年 2	피비포(M	20
** オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが国難 1・著名名 Shigeo Yamada 2・論文保超 4・巻 1・著名名 Shigeo Yamada 4・巻 Shigeo Yamada 4・巻 1・著名名 Shigeo Yamada 5・飛行年 2018年 1・著名名 Shigeo Yamada 7・ブンアクセスではない、又はオープンアクセスが国難 5・飛行年 2018年 2・記が表記 4・巻 3・記が記述 4・巻 3・記が記述 4・巻 3・記が記述 4・巻 3・記が記述 5・発行年 2018年 2・記が表記 4・巻 3・記が記述 5・発行年 2018年 2・記が表記 4・巻 3・記が記述 5・発行年 2018年 2・記が出述 5・表行年 2018年 2・記が記述 5・表行年 2018年 2・記が提述 5・表行年 2018年 2	⇔ ◆種類	5 発行任
3 ・ 雑誌名 聖書の世界 6 ・ 最初と最後の頁 3 ~ 12 諸觀論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 7 ・ ガーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 1 ・ 著者名 Neo・Assyrian Eponym Lists and Eponym Chronicles: Contents, stylistic variants and their historical-ideological background 3 ・ 雑誌名 5 ・ 発行年 Ninth Symposium of the Melammu Project 1 ・ 著者名 Shigeo Yamada 1 ・ 著名名 Shigeo Yamada 1 ・ 著名名 Shigeo Yamada 1 ・ 著名名 Prince of the Orient: Ancient Near Eastern Studies in Memory of H. I. H. Prince Takahito Mikasa 2 ・ 論文報題 Prince of the Orient: Ancient Near Eastern Studies in Memory of H. I. H. Prince Takahito Mikasa 2 ・ 清本子 オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 ・ 著名名 Prince of the Orient: Ancient Near Eastern Studies in Memory of H. I. H. Prince Takahito Mikasa 2 ・ 清本子 オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 4 ・ 巻 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
整書の世界 お野談文の2001(デジタルオブジェクト識別子) なし 本ーブンアクセス	ネノカトネッルとハヒロン	20104
整書の世界 お野談文の2001(デジタルオブジェクト識別子) なし 本ーブンアクセス	始 註 <i>至</i>	6 最初と最後の百
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オーブンアクセス オーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 1. 著者名 Shigeo Yamada 2. 論文標題 Noo-Assyrian Trading Posts on the East Mediterranean Coast and "Ionians: An Aspect of Assyro-Greek Contact 3 3. 雑誌名 Shigeo Yamada 4. 巻 75-96 75-96 75-96 1. 著者名 Shigeo Yamada 2. 論文標題 Noo-Assyrian Trading Posts on the East Mediterranean Coast and "Ionians: An Aspect of Assyro-Greek Contact 3 3. 雑誌名 Noo-Assyrian Trading Posts on the East Indies in Memory of H. I. H. Prince Takahito Mikasa Prince of the Orient: Ancient Near Eastern Studies in Memory of H. I. H. Prince Takahito Mikasa 1. 著者名 H表謝論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 3. 雑誌名 Noo-Assyrian Trading Posts on the East Mediterranean Coast and "Ionians: An Aspect of Assyro-Greek Contact 3 3. 雑誌名 Prince of the Orient: Ancient Near Eastern Studies in Memory of H. I. H. Prince Takahito Mikasa 4. 意 1. 著者名 Highly Ancient Near Eastern Studies in Memory of H. I. H. Prince Takahito Mikasa 1. 著者名 Highly Ancient Near Eastern Studies in Memory of H. I. H. Prince Takahito Mikasa 1. 著者名 Highly Ancient Near Eastern Studies in Memory of H. I. H. Prince Takahito Mikasa 1. 著者名 Highly Ancient Near Eastern Studies in Memory of H. I. H. Prince Takahito Mikasa 2. 論文標題 Excevations at Tell Taban:: Culture and history at Tabatum/Tabetu during the second millennium 5. 発行年 2018年		
### A - プンアクセス	主音の世介	3~12
### A - プンアクセス		
### A - プンアクセス	節論文のDOL(デジタルオブジェクト辨別子)	
コープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 著者名 Shigeo Yanada 4 . 巻 9	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
1. 著者名 Shigeo Yamada 2. im文権 Neo-Assyrian Eponym Lists and Eponym Chronicles: Contents, stylistic variants and their historical-ideological background 3. 純誌名 S. Fink and R. Rollinger (eds.), Conceptualizing Past, Present and Future. Proceedings of the Ninth Symposium of the Melammu Project 掲載範文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 1. 著者名 Shigeo Yamada 2. im文様題 Neo-Assyrian Trading Posts on the East Mediterranean Coast and "Ionians: An Aspect of Assyro-Greek Contact 3. 雑誌名 Prince of the Orient: Ancient Near Eastern Studies in Memory of H. I. H. Prince Takahito Mikasa ### ### ### ### ### ### ### ### ### #	de U	***
1. 著者名 Shigeo Yamada 2. 論文語 Neo-Assyrian Eponym Lists and Eponym Chronicles: Contents, stylistic variants and their historical-ideological background 3. 雑誌名 S. Fink and R. Rollinger (eds.), Conceptualizing Past, Present and Future. Proceedings of the Ninth Symposium of the Melammu Project 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 1. 著者名 Shigeo Yamada 4. 巻 - 1. 著者名 Shigeo Yamada 5. 発行年 2018年 - 2. 論文標題 Noc-Assyrian Trading Posts on the East Mediterranean Coast and "Ionians: An Aspect of Assyro-Greek Contact 3. 雑誌名 Prince of the Orient: Ancient Near Eastern Studies in Memory of H. I. H. Prince Takahito Mikasa ### ### ### ### ### ### ### ### ### #	- ゴ ンアクヤフ	国際共革
1. 著者名 Shigeo Yamada 2. 論文標題 Neo-Assyrian Eponym Lists and Eponym Chronicles: Contents, stylistic variants and their historical-ideological background 3. 雑誌名 S. Fink and R. Rollinger (eds.), Conceptualizing Past, Present and Future. Proceedings of the Ninth Symposium of the Melammu Project 超載論文のDDI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 Shigeo Yamada 2. 論文標題 Neo-Assyrian Trading Posts on the East Mediterranean Coast and "Ionians: An Aspect of Assyro-Greek Contact 3. 雑誌名 Prince of the Orient: Ancient Near Eastern Studies in Memory of H. I. H. Prince Takahito Mikasa オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 5. 発行年 2019年 第一次のDDI (デジタルオプジェクト識別子) なし カープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 第一次のDDI (デジタルオプジェクト識別子) なし カープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 Hirotoshi Numoto, Daisuke Shibata, Shigeo Yamada 2. 論文標題 Excavations at Tell Taban:: Culture and history at Tabatum/Tabetu during the second millennium B.C.		
2. 論文標題 Neo-Assyrian Eponym Lists and Eponym Chronicles: Contents, stylistic variants and their historical-ideological background 3. 雑誌名 S. Fink and R. Rollinger (eds.), Conceptualizing Past, Present and Future. Proceedings of the Ninth Symposium of the Melammu Project 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし 1. 著者名 Shigeo Yamada 2. 論文標題 Neo-Assyrian Trading Posts on the East Mediterranean Coast and "Ionians: An Aspect of Assyro-Greek Contact 3. 雑誌名 Prince of the Orient: Ancient Near Eastern Studies in Memory of H. I. H. Prince Takahito Mikasa オープンアクセス オープンアクセス 「無難論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし 第一次の表別に関係の可能は関係に関係に関係に関係に関係に関係に関係に関係に関係に関係に関係に関係に関係に関	カープンテクにみない、人はカープンテクに入が四無	-
2. 論文標題 Neo-Assyrian Eponym Lists and Eponym Chronicles: Contents, stylistic variants and their historical-ideological background 3. 雑誌名 S. Fink and R. Rollinger (eds.), Conceptualizing Past, Present and Future. Proceedings of the Ninth Symposium of the Melammu Project 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし 1. 著者名 Shigeo Yamada 2. 論文標題 Neo-Assyrian Trading Posts on the East Mediterranean Coast and "Ionians: An Aspect of Assyro-Greek Contact 3. 雑誌名 Prince of the Orient: Ancient Near Eastern Studies in Memory of H. I. H. Prince Takahito Mikasa オープンアクセス オープンアクセス 「無難論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし 第一次の表別に関係の可能は関係に関係に関係に関係に関係に関係に関係に関係に関係に関係に関係に関係に関係に関	芸 老々	₄
2. 論文標題 Neo-Assyrian Eponym Lists and Eponym Chronicles: Contents, stylistic variants and their historical-ideological background 3. 雑誌名 S. Fink and R. Rollinger (eds.), Conceptualizing Past, Present and Future. Proceedings of the Ninth Symposium of the Melammu Project 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 1. 著者名 Shigeo Yamada 2. 論文標題 Neo-Assyrian Trading Posts on the East Mediterranean Coast and "Ionians: An Aspect of Assyro-Greek Contact 3. 雑誌名 Prince of the Orient: Ancient Near Eastern Studies in Memory of H. I. H. Prince Takahito Mikasa ### ### ### ### ### ### ### ### ### #		_
Neo-Assyrian Eponym Lists and Eponym Chronicles: Contents, stylistic variants and their historical-ideological background 3. 雑誌名 S. Fink and R. Rollinger (eds.), Conceptualizing Past, Present and Future. Proceedings of the Ninth Symposium of the Melammu Project 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 1. 著者名 Shigeo Yamada 2. 論文標題 Prince of the Orient: Ancient Near Eastern Studies in Memory of H. I. H. Prince Takahito Mikasa 2. 論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なり 3. 雑誌名 Prince of the Orient: Ancient Near Eastern Studies in Memory of H. I. H. Prince Takahito Mikasa 4. 巻 スープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 4. 巻 21- 235 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 Hirotoshi Numoto, Daisuke Shibata, Shigeo Yamada 2. 論文標題 Excavations at Tell Taban:: Culture and history at Tabatum/Tabetu during the second millennium B.C.	bnigeo ramada	9
Neo-Assyrian Eponym Lists and Eponym Chronicles: Contents, stylistic variants and their historical-ideological background 3. 雑誌名 S. Fink and R. Rollinger (eds.), Conceptualizing Past, Present and Future. Proceedings of the Ninth Symposium of the Melammu Project 超報論文のDDI (デジタルオプジェクト識別子) 査読の有無 右 オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1. 著者名 Shigeo Yamada 2. 論文標題 Neo-Assyrian Trading Posts on the East Mediterranean Coast and "Ionians: An Aspect of Assyro-Greek Contact 3. 雑誌名 Prince of the Orient: Ancient Near Eastern Studies in Memory of H. I. H. Prince Takahito Mikasa 2. 論文標題 表しのDDI (デジタルオプジェクト識別子) 査読の有無 無 オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 221~235 掲載論文のDDI (デジタルオプジェクト識別子) 査読の有無 無 オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1. 著者名 Hirotoshi Numoto, Daisuke Shibata, Shigeo Yamada 2. 論文標題 Excavations at Tell Taban:: Culture and history at Tabatum/Tabetu during the second millennium B.C.	\$\frac{1}{2}	F 整件
A i 報話名 S. Fink and R. Rollinger (eds.), Conceptualizing Past, Present and Future. Proceedings of the Ninth Symposium of the Melammu Project 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	·····	
3. 雑誌名 S. Fink and R. Rollinger (eds.), Conceptualizing Past, Present and Future. Proceedings of the Ninth Symposium of the Melammu Project 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 Shigeo Yamada 2. 論文標題 Prince of the Orient: Ancient Near Eastern Studies in Memory of H. I. H. Prince Takahito Mikasa 7. 本ープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 6. 最初と最後の頁 ア・ロッチを表現である。 2. 論文標題 Prince of the Orient: Ancient Near Eastern Studies in Memory of H. I. H. Prince Takahito Mikasa 22. 一次の方式を表現である。 第一次の方式を表現である。 第一次の方式を		2018年
S. Fink and R. Rollinger (eds.), Conceptualizing Past, Present and Future. Proceedings of the Ninth Symposium of the Melammu Project 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 1. 著者名 Shigeo Yamada 2. 論文標題 Neo-Assyrian Trading Posts on the East Mediterranean Coast and "Ionians: An Aspect of Assyro-Greek Contact 3. 雑誌名 Prince of the Orient: Ancient Near Eastern Studies in Memory of H. I. H. Prince Takahito Mikasa 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし カーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 オーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 オーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 カーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 1. 著者名 Hirotoshi Numoto, Daisuke Shibata, Shigeo Yamada 1. 著者名 Hirotoshi Numoto, Daisuke Shibata, Shigeo Yamada 2. 論文標題 Excavations at Tell Taban:: Culture and history at Tabatum/Tabetu during the second millennium B.C.		
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)		
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 . 著者名 Shigeo Yamada 2 . 論文標題 Neo-Assyrian Trading Posts on the East Mediterranean Coast and "Ionians: An Aspect of Assyro-Greek Contact 3 . 雑誌名 Prince of the Orient: Ancient Near Eastern Studies in Memory of H. I. H. Prince Takahito Mikasa 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 . 著者名 Hirotoshi Numoto, Daisuke Shibata, Shigeo Yamada 2 . 論文標題 Excavations at Tell Taban:: Culture and history at Tabatum/Tabetu during the second millennium B.C. 5 . 発行年 2018年	S. Fink and R. Rollinger (eds.), Conceptualizing Past, Present and Future. Proceedings of the	75 ~ 96
オープンアクセス 国際共著 1 . 著者名 Shigeo Yamada 2 . 論文標題 Neo-Assyrian Trading Posts on the East Mediterranean Coast and "Ionians: An Aspect of Assyro-Greek Contact 3 . 雑誌名 Prince of the Orient: Ancient Near Eastern Studies in Memory of H. I. H. Prince Takahito Mikasa ### ### ### ### ### ### ### ### ### #	Ninth Symposium of the Melammu Project	
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	Share and share the share and share	
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Shigeo Yamada 2 . 論文標題 Neo-Assyrian Trading Posts on the East Mediterranean Coast and "Ionians: An Aspect of Assyro-Greek Contact 3 . 雑誌名 Prince of the Orient: Ancient Near Eastern Studies in Memory of H. I. H. Prince Takahito Mikasa 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Hirotoshi Numoto, Daisuke Shibata, Shigeo Yamada 2 . 論文標題 Excavations at Tell Taban:: Culture and history at Tabatum/Tabetu during the second millennium B.C. 5 . 発行年 2018年		
1 . 著者名 Shigeo Yamada 2 . 論文標題 Prince of the Orient: Ancient Near Eastern Studies in Memory of H. I. H. Prince Takahito Mikasa 3 . 雑誌名 Prince of the Orient: Ancient Near Eastern Studies in Memory of H. I. H. Prince Takahito Mikasa 4 . 巻 2019年 2019年 2019年 2019年 2019年 3 . 雑誌名 Prince of the Orient: Ancient Near Eastern Studies in Memory of H. I. H. Prince Takahito Mikasa 221~235 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし カープンアクセス コープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 . 著者名 Hirotoshi Numoto, Daisuke Shibata, Shigeo Yamada 2 . 論文標題 Excavations at Tell Taban:: Culture and history at Tabatum/Tabetu during the second millennium B.C.		有
1 . 著者名 Shigeo Yamada 2 . 論文標題 Prince of the Orient: Ancient Near Eastern Studies in Memory of H. I. H. Prince Takahito Mikasa 3 . 雑誌名 Prince of the Orient: Ancient Near Eastern Studies in Memory of H. I. H. Prince Takahito Mikasa 4 . 巻 2019年 2019年 2019年 2019年 2019年 3 . 雑誌名 Prince of the Orient: Ancient Near Eastern Studies in Memory of H. I. H. Prince Takahito Mikasa 221~235 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし カープンアクセス コープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 . 著者名 Hirotoshi Numoto, Daisuke Shibata, Shigeo Yamada 2 . 論文標題 Excavations at Tell Taban:: Culture and history at Tabatum/Tabetu during the second millennium B.C.		
1 . 著者名 Shigeo Yamada 4 . 巻 Shigeo Yamada 5 . 競行年 Neo-Assyrian Trading Posts on the East Mediterranean Coast and "Ionians: An Aspect of Assyro- Greek Contact 5 . 雑誌名 Prince of the Orient: Ancient Near Eastern Studies in Memory of H. I. H. Prince Takahito Mikasa 221~235 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無	· · · · · =· ·	国際共者
Shigeo Yamada - 1	オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
Shigeo Yamada - 1		
2 . 論文標題 Neo-Assyrian Trading Posts on the East Mediterranean Coast and "Ionians: An Aspect of Assyro-Greek Contact 3 . 雑誌名 Prince of the Orient: Ancient Near Eastern Studies in Memory of H. I. H. Prince Takahito Mikasa 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Hirotoshi Numoto, Daisuke Shibata, Shigeo Yamada 2 . 論文標題 Excavations at Tell Taban:: Culture and history at Tabatum/Tabetu during the second millennium B.C.		_
Neo-Assyrian Trading Posts on the East Mediterranean Coast and "Ionians: An Aspect of Assyro-Greek Contact 3.雑誌名 Prince of the Orient: Ancient Near Eastern Studies in Memory of H. I. H. Prince Takahito Mikasa 221~235 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 無	Shigeo Yamada	-
Neo-Assyrian Trading Posts on the East Mediterranean Coast and "Ionians: An Aspect of Assyro-Greek Contact 3.雑誌名 Prince of the Orient: Ancient Near Eastern Studies in Memory of H. I. H. Prince Takahito Mikasa 221~235 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 無		
Greek Contact 3 . 雑誌名 Prince of the Orient: Ancient Near Eastern Studies in Memory of H. I. H. Prince Takahito Mikasa 相動論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Hirotoshi Numoto, Daisuke Shibata, Shigeo Yamada 2 . 論文標題 Excavations at Tell Taban:: Culture and history at Tabatum/Tabetu during the second millennium B.C. 6 . 最初と最後の頁 221~235 書読の有無 無 4 . 巻 5 . 発行年 2018年		
3.雑誌名 Prince of the Orient: Ancient Near Eastern Studies in Memory of H. I. H. Prince Takahito Mikasa 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし エープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Hirotoshi Numoto, Daisuke Shibata, Shigeo Yamada 2.論文標題 Excavations at Tell Taban:: Culture and history at Tabatum/Tabetu during the second millennium B.C.		2019年
Prince of the Orient: Ancient Near Eastern Studies in Memory of H. I. H. Prince Takahito Mikasa 221~235 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)		
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)		
はしまれる。	Prince of the Orient: Ancient Near Eastern Studies in Memory of H. I. H. Prince Takahito Mikas	a 221 ~ 235
はしまれる。		
### オープンアクセス 国際共著 コープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - コ・著者名 Hirotoshi Numoto, Daisuke Shibata, Shigeo Yamada 4・巻 - コ・		
オープンアクセス 国際共著 - 1 . 著者名 Hirotoshi Numoto, Daisuke Shibata, Shigeo Yamada 4 . 巻 - 2 . 論文標題 Excavations at Tell Taban:: Culture and history at Tabatum/Tabetu during the second millennium B.C. 5 . 発行年 2018年		
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 . 著者名 Hirotoshi Numoto, Daisuke Shibata, Shigeo Yamada 4 . 巻	なし	無
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 . 著者名 Hirotoshi Numoto, Daisuke Shibata, Shigeo Yamada 4 . 巻		
1 . 著者名 Hirotoshi Numoto, Daisuke Shibata, Shigeo Yamada 2 . 論文標題 Excavations at Tell Taban:: Culture and history at Tabatum/Tabetu during the second millennium B.C. 5 . 発行年 2018年		国際共著
Hirotoshi Numoto, Daisuke Shibata, Shigeo Yamada - 2 . 論文標題 Excavations at Tell Taban:: Culture and history at Tabatum/Tabetu during the second millennium B.C. 5 . 発行年 2018年	オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
Hirotoshi Numoto, Daisuke Shibata, Shigeo Yamada - 2 . 論文標題 Excavations at Tell Taban:: Culture and history at Tabatum/Tabetu during the second millennium B.C. 5 . 発行年 2018年		
2.論文標題 Excavations at Tell Taban:: Culture and history at Tabatum/Tabetu during the second millennium B.C. 5.発行年 2018年	. 著者名	4 . 巻
Excavations at Tell Taban:: Culture and history at Tabatum/Tabetu during the second millennium 2018年B.C.	Hirotoshi Numoto, Daisuke Shibata, Shigeo Yamada	-
Excavations at Tell Taban:: Culture and history at Tabatum/Tabetu during the second millennium 2018年B.C.	<u> </u>	
Excavations at Tell Taban:: Culture and history at Tabatum/Tabetu during the second millennium 2018年B.C.	. 論文標題	5 . 発行年
B.C.	Excavations at Tell Taban:: Culture and history at Tabatum/Tabetu during the second millennium	
3.雑誌名 6.最初と最後の頁		6.最初と最後の頁
S. Nishiyama and J. Abdul Massih (eds.), Archaeological Explorations in Syria 2000–2011: 133~144		
Proceedings of International Syrian Congress on Archaeology and Cultural Heritage	Proceedings of International Syrian Congress on Archaeology and Cultural Heritage	
J	January and the state of the st	
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	戯論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	☆読の有無
なし		
オープンアクセス 国際共著		
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 -	- プンアクセス	国際共業
	ープンアクセス オープンアクセフでけない 又けオープンアクセフが困難	国際共者

1 . 著名名	l 1	
マリカアラース 3 2 . 論文権器 5 . 発行年 2016年 3 . 雑誌を 比較文明 6 . 最初と最後の頁 27 - 44 出数数文の201 (デジタルオブジェクト識別子) なし 面談の有無 有 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 4 . 巻 つけ用の子 1 . 著書を つけ用の子 4 . 巻 つけ用の子 2 . 論文機器 近畿大学研究制成 アジア歴史研究報告書 6 . 最初と最後の頁 136 - 155 3 . 離話を 2018年度大学研究制成 アジア歴史研究報告書 6 . 最初と最後の頁 136 - 156 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 巻 つけの子 2019年 1 . 高書名 守川切子 4 . 巻 2019年 サファヴィー朝下のイスファハーンと新ジュルファー 近世西アジア都市の非ムスリム特区 2019年 5 . 発行年 2019年 3 . 確認を 数学が結束研究 "都市文明の本質 古代西アジアにおける都市の発生と変容の字際研究 1 。	,	4.巻
2		_
8 辞典の心性史 シーア派イスラーム社会における死者の単地巡礼 2018年 3 . 雑誌名 に教文の201(デジタルオブジェクト類例子) 金語の有無 有 オープンアクセス 国際共著 - 1 . 著名名 守川卯子 4 . 巻 - 2018年度大学研究的成 アジア歴史研究報告書 5 . 発行年 2018年度大学研究的成 アジア歴史研究報告書 6 . 最初と最後の頁 135 ~ 155 . 発行年 2018年度大学研究的成 アジア歴史研究報告書 6 . 最初と最後の頁 135 ~ 155 . 発行年 2018年度大学研究的成 アジア歴史研究報告書 6 . 最初と最後の頁 135 ~ 155 . 発行年 2019年 3 . 雑誌名 2018年度大学研究的成 アジア歴史研究報告書 6 . 最初と最後の頁 135 ~ 155 . 発行年 2019年 3 . 雑誌名 2019年 3 . 推議名 2019年 3 . 推議名 2019年 4 . 巻 - 2019年 5 . 発行年 2019年 5 . 兼行年 2019年 7 . 2 . 論文程題 サファヴィー朝下のイスファハーンと新ジュルファー 近世西アジア都市の非ムスリム街区 5 . 発行年 2019年 7 . 2 . 論文程題 サファヴィー朝下のイスファハーンと新ジュルファー 近世西アジア都市の非ムスリム街区 5 . 発行年 2019年 7 . 2 . 論文程題 カーブンアクセス 2 . 論文程題 2 . 本ープンアクセス 2 . 本の 2 . 本の 3 . 4 . 巻 - 2 . まなり 3 . 雑誌名 8 . 3 . 5 . 4 . 巻 2 . まなり 3 . 2 . まなり 3 . 3 . 5 . 4 . 巻 2 . まなり 2 . まなり 3 . 3 . 5 . 4 . 巻 2 . まなり 3 . 3 . 5 . 4 . 巻 2 . まなり 3 . 3 . 5 . 5 . 5 . 5 . 5 . 5 . 5 . 5 .		-
8 辞典の心性史 シーア派イスラーム社会における死者の単地巡礼 2018年 3 . 雑誌名 に教文の201(デジタルオブジェクト類例子) 金語の有無 有 オープンアクセス 国際共著 - 1 . 著名名 守川卯子 4 . 巻 - 2018年度大学研究的成 アジア歴史研究報告書 5 . 発行年 2018年度大学研究的成 アジア歴史研究報告書 6 . 最初と最後の頁 135 ~ 155 . 発行年 2018年度大学研究的成 アジア歴史研究報告書 6 . 最初と最後の頁 135 ~ 155 . 発行年 2018年度大学研究的成 アジア歴史研究報告書 6 . 最初と最後の頁 135 ~ 155 . 発行年 2019年 3 . 雑誌名 2018年度大学研究的成 アジア歴史研究報告書 6 . 最初と最後の頁 135 ~ 155 . 発行年 2019年 3 . 雑誌名 2019年 3 . 推議名 2019年 3 . 推議名 2019年 4 . 巻 - 2019年 5 . 発行年 2019年 5 . 兼行年 2019年 7 . 2 . 論文程題 サファヴィー朝下のイスファハーンと新ジュルファー 近世西アジア都市の非ムスリム街区 5 . 発行年 2019年 7 . 2 . 論文程題 サファヴィー朝下のイスファハーンと新ジュルファー 近世西アジア都市の非ムスリム街区 5 . 発行年 2019年 7 . 2 . 論文程題 カーブンアクセス 2 . 論文程題 2 . 本ープンアクセス 2 . 本の 2 . 本の 3 . 4 . 巻 - 2 . まなり 3 . 雑誌名 8 . 3 . 5 . 4 . 巻 2 . まなり 3 . 2 . まなり 3 . 3 . 5 . 4 . 巻 2 . まなり 2 . まなり 3 . 3 . 5 . 4 . 巻 2 . まなり 3 . 3 . 5 . 4 . 巻 2 . まなり 3 . 3 . 5 . 5 . 5 . 5 . 5 . 5 . 5 . 5 .	2 *************************************	F 36/
3. 補証を 比較文明		5.発行牛
比較文明	移葬の心性史 シーア派イスラーム社会における死者の聖地巡礼	2018年
比較文明		
比較文明	2 14학 선	6 見切し見後の百
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 ヴ川知子 2 . 論文情題 近世西アジア社会における「異教徒」と宗教的社会姿容 3 . 婚誌名 2018年度大学研究助成 アジア歴史研究報告書		
### おいます 1 まである	比較文明	27 ~ 44
### おいます 1 まである		
### おいます 1 まである		
### おいます 1 まである		* * * * * #
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	掲載論又のDOT(デンタルオフシェクト識別士)	(1) 全読の有無
まさら	なし	有
まさら		
まさら	オープンマクセフ	国際井茎
		国际六名
マリカス (大き) (大き) (大き) (大き) (大き) (大き) (大き) (大き)	オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
マリカス (大き) (大き) (大き) (大き) (大き) (大き) (大き) (大き)		
マリカス (大き) (大き) (大き) (大き) (大き) (大き) (大き) (大き)	1 菜耂夕	۸ *
2		4 . 仓
近世西アジア社会における「異教徒」と宗教的社会変容 3 . 雜誌名 2019年度大学研究助成 アジア歴史研究報告書 6 . 最初と最後の頁 135 - 155 超続の有無 無 無	守川知子	-
近世西アジア社会における「異教徒」と宗教的社会変容 3 . 雜誌名 2018年度大学研究助成 アジア歴史研究報告書 6 . 最初と最後の頁 135 - 155 超続の有無 無 無		
近世西アジア社会における「異教徒」と宗教的社会変容 3 . 雜誌名 2018年度大学研究助成 アジア歴史研究報告書 6 . 最初と最後の頁 135 - 155 超続の有無 無 無	2 論文種類	5 発行在
3 ・雑誌名 2019年度大学研究助成 アジア歴史研究報告書 「お読の有無 無		
2018年度大学研究助成 アジア歴史研究報告書	近世四アンア社会における「異教徒」と示教的社会发答	2019年
2018年度大学研究助成 アジア歴史研究報告書		
2018年度大学研究助成 アジア歴史研究報告書	3.雑誌名	6 最初と最後の百
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)		
### オープンアクセス コープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 著書名 ウ川知子 - 2 ・論文標題 サファヴィー朝下のイスファハーンと新ジュルファー 近世西アジア都市の非ムスリム街区 5 ・発行年 2019年 2019年 3 ・雑誌名 新学術領域研究 *都市文明の本質 古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究 1 a 6 ・最初と最後の頁 163 - 172	2018年度人子研究明成 アンア歴史研究報合書	135 ~ 155
### オープンアクセス コープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 著書名 ウ川知子 - 2 ・論文標題 サファヴィー朝下のイスファハーンと新ジュルファー 近世西アジア都市の非ムスリム街区 5 ・発行年 2019年 2019年 3 ・雑誌名 新学術領域研究 *都市文明の本質 古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究 1 a 6 ・最初と最後の頁 163 - 172		
### オープンアクセス コープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 著書名 ウ川知子 - 2 ・論文標題 サファヴィー朝下のイスファハーンと新ジュルファー 近世西アジア都市の非ムスリム街区 5 ・発行年 2019年 2019年 3 ・雑誌名 新学術領域研究 *都市文明の本質 古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究 1 a 6 ・最初と最後の頁 163 - 172		
### オープンアクセス コープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 著書名 ウ川知子 - 2 ・論文標題 サファヴィー朝下のイスファハーンと新ジュルファー 近世西アジア都市の非ムスリム街区 5 ・発行年 2019年 2019年 3 ・雑誌名 新学術領域研究 *都市文明の本質 古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究 1 a 6 ・最初と最後の頁 163 - 172	担郵給ウのDOI / ごごクリナブごテクト等リスト	本性の方無
オープンアクセス		
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1. 著者名 守川知子 4. 巻 - 2. 論文標題 サファヴィー朝下のイスファハーンと新ジュルファー 近世西アジア都市の非ムスリム街区 5. 発行年 2019年 3. 雑誌名 新学術領域研究『都市文明の本質 古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究 1。 6. 最初と最後の頁 163~172 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 重誘の有無 無 1. 著者名 Ulucam, A. and Yutaka Miyake 4. 巻 - 2. 論文標題 Excavations at Hasankeyf Hoyuk, southeast Anatolia 5. 発行年 2018年 3. 雑誌名 Batman Museum Ilisu Dam Excavations 6. 最初と最後の頁 33~54 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著	なし	無
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1. 著者名 守川知子 4. 巻 - 2. 論文標題 サファヴィー朝下のイスファハーンと新ジュルファー 近世西アジア都市の非ムスリム街区 5. 発行年 2019年 3. 雑誌名 新学術領域研究『都市文明の本質 古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究 1。 6. 最初と最後の頁 163~172 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 重誘の有無 無 1. 著者名 Ulucam, A. and Yutaka Miyake 4. 巻 - 2. 論文標題 Excavations at Hasankeyf Hoyuk, southeast Anatolia 5. 発行年 2018年 3. 雑誌名 Batman Museum Ilisu Dam Excavations 6. 最初と最後の頁 33~54 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著		
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1. 著者名 守川知子 4. 巻 - 2. 論文標題 サファヴィー朝下のイスファハーンと新ジュルファー 近世西アジア都市の非ムスリム街区 5. 発行年 2019年 3. 雑誌名 新学術領域研究『都市文明の本質 古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究 1。 6. 最初と最後の頁 163~172 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 重誘の有無 無 1. 著者名 Ulucam, A. and Yutaka Miyake 4. 巻 - 2. 論文標題 Excavations at Hasankeyf Hoyuk, southeast Anatolia 5. 発行年 2018年 3. 雑誌名 Batman Museum Ilisu Dam Excavations 6. 最初と最後の頁 33~54 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著	オープンアクセス	国際 共著
1 . 著者名 守川知子 4 . 巻 つ 2 . 論文標題 サファヴィー朝下のイスファハーンと新ジュルファー 近世西アジア都市の非ムスリム街区 5 . 発行年 2019年 3 . 雑誌名 新学析領域研究『都市文明の本質 古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究 1 a 6 . 最初と最後の頁 163~172 掲載論文のDDI (デジタルオブジェクト識別子)なし 重際共著 - オープンアクセス		四
空川知子 - 2.論文標題 サファヴィー朝下のイスファハーンと新ジュルファー 近世西アジア都市の非ムスリム街区 5.発行年 2019年 3.雑誌名 新学術領域研究『都市文明の本質 古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究 1 a 6.最初と最後の頁 163~172 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 重読の有無 無 オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 4.巻 - 1.著者名 Ulucam, A. and Yutaka Miyake 5.発行年 2018年 まなみはions at Hasankeyf Hoyuk, southeast Anatolia 5.発行年 2018年 3.雑誌名 Batman Museum Ilisu Dam Excavations 6.最初と最後の頁 33~54 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 重読の有無 無 オープンアクセス 国際共著	オーノンアクセ人ではない、又はオーノンアクセスが困難	-
空川知子 - 2.論文標題 サファヴィー朝下のイスファハーンと新ジュルファー 近世西アジア都市の非ムスリム街区 5.発行年 2019年 3.雑誌名 新学術領域研究『都市文明の本質 古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究 1 a 6.最初と最後の頁 163~172 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 重読の有無 無 オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 4.巻 - 1.著者名 Ulucam, A. and Yutaka Miyake 5.発行年 2018年 まなみはions at Hasankeyf Hoyuk, southeast Anatolia 5.発行年 2018年 3.雑誌名 Batman Museum Ilisu Dam Excavations 6.最初と最後の頁 33~54 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 重読の有無 無 オープンアクセス 国際共著		
空川知子 - 2.論文標題 サファヴィー朝下のイスファハーンと新ジュルファー 近世西アジア都市の非ムスリム街区 5.発行年 2019年 3.雑誌名 新学術領域研究『都市文明の本質 古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究 1 a 6.最初と最後の頁 163~172 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 重読の有無 無 オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 4.巻 - 1.著者名 Ulucam, A. and Yutaka Miyake 5.発行年 2018年 まなみはions at Hasankeyf Hoyuk, southeast Anatolia 5.発行年 2018年 3.雑誌名 Batman Museum Ilisu Dam Excavations 6.最初と最後の頁 33~54 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 重読の有無 無 オープンアクセス 国際共著	1 芙老名	4
2 . 論文標題 サファヴィー朝下のイスファハーンと新ジュルファー 近世西アジア都市の非ムスリム街区 5 . 発行年 2019年 3 . 雑誌名 新学術領域研究『都市文明の本質 古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究 1 a 6 . 最初と最後の頁 163~172 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 重読の有無 無 オープンアクセス プレアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 4 . 巻 - 2018年 1 . 著者名 Ulucam, A. and Yutaka Miyake 4 . 巻 - 2018年 2 . 論文標題 Excavations at Hasankeyf Hoyuk, southeast Anatolia 5 . 発行年 2018年 3 . 雑誌名 Batman Museum Ilisu Dam Excavations 6 . 最初と最後の頁 33~54 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし 重読の有無 無 オープンアクセス 国際共著		
サファヴィー朝下のイスファハーンと新ジュルファー 近世西アジア都市の非ムスリム街区 2019年 3 . 雑誌名 新学術領域研究『都市文明の本質 古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究 1 a 6 . 最初と最後の頁 163~172 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 重読の有無 無 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 国際共著 - 1 . 著者名 Ulucam, A. and Yutaka Miyake 4 . 巻 - 2 . 論文標題 Excavations at Hasankeyf Hoyuk, southeast Anatolia 5 . 発行年 2018年 3 . 雑誌名 Batman Museum Ilisu Dam Excavations 6 . 最初と最後の頁 33~54 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし 重読の有無 無 オープンアクセス 国際共著	寸川知士	-
サファヴィー朝下のイスファハーンと新ジュルファー 近世西アジア都市の非ムスリム街区 2019年 3 . 雑誌名 新学術領域研究『都市文明の本質 古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究 1 a 6 . 最初と最後の頁 163~172 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 重読の有無 無 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 国際共著 - 1 . 著者名 Ulucam, A. and Yutaka Miyake 4 . 巻 - 2 . 論文標題 Excavations at Hasankeyf Hoyuk, southeast Anatolia 5 . 発行年 2018年 3 . 雑誌名 Batman Museum Ilisu Dam Excavations 6 . 最初と最後の頁 33~54 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし 重読の有無 無 オープンアクセス 国際共著		
サファヴィー朝下のイスファハーンと新ジュルファー 近世西アジア都市の非ムスリム街区 2019年 3 . 雑誌名 新学術領域研究『都市文明の本質 古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究 1 a 6 . 最初と最後の頁 163~172 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 重読の有無 無 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 国際共著 - 1 . 著者名 Ulucam, A. and Yutaka Miyake 4 . 巻 - 2 . 論文標題 Excavations at Hasankeyf Hoyuk, southeast Anatolia 5 . 発行年 2018年 3 . 雑誌名 Batman Museum Ilisu Dam Excavations 6 . 最初と最後の頁 33~54 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし 重読の有無 無 オープンアクセス 国際共著	2 . 論文標題	5 . 発行年
3 . 雑誌名 新学術領域研究『都市文明の本質 古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究 1 a 6 . 最初と最後の頁 163 - 172 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 無 1 . 著者名 Ulucan, A. and Yutaka Miyake 2 . 論文標題 Excavations at Hasankeyf Hoyuk, southeast Anatolia 5 . 発行年 2018年 3 . 雑誌名 Batman Museum Ilisu Dam Excavations 5 . 最初と最後の頁 33 ~ 54 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 重読の有無 無 オーブンアクセス 国際共著		
新学術領域研究『都市文明の本質 古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究 1 』 163~172 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	ッファフィー朝トの1 スファハーノと新ンユルファー 近世四アンア都市の非ムスリム街区	2019年
新学術領域研究『都市文明の本質 古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究 1 』 163~172 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)		
新学術領域研究『都市文明の本質 古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究 1 』 163~172 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	3.雑誌名	6.最初と最後の頁
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし 査読の有無 無 コープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - コープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - コープンアクセスではない。又はオープンアクセスが困難 - コーズン標題	** **= * *	
# 国際共著 オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Ulucam, A. and Yutaka Miyake 2 . 論文標題 Excavations at Hasankeyf Hoyuk, southeast Anatolia 3 . 雑誌名 Batman Museum Ilisu Dam Excavations 「表読の有無 なし 本ープンアクセス 国際共著	州ナ州泉水州九 州中入州以平县 ロトロノフノトのける即川以北土と文分以于陈州九十』	163 ~ 172
# 国際共著 オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Ulucam, A. and Yutaka Miyake 2 . 論文標題 Excavations at Hasankeyf Hoyuk, southeast Anatolia 3 . 雑誌名 Batman Museum Ilisu Dam Excavations 「表読の有無 なし 本ープンアクセス 国際共著		163 ~ 1/2
# 国際共著 オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Ulucam, A. and Yutaka Miyake 2 . 論文標題 Excavations at Hasankeyf Hoyuk, southeast Anatolia 3 . 雑誌名 Batman Museum Ilisu Dam Excavations 「表読の有無 なし 本ープンアクセス 国際共著		163 ~ 1/2
# 国際共著 オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Ulucam, A. and Yutaka Miyake 2 . 論文標題 Excavations at Hasankeyf Hoyuk, southeast Anatolia 3 . 雑誌名 Batman Museum Ilisu Dam Excavations 「表読の有無 なし 本ープンアクセス 国際共著		163 ~ 1/2
オープンアクセス 国際共著	掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	
### A - プンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 4 . 巻 4 . 巻 5 . 発行年 Excavations at Hasankeyf Hoyuk, southeast Anatolia 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 33 ~ 3 . 雑誌名 Batman Museum Ilisu Dam Excavations 6 . 最初と最後の頁 33 ~ 54 ### ### ### ### ### ### ### ### ###		査読の有無
### A - プンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 4 . 巻 4 . 巻 5 . 発行年 Excavations at Hasankeyf Hoyuk, southeast Anatolia 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 33 ~ 3 . 雑誌名 Batman Museum Ilisu Dam Excavations 6 . 最初と最後の頁 33 ~ 54 ### ### ### ### ### ### ### ### ###		査読の有無
### A - プンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 4 . 巻 4 . 巻 5 . 発行年 Excavations at Hasankeyf Hoyuk, southeast Anatolia 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 33 ~ 3 . 雑誌名 Batman Museum Ilisu Dam Excavations 6 . 最初と最後の頁 33 ~ 54 ### ### ### ### ### ### ### ### ###		査読の有無
1 . 著者名 Ulucam, A. and Yutaka Miyake 2 . 論文標題 Excavations at Hasankeyf Hoyuk, southeast Anatolia 5 . 発行年 2018年 3 . 雑誌名 Batman Museum Ilisu Dam Excavations 6 . 最初と最後の頁 33~54 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス 国際共著	なし	査読の有無無無
Ulucam, A. and Yutaka Miyake - 2. 論文標題 Excavations at Hasankeyf Hoyuk, southeast Anatolia 5. 発行年 2018年 3. 雑誌名 Batman Museum Ilisu Dam Excavations 6. 最初と最後の頁 33~54 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 査読の有無 なし 無	なし オープンアクセス	査読の有無無無
Ulucam, A. and Yutaka Miyake - 2. 論文標題 Excavations at Hasankeyf Hoyuk, southeast Anatolia 5. 発行年 2018年 3. 雑誌名 Batman Museum Ilisu Dam Excavations 6. 最初と最後の頁 33~54 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 査読の有無 なし 無	なし オープンアクセス	査読の有無無無
Ulucam, A. and Yutaka Miyake - 2. 論文標題 Excavations at Hasankeyf Hoyuk, southeast Anatolia 5. 発行年 2018年 3. 雑誌名 Batman Museum Ilisu Dam Excavations 6. 最初と最後の頁 33~54 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 査読の有無 なし 無	なし オープンアクセス	査読の有無無無
2.論文標題 Excavations at Hasankeyf Hoyuk, southeast Anatolia5.発行年 2018年3.雑誌名 Batman Museum Ilisu Dam Excavations6.最初と最後の頁 33~54掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし査読の有無 無オープンアクセス国際共著	なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	査読の有無 無 国際共著
Excavations at Hasankeyf Hoyuk, southeast Anatolia 2018年 3 . 雑誌名 Batman Museum Ilisu Dam Excavations 6 . 最初と最後の頁 33~54 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著	なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名	査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻
Excavations at Hasankeyf Hoyuk, southeast Anatolia 2018年 3 . 雑誌名 Batman Museum Ilisu Dam Excavations 6 . 最初と最後の頁 33~54 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著	なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名	査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻
Excavations at Hasankeyf Hoyuk, southeast Anatolia 2018年 3 . 雑誌名 Batman Museum Ilisu Dam Excavations 6 . 最初と最後の頁 33~54 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著	なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Ulucam, A. and Yutaka Miyake	査読の有無 無 国際共著 - 4.巻
3.雑誌名 6.最初と最後の頁 33~54 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著	なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Ulucam, A. and Yutaka Miyake	査読の有無 無 国際共著 - 4.巻
Batman Museum Ilisu Dam Excavations 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし オープンアクセス 国際共著	なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Ulucam, A. and Yutaka Miyake 2 . 論文標題	査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年
Batman Museum Ilisu Dam Excavations 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし オープンアクセス 国際共著	なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Ulucam, A. and Yutaka Miyake 2 . 論文標題	査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年
Batman Museum Ilisu Dam Excavations 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし オープンアクセス 国際共著	オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Ulucam, A. and Yutaka Miyake 2 . 論文標題 Excavations at Hasankeyf Hoyuk, southeast Anatolia	査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年 2018年
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無	オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Ulucam, A. and Yutaka Miyake 2 . 論文標題 Excavations at Hasankeyf Hoyuk, southeast Anatolia	査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年 2018年
なし 無 オープンアクセス 国際共著	オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Ulucam, A. and Yutaka Miyake 2 . 論文標題 Excavations at Hasankeyf Hoyuk, southeast Anatolia 3 . 雑誌名	査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁
なし 無 オープンアクセス 国際共著	なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Ulucam, A. and Yutaka Miyake 2 . 論文標題 Excavations at Hasankeyf Hoyuk, southeast Anatolia 3 . 雑誌名	査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁
なし 無 オープンアクセス 国際共著	オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Ulucam, A. and Yutaka Miyake 2 . 論文標題 Excavations at Hasankeyf Hoyuk, southeast Anatolia 3 . 雑誌名	査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁
なし 無 オープンアクセス 国際共著	オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Ulucam, A. and Yutaka Miyake 2 . 論文標題 Excavations at Hasankeyf Hoyuk, southeast Anatolia 3 . 雑誌名 Batman Museum Ilisu Dam Excavations	査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 33~54
オープンアクセス 国際共著	オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Ulucam, A. and Yutaka Miyake 2 . 論文標題 Excavations at Hasankeyf Hoyuk, southeast Anatolia 3 . 雑誌名 Batman Museum Ilisu Dam Excavations	査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 33~54
	オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Ulucam, A. and Yutaka Miyake 2 . 論文標題 Excavations at Hasankeyf Hoyuk, southeast Anatolia 3 . 雑誌名 Batman Museum Ilisu Dam Excavations 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 33~54 査読の有無
	オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Ulucam, A. and Yutaka Miyake 2 . 論文標題 Excavations at Hasankeyf Hoyuk, southeast Anatolia 3 . 雑誌名 Batman Museum Ilisu Dam Excavations 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 33~54 査読の有無
	オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Ulucam, A. and Yutaka Miyake 2 . 論文標題 Excavations at Hasankeyf Hoyuk, southeast Anatolia 3 . 雑誌名 Batman Museum Ilisu Dam Excavations 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 33~54 査読の有無 無
つ フンナノ につくはない 人はつ フンナノにつか 四邦 欧ゴザ の	オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Ulucam, A. and Yutaka Miyake 2 . 論文標題 Excavations at Hasankeyf Hoyuk, southeast Anatolia 3 . 雑誌名 Batman Museum Ilisu Dam Excavations 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 33~54 査読の有無 無
	オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Ulucam, A. and Yutaka Miyake 2 . 論文標題 Excavations at Hasankeyf Hoyuk, southeast Anatolia 3 . 雑誌名 Batman Museum Ilisu Dam Excavations 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス	査読の有無 国際共著 4.巻 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁 33~54 査読の有無 無 国際共著

Daisuke Shibata - 2. 論文標題 Middle Assyrian Legal Documents of Adad-bel-gabbe II, King of the Land of Mari 2019年 3. 雑誌名 Beitrage zur Kenntnis und Deutung altorientalischer Archivalien: Festschrift fur Helmut Freydank zum 80. Geburtstag 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 イーブンアクセス オーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 - 1. 著者名 Nishiaki Y.、Maeda O.、Kannari T.、Nagai M.、Healey E.、Guliyev F.、Campbell S. 5. 発行年 2019年 3. 雑誌名 Archaeometry - 5. 発行年 2019年 査読の有無 10.1111/arcm.12457 - 査読の有無 10.1111/arcm.12457 - 査読の有無 15. 発行再 2019年 5 . 発行年 2019年 5 . 発行年 2019年 5 . 発行年 2019年 5 . 最初と最後の頁 - 査読の有無 有	1 . 著者名	4.巻
2. 論文標題 Nidid Assyrian Legal Documents of Adad-bel-gabbe II, King of the Land of Wari 2019年 2019年 3. 陰謀名 Beitrage zur Konntnis und Deutung altorientalischer Archivalien: Festschrift für Helmut Freydank zum 80. Geburtstag 編書 200 - 437		- · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
Middle Assyrian Legal Documents of Adad-bel-gabbe 11, King of the Land of Mari 2019年 2019年 3. 練誌名 Beltrage zur Kenntnis und Deutung altorientalischer Archivalien: Festschrift für Helmut 408~437 40		
3. 競議名 Beitrage zur Kenntnis und Deutung altorientalischer Archivalien: Festschrift für Helmut Freydank zun Bo. Geburtstag 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト週別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著名名 Nishiaki Y., Naeda O., Kannari T., Nagai M., Healey E., Guliyev F., Campbell S. 2. 自文 神聖 Dosidian provenance analyses at Geortege, Azerbaijan: Implications for understanding Neolithic 2019年 2019年 2019年 3. 組誌名 Archaeonetry 第編論文のDOI (デジタルオプジェクト週別子) 1. 著名名 Osanu Maeda 2. 論文標題 Stone balls from Salat Cami Yani and Hasankeyf Hoyuk, Neolithic sites on the upper Tigris, Stone balls from Salat Cami Yani and Hasankeyf Hoyuk, Neolithic sites on the upper Tigris, なし オープンアクセス 用報論文のDOI (デジタルオプジェクト週別子) なし オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著名名 松原康介 名	2 . 論文標題	5.発行年
Belitrage zur Kenntnis und Deutung altorientalischer Archivalien: Festschrift fur Helmut 709-437 1 409-4	Middle Assyrian Legal Documents of Adad-bel-gabbe II, King of the Land of Mari	2019年
Beitrage zur Kenntnis und Deutung altorientalischer Archivalien: Festschrift für Helmut 7.09-437 1.00-437 1.0		
Freydank zum 80. Geburtstag 指数論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 Nishiaki Y、Meeda O、Kannari T、Nagai M、Healey E、Guliyev F、Campbell S. 2. 論文標題 Obsidian provenance analyses at Coeytepe, Azerbaijan: Implications for understanding Neolithic socioeconomies in the southern Caucasus 3. 納証名 Archaeonetry 超談記名 Archaeonetry オープンアクセス 1. 著者名 Cosanu Maeda 2. 論文標題 Stone balls from Salat Cani Yani and Hasankeyf Hoyuk, Neolithic sites on the upper Tigris, 3. 納証名 Decades in Deserts: Essays on Western Asian Archaeology in Honor of Sumio Fujii 4. 巻 Cosanu Maeda 4. 巻 Cosanu Maeda 5. 操行作 2019年 2019年 3. 納証名 Decades in Deserts: Essays on Western Asian Archaeology in Honor of Sumio Fujii 4. 巻 Cosanu Maeda 4. 巻 Cosanu Maeda 5. 操行作 2019年 2019年 3. 納証名 Decades in Deserts: Essays on Western Asian Archaeology in Honor of Sumio Fujii 4. 巻 Cosanu Maeda 5. 操列と磁後の頁 239 - 246 4. 巻 Cosanu Maeda 5. 操行作 2019年 5. 発行年 2019年 5. 発行年 2019年 6. 最初と磁後の頁 7. グラクセス 7. ブラファクセス 7. ブラファクセスではない、又はオープンアクセスが困難 6. 最初と磁後の頁 7. を 6. 最初と磁後の頁 7. を 7. 第122年 7. 第22年		
機動論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著名名 Nishiaki Y.、Maeda O.、Kannari T.、Nagai M.、Healey E.、Guliyev F.、Campbell S. 2. 論文標面 5. 発行年 2019年 3. 機誌名 Archaeonetry 5. 無初と配金ののDOI(デジタルオブジェクト識別子) 2. 論文標面 6. 最初と配金の同様 本オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著名名 OSanu Maeda 6. 最初と最後の頁 7. 発行年 2019年 3. 機誌名 Decades in Deserts: Essays on Western Asian Archaeology in Honor of Sunio Fujii 239 - 246 基礎のPOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 7. 最近の動脈		409 ~ 437
なし 無	Freydank zum 80. Geburtstag	
なし 無	掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	査読の有無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著名名 Nishiaki Y., Maeda O., Kannari T., Nagai M., Healey E., Guliyev F., Campbell S. 2 . 論文課題 Cbaidian provenance analyses at Goeytepe, Azerbaijan: Implications for understanding Neolithic Socioconomies in the southern Caucasus 3 . 帳話名 Archaeoretry 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト調別子) 10.1111/arcn.12457 1 . 著名名 Osamu Maeda 2 . 語文程語 Stone balls from Salat Cami Yani and Hasankeyf Hoyuk, Neolithic sites on the upper Tigris, 3 . 帳話名 Decades in Deserts: Essays on Western Asian Archaeology in Honor of Sunio Fujii 1 . 著名名 松田原介 2019年 3 . 維証名 Decades in Deserts: Essays on Western Asian Archaeology in Honor of Sunio Fujii 239 - 246 4 . 巻 1 . 著名名 名相類論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし 1 . 著名名 名相類論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし 3 . 維証名 名用型論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし 4 . 巻 5 . 発行年 2018年 2018年 2018年 2019年 201		
***********************************	-6- U	////
1 ・ 著者名 Nishiaki Y., Maeda O., Kannari T., Nagai M., Healey E., Guliyev F., Campbell S. 2 ・論文標題 Obsidian provenance analyses at Coeytepe, Azerbaijan: Implications for understanding Neolithic Socioecomiles in the southern Caucasus 3 ・解話名 Archaeometry 超熱論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/arcm.12457 オープンアクセス 国際共著 Stone balls from Salat Cami Yani and Hasankeyf Hoyuk, Neolithic sites on the upper Tigris, 3 ・解話名 Decades in Deserts: Essays on Western Asian Archaeology in Honor of Sumio Fujii 超談論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス 国際共著 オープンアクセス 国際共著 1 ・著者名 Decades in Deserts: Essays on Western Asian Archaeology in Honor of Sumio Fujii 超談論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 1 ・著者名 松原康介 2 ・論文標題 アルジェ・相民都市計画の変遷・モダニズムの地域性・ 3 ・解話名 を指定と呼吸の 第一型研究 第一型研究 第一型の表表を表現 第一型の表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表	オープンアクセス	国際共著
Nishiaki Y., Maeda O., Kannari T., Nagai M., Healey E., Suliyev F., Campbell S. 2. 論文標題	オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
Nishlaki Y., Maeda O., Kannari T., Nagai M., Healey E., Guliyev F., Campbell S. 2. 論文標題	1	4 *
2 . 論文標題 Obsidian provenance analyses at Goeytepe, Azerbaijan: Implications for understanding Neolithic Socioecomonies in the southern Caucasus 3 . 雑誌名 Archaeonetry 超数論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1111/arcm. 12457 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Osamu Maeda 2 . 論文標題 Stone balls from Salat Cami Yani and Hasankeyf Hoyuk, Neolithic sites on the upper Tigris, 3 . 雑誌名 Decades in Deserts: Essays on Western Asian Archaeology in Honor of Sumio Fujii 超数論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし オープンアクセス 国際共著 4 . 巻 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 239 - 246 239 - 246 239 - 246 230 - 246 2 . 論文標題 アルジェ・格民都市計画の変遷 - モダニズムの地域性- 3 . 雑誌名 都市史研究 6 . 最初と最後の頁 55 - 65 第行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 55 - 65 8 . 最初と最後の頁 55 - 65 8 . 最初と最後の頁 55 - 65 8 . 最初の有無 年 2018年 7 . 単端の有無 日際共著		_
Dosidian provenance analyses at Goeytepe, Azerbaijan: Implications for understanding Neolithic Socioecommies in the southern Caucasus 3 . 離誌名 6 . 最初と最後の頁	Nishiaki Y., Maeda O., Kannari I., Nagai M., Healey E., Guliyev F., Campbell S.	-
Dosidian provenance analyses at Goeytepe, Azerbaijan: Implications for understanding Neolithic Socioecommies in the southern Caucasus 3 . 離誌名 6 . 最初と最後の頁	2.論文標題	5.発行年
Socioeconomies in the southern Caucasus 3 . 雑誌名 6 . 最初と最後の頁 1. 雑誌名 6 . 最初と最後の頁 1. 本者名 1. 本书之下存在 1.		
3 . 雑誌名 Archaeometry お動論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	socioeconomies in the southern Caucasus	2019 1
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)		6.最初と最後の頁
10.1111/arcm.12457	Archaeometry	-
10.1111/arcm.12457		
10.1111/arcm.12457	担業終立の101/ごごねリナブごったし独団フト	木芸の左無
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) I 著者名 Osamu Maeda 1 . 著者名 Osamu Maeda 2 . 論文標題 Stone balls from Salat Cami Yani and Hasankeyf Hoyuk, Neolithic sites on the upper Tigris, 3 . 雑誌名 Decades in Deserts: Essays on Western Asian Archaeology in Honor of Sumio Fujii I 義義の有無 なし オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 松原康介 2 . 論文標題 アルジェ・植民都市計画の変遷 ・モダニズムの地域性・ 3 . 雑誌名 都市史研究 「最談論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし 「表現と最後の頁 55~65 「表現と最後の頁 55~65 「表現と最後の頁 55~65		
オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Osamu Maeda 2. 論文標題 Stone balls from Salat Cami Yani and Hasankeyf Hoyuk, Neolithic sites on the upper Tigris, 3. 雑誌名 Decades in Deserts: Essays on Western Asian Archaeology in Honor of Sumio Fujii 4. 巻 2019年 3. 雑誌名 Decades in Deserts: Essays on Western Asian Archaeology in Honor of Sumio Fujii 基議の有無 無 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 松原康介 2. 論文標題 アルジェ・植民都市計画の変遷 -モダニズムの地域性- 3. 雑誌名 都市史研究 基読の有無 なし 4. 巻 5 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8	10.1111/arcm.1245/	1月
オープンアクセスとしている(また、その予定である) X	オープンアクセス	国際共著
1 . 著者名	=	
Samu Maeda 2 . 論文標題 Stone balls from Salat Cami Yani and Hasankeyf Hoyuk, Neolithic sites on the upper Tigris, 3 . 雑誌名 Decades in Deserts: Essays on Western Asian Archaeology in Honor of Sumio Fujii 超載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 1 . 著者名 松原康介 2 . 論文標題 アルジェ・植民都市計画の変遷 -モダニズムの地域性- 3 . 雑誌名 都市史研究 4 . 巻 5 6 . 最初と最後の頁 239 ~ 246 国際共著 - 1 . 著者名 松原康介 5 . 発行年 2018年 4 . 巻 5 4 . 巻 5 5 . 発行年 2018年 3 . 雑誌名 都市史研究 五読の有無 なし 本プンアクセス 国際共著 - 「表現しと最後の頁 55 ~ 65 基読の有無 なし 「表現して、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、		
2 . 論文標題 Stone balls from Salat Cami Yani and Hasankeyf Hoyuk, Neolithic sites on the upper Tigris, Stone balls from Salat Cami Yani and Hasankeyf Hoyuk, Neolithic sites on the upper Tigris, 2019年 5 . 発行年 2019年 3 . 雑誌名 Decades in Deserts: Essays on Western Asian Archaeology in Honor of Sumio Fujii 6 . 最初と最後の頁 239 - 246 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 無 1 . 著者名 松原康介 4 . 巻 5 2 . 論文標題 アルジェ・植民都市計画の変遷 - モダニズムの地域性- 2018年 5 . 発行年 2018年 3 . 雑誌名 都市史研究 6 . 最初と最後の頁 55~65 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 有 オープンアクセス 国際共著	1 . 著者名	4 . 巻
Stone balls from Salat Cami Yani and Hasankeyf Hoyuk, Neolithic sites on the upper Tigris, 2019年 3 . 雑誌名 Decades in Deserts: Essays on Western Asian Archaeology in Honor of Sumio Fujii 6 . 最初と最後の頁 239~246 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	Osamu Maeda	-
Stone balls from Salat Cami Yani and Hasankeyf Hoyuk, Neolithic sites on the upper Tigris, 2019年 3 . 雑誌名 Decades in Deserts: Essays on Western Asian Archaeology in Honor of Sumio Fujii 6 . 最初と最後の頁 239~246 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)		- 3V./- hr
3 . 雑誌名 6 . 最初と最後の頁 Decades in Deserts: Essays on Western Asian Archaeology in Honor of Sumio Fujii 239~246 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 なし 国際共著 1 . 著者名 松原康介 4 . 巻 2 . 論文標題 アルジェ・植民都市計画の変遷 -モダニズムの地域性- 5 . 発行年 2018年 3 . 雑誌名 都市史研究 6 . 最初と最後の頁 55~65 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 有 オープンアクセス 国際共著		
Decades in Deserts: Essays on Western Asian Archaeology in Honor of Sumio Fujii 239~246 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 重読の有無無無 オープンアクセス 国際共著 - 1.著者名 松原康介 4.巻 5 2.論文標題 アルジェ・植民都市計画の変遷 -モダニズムの地域性- 5.発行年 2018年 3.維誌名 都市史研究 6.最初と最後の頁 55~65 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 有 オープンアクセス 国際共著	Stone balls from Salat Cami Yani and Hasankeyf Hoyuk, Neolithic sites on the upper Tigris,	2019年
Decades in Deserts: Essays on Western Asian Archaeology in Honor of Sumio Fujii 239~246 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 重読の有無無無 オープンアクセス 国際共著 - 1.著者名 松原康介 4.巻 5 2.論文標題 アルジェ・植民都市計画の変遷 -モダニズムの地域性- 5.発行年 2018年 3.維誌名 都市史研究 6.最初と最後の頁 55~65 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 有 オープンアクセス 国際共著	3 . 雑誌名	6 最初と最後の百
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし		
無	boodade in bootie. Escaye on notion notal inchastrogy in notion of same rajin	200 210
無		
オープンアクセス 国際共著 1.著者名 松原康介 4.巻 5 2.論文標題 アルジェ・植民都市計画の変遷 -モダニズムの地域性- 3.雑誌名 都市史研究 5.発行年 2018年 4.巻 5 6.最初と最後の頁 55~65 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 有 オープンアクセス 国際共著		
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 . 著者名 松原康介 4 . 巻 5 2 . 論文標題 アルジェ・植民都市計画の変遷 - モダニズムの地域性- 3 . 雑誌名 都市史研究 5 . 発行年 2018年 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし 査読の有無 有 オープンアクセス 国際共著	なし	無
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 . 著者名 松原康介 4 . 巻 5 2 . 論文標題 アルジェ・植民都市計画の変遷 - モダニズムの地域性- 3 . 雑誌名 都市史研究 5 . 発行年 2018年 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし 査読の有無 有 オープンアクセス 国際共著	オープンアクセス	国際共著
1 . 著者名 松原康介 4 . 巻 5 2 . 論文標題 アルジェ・植民都市計画の変遷 -モダニズムの地域性- 5 . 発行年 2018年 3 . 雑誌名 都市史研究 6 . 最初と最後の頁 55~65 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 有 オープンアクセス 国際共著		-
松原康介52.論文標題 アルジェ・植民都市計画の変遷 -モダニズムの地域性-5.発行年 2018年3.雑誌名 都市史研究6.最初と最後の頁 55~65掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし査読の有無 有オープンアクセス国際共著	<u>.</u>	
2.論文標題 アルジェ・植民都市計画の変遷 -モダニズムの地域性- 3.雑誌名 都市史研究 5.発行年 2018年 3.雑誌名 都市史研究 6.最初と最後の頁 55~65 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 有 オープンアクセス 国際共著		
アルジェ・植民都市計画の変遷 -モダニズムの地域性- 2018年 3.雑誌名 都市史研究 6.最初と最後の頁 55~65 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 有 オープンアクセス 国際共著	松原康介	5
アルジェ・植民都市計画の変遷 -モダニズムの地域性- 2018年 3.雑誌名 都市史研究 6.最初と最後の頁 55~65 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 有 オープンアクセス 国際共著	2 检查师	c
3.雑誌名 6.最初と最後の頁 都市史研究 55~65 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 なし 有 オープンアクセス 国際共著		
都市史研究 55~65 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 なし 有 オープンアクセス 国際共著	アルンエ・恒氏郁巾計画の安達 ・七ダー人ムの地球性・	2018年
都市史研究 55~65 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 なし 有 オープンアクセス 国際共著	3 . 雑誌名	6.最初と最後の百
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 なし 有 国際共著		
なし 有 オープンアクセス 国際共著		
なし 有 オープンアクセス 国際共著	10 ±040 1 = 20 1 (= 20 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	* ht a de fr
オープンアクセス 国際共著		
	なし	有
	オープンマクセフ	国際共革

1.著者名	4 . 巻
常木 晃・渡部展也・安間 了・辰巳祐樹・ラワ カリム サリ	-
2 . 論文標題	5.発行年
2. im ス 伝統	2019年
北次なニロ月地市宋部の利口命化・イフグ・グルディスタン、スレマニ地域デヤルモ退跡の調査(2016年) -	2019年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
第26回西アジア発掘調査報告会報告集	19~23
第20回回アプア先週剛旦取口公報日末	19 23
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	当际共 有
カープラブラと人ではない、人はカープラブラと人が四発	
1.著者名	4 . 巻
安間	-
2.論文標題	5 . 発行年
西アジアをめぐる水と土と都市の相生・相克と都市鉱山の起源	2019年
0. 1844.67	c = = +11 = + = =
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
2018-2022年度 文部科学省科学研究費補助金新学術領域研究(研究領域提案型)都市文明の本質:古代西スジスにもはる教生の発生と変なる労働研究	127-130
アジアにおける都市の発生と変容の学際研究	
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無無
	////
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1.著者名	4 . 巻
安間了	-
0 #A	= 7V./= h=
2. 論文標題	5.発行年
イラク国北部Qalat Said Ahmadan出土の黒曜石製石器の化学組成と原産地推定	2019年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
2018-2022年度 文部科学省科学研究費補助金新学術領域研究(研究領域提案型)都市文明の本質:古代西	149~154
アジアにおける都市の発生と変容の学際研究	140 104
The state of the s	
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
	CONTRACT LAND
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	<u>-</u>
1.著者名	4 . 巻
1.者看名 谷口陽子、増田久美、成田朱美、橋爪久人、古賀路子、西坂朗子、Hussein KAMAL、Mahamoud HELMY ABD	#·알 -
在口吻子、項田人类、成田木类、侗爪人人、百員超子、四级助于、Nusselli KAWAL、Wallalloud NELWI ABD EL KAWY、Sayed MANSOUR、Eissa ZIDAN	
2.論文標題	5 . 発行年
大工ジプト博物館合同修復プロジェクトにおける古王国マスタバ出土壁画Ini-Sneferu-Ishtefの移送と応	2018年
急処置	
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
文化財保存修復学会第40回大会研究発表要旨集	224 ~ 225
担部会立のPOL(ごごクリナブご」とし始回フン	木はの左仰
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
3 J J J L L	出你六日
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	該当する

1 . 著者名 藤澤明、Mahamoud HELMY ABD EL KAWY、桐野文良、谷口陽子、西坂朗子、Hussein KAMAL	4.巻
2 . 論文標題 大エジプト博物館合同保存修復プロジェクトにおける展示状態の壁画資料を対象とした電磁波レーダー探 査による状態調査	5.発行年 2018年
3.雑誌名 文化財保存修復学会第40回大会研究発表要旨集	6.最初と最後の頁 226~227
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	 査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する
 著者名 高嶋美穂、苅野茉央、中沢隆、谷口陽子、西坂朗子、アイーサ・ジダン 	4.巻 7
2 . 論文標題 クフ王第2 の船出土遺物の有機物質の分析	5 . 発行年 2019年
3 . 雑誌名 昌平エジプト考古学会紀要	6.最初と最後の頁 11~20
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	 査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1 . 著者名 近藤二郎	4 . 巻 -
2 . 論文標題 ネクロポリス・テーベ研究の地平	5 . 発行年 2018年
3.雑誌名 発見!古代エジプト7つのひみつと最新エジプト研究	6.最初と最後の頁 64~71
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	 査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
〔学会発表〕 計102件(うち招待講演 20件/うち国際学会 38件)1.発表者名	
Yamada Shigeo	
2 . 発表標題 Dur-Sharrukin: A Reflection on its City Plan and Ideology	
3.学会等名 Conference: Urbanization in the Iron Age Levant and Revond (招待議演) (国際学会)	

Conference: Urbanization in the Iron Age Levant and Beyond (招待講演) (国際学会)

4 . 発表年 2022年

1. 発表者名
山田重郎
2.発表標題
2 . 光衣標度 古代メソポタミア都市の系譜と諸形態
占代メンホタミア郁中の永譜とá形態
3. 学会等名
シンポジウム「東は東、西は西? 比較考古学の新視角」
JUNIO JA KIGK, CIGA: LEXI STEPOMIKA
4.発表年
2022年
20227
Yamada Shigeo
ramada 3111geo
2.発表標題
Royal hunt and acquisition of wild beasts in Assyrian Royal Inscriptions
Noyal hand and dequiention of limite beautiful in Neeyl fail hoyal filest persons
3.学会等名
Rencontre Assyriologique Internationale 68(招待講演)(国際学会)
4 . 発表年
2023年
1 . 発表者名
Kawai Nozomu
2 . 発表標題
New excavation at North Saqqara. Revealing the development of funerary landscape through millennia
3 . 学会等名
Egyptological Seminar under Tower
4 . 発表年
2023年
1.発表者名
Kawai Nozomu
0 7V + 1= F
2. 発表標題
Some Remarks on the Locations and Nature of the New Kingdom Cemeteries at North Saqqara
3.学会等名
Prospect of North Saqqara, The Egypt Exploration Society(国際学会)
4
4. 発表年 2022年
2022年

1 . 発表者名
Morikawa Tomoko
morrisana i omore
2 . 発表標題
Isfahan as a Commercial Center of Safavid Persia and the Indian Ocean Trade
istalian as a commercial center of salavid Fersia and the mutan ocean frade
3.学会等名
The World Economic History Congresses (国際学会)
4.発表年
2022年
1 . 発表者名
Morikawa Tomoko
2. 改善措施
2 . 発表標題
From Yerevan to New Julfa of Isfahan Armenian Commercial Networks under the Safavid Empire
3 . 学会等名
International Scientific Conference: The Caucasus on the Crossroads of International Trade and Cultural Exchanges (招待講
mentational obtaining conference. The valuables of the crossivals of international frace and curtural exchanges (頂頂藤
演)(国際学会)
4 . 発表年
2022年
1.発表者名
Morikawa Tomoko
Morikawa Tomoko
Morikawa Tomoko
Morikawa Tomoko
2 . 発表標題
2 . 発表標題
2 . 発表標題
2 . 発表標題
2 . 発表標題 Commercial spaces and commodities in 17th century Isfahan: Bazaars and caravanserais in a Safavid cosmopolitan city
2 . 発表標題 Commercial spaces and commodities in 17th century Isfahan: Bazaars and caravanserais in a Safavid cosmopolitan city 3 . 学会等名
2 . 発表標題 Commercial spaces and commodities in 17th century Isfahan: Bazaars and caravanserais in a Safavid cosmopolitan city
2. 発表標題 Commercial spaces and commodities in 17th century Isfahan: Bazaars and caravanserais in a Safavid cosmopolitan city 3. 学会等名 Sousse Symposium: "Historic cities of Afro-Eurasia, comparing Tunisian and Mashriq cities
2. 発表標題 Commercial spaces and commodities in 17th century Isfahan: Bazaars and caravanserais in a Safavid cosmopolitan city 3. 学会等名 Sousse Symposium: "Historic cities of Afro-Eurasia, comparing Tunisian and Mashriq cities
2 . 発表標題 Commercial spaces and commodities in 17th century Isfahan: Bazaars and caravanserais in a Safavid cosmopolitan city 3 . 学会等名 Sousse Symposium: "Historic cities of Afro-Eurasia, comparing Tunisian and Mashriq cities 4 . 発表年
2. 発表標題 Commercial spaces and commodities in 17th century Isfahan: Bazaars and caravanserais in a Safavid cosmopolitan city 3. 学会等名 Sousse Symposium: "Historic cities of Afro-Eurasia, comparing Tunisian and Mashriq cities
2 . 発表標題 Commercial spaces and commodities in 17th century Isfahan: Bazaars and caravanserais in a Safavid cosmopolitan city 3 . 学会等名 Sousse Symposium: "Historic cities of Afro-Eurasia, comparing Tunisian and Mashriq cities 4 . 発表年
2 . 発表標題 Commercial spaces and commodities in 17th century Isfahan: Bazaars and caravanserais in a Safavid cosmopolitan city 3 . 学会等名 Sousse Symposium: "Historic cities of Afro-Eurasia, comparing Tunisian and Mashriq cities 4 . 発表年 2022年
2 . 発表標題 Commercial spaces and commodities in 17th century Isfahan: Bazaars and caravanserais in a Safavid cosmopolitan city 3 . 学会等名 Sousse Symposium: "Historic cities of Afro-Eurasia, comparing Tunisian and Mashriq cities 4 . 発表年 2022年
2 . 発表標題 Commercial spaces and commodities in 17th century Isfahan: Bazaars and caravanserais in a Safavid cosmopolitan city 3 . 学会等名 Sousse Symposium: "Historic cities of Afro-Eurasia, comparing Tunisian and Mashriq cities 4 . 発表年 2022年
2 . 発表標題 Commercial spaces and commodities in 17th century Isfahan: Bazaars and caravanserais in a Safavid cosmopolitan city 3 . 学会等名 Sousse Symposium: "Historic cities of Afro-Eurasia, comparing Tunisian and Mashriq cities 4 . 発表年 2022年
2 . 発表標題 Commercial spaces and commodities in 17th century Isfahan: Bazaars and caravanserais in a Safavid cosmopolitan city 3 . 学会等名 Sousse Symposium: "Historic cities of Afro-Eurasia, comparing Tunisian and Mashriq cities 4 . 発表年 2022年
2 . 発表標題 Commercial spaces and commodities in 17th century Isfahan: Bazaars and caravanserais in a Safavid cosmopolitan city 3 . 学会等名 Sousse Symposium: "Historic cities of Afro-Eurasia, comparing Tunisian and Mashriq cities 4 . 発表年 2022年
2 . 発表標題 Commercial spaces and commodities in 17th century Isfahan: Bazaars and caravanserais in a Safavid cosmopolitan city 3 . 学会等名 Sousse Symposium: "Historic cities of Afro-Eurasia, comparing Tunisian and Mashriq cities 4 . 発表年 2022年 1 . 発表者名 Morikawa Tomoko
2.発表標題 Commercial spaces and commodities in 17th century Isfahan: Bazaars and caravanserais in a Safavid cosmopolitan city 3.学会等名 Sousse Symposium: "Historic cities of Afro-Eurasia, comparing Tunisian and Mashriq cities 4.発表年 2022年 1.発表者名 Morikawa Tomoko
2 . 発表標題 Commercial spaces and commodities in 17th century Isfahan: Bazaars and caravanserais in a Safavid cosmopolitan city 3 . 学会等名 Sousse Symposium: "Historic cities of Afro-Eurasia, comparing Tunisian and Mashriq cities 4 . 発表年 2022年 1 . 発表者名 Morikawa Tomoko
2.発表標題 Commercial spaces and commodities in 17th century Isfahan: Bazaars and caravanserais in a Safavid cosmopolitan city 3.学会等名 Sousse Symposium: "Historic cities of Afro-Eurasia, comparing Tunisian and Mashriq cities 4.発表年 2022年 1.発表者名 Morikawa Tomoko
2.発表標題 Commercial spaces and commodities in 17th century Isfahan: Bazaars and caravanserais in a Safavid cosmopolitan city 3.学会等名 Sousse Symposium: "Historic cities of Afro-Eurasia, comparing Tunisian and Mashriq cities 4.発表年 2022年 1.発表者名 Morikawa Tomoko
2.発表標題 Commercial spaces and commodities in 17th century Isfahan: Bazaars and caravanserais in a Safavid cosmopolitan city 3.学会等名 Sousse Symposium: "Historic cities of Afro-Eurasia, comparing Tunisian and Mashriq cities 4.発表年 2022年 1.発表者名 Morikawa Tomoko
2. 発表標題 Commercial spaces and commodities in 17th century Isfahan: Bazaars and caravanserais in a Safavid cosmopolitan city 3. 学会等名 Sousse Symposium: "Historic cities of Afro-Eurasia, comparing Tunisian and Mashriq cities 4. 発表年 2022年 1. 発表者名 Morikawa Tomoko 2. 発表標題 Artisans and Handicrafts of 19th century Isfahan: Legacy of Safavid Iran
2.発表標題 Commercial spaces and commodities in 17th century Isfahan: Bazaars and caravanserais in a Safavid cosmopolitan city 3.学会等名 Sousse Symposium: "Historic cities of Afro-Eurasia, comparing Tunisian and Mashriq cities 4.発表年 2022年 1.発表者名 Morikawa Tomoko
2 . 発表標題 Commercial spaces and commodities in 17th century Isfahan: Bazaars and caravanserais in a Safavid cosmopolitan city 3 . 学会等名 Sousse Symposium: "Historic cities of Afro-Eurasia, comparing Tunisian and Mashriq cities 4 . 発表年 2022年 1 . 発表者名 Morikawa Tomoko 2 . 発表標題 Artisans and Handicrafts of 19th century Isfahan: Legacy of Safavid Iran
2. 発表標題 Commercial spaces and commodities in 17th century Isfahan: Bazaars and caravanserais in a Safavid cosmopolitan city 3. 学会等名 Sousse Symposium: "Historic cities of Afro-Eurasia, comparing Tunisian and Mashriq cities 4. 発表年 2022年 1. 発表者名 Morikawa Tomoko 2. 発表標題 Artisans and Handicrafts of 19th century Isfahan: Legacy of Safavid Iran
2 . 発表標題 Commercial spaces and commodities in 17th century Isfahan: Bazaars and caravanserais in a Safavid cosmopolitan city 3 . 学会等名 Sousse Symposium: "Historic cities of Afro-Eurasia, comparing Tunisian and Mashriq cities 4 . 発表年 2022年 1 . 発表者名 Morikawa Tomoko 2 . 発表標題 Artisans and Handicrafts of 19th century Isfahan: Legacy of Safavid Iran 3 . 学会等名 Qajar Round Table: Urban Landscapes in Qajar Iran
2.発表標題 Commercial spaces and commodities in 17th century Isfahan: Bazaars and caravanserais in a Safavid cosmopolitan city 3.学会等名 Sousse Symposium: "Historic cities of Afro-Eurasia, comparing Tunisian and Mashriq cities 4.発表年 2022年 1.発表者名 Morikawa Tomoko 2.発表標題 Artisans and Handicrafts of 19th century Isfahan: Legacy of Safavid Iran 3.学会等名 Qajar Round Table: Urban Landscapes in Qajar Iran 4.発表年
2.発表標題 Commercial spaces and commodities in 17th century Isfahan: Bazaars and caravanserais in a Safavid cosmopolitan city 3.学会等名 Sousse Symposium: "Historic cities of Afro-Eurasia, comparing Tunisian and Mashriq cities 4.発表年 2022年 1.発表者名 Morikawa Tomoko 2.発表標題 Artisans and Handicrafts of 19th century Isfahan: Legacy of Safavid Iran 3.学会等名 Qajar Round Table: Urban Landscapes in Qajar Iran 4.発表年
2 . 発表標題 Commercial spaces and commodities in 17th century Isfahan: Bazaars and caravanserais in a Safavid cosmopolitan city 3 . 学会等名 Sousse Symposium: "Historic cities of Afro-Eurasia, comparing Tunisian and Mashriq cities 4 . 発表年 2022年 1 . 発表者名 Morikawa Tomoko 2 . 発表標題 Artisans and Handicrafts of 19th century Isfahan: Legacy of Safavid Iran 3 . 学会等名 Qajar Round Table: Urban Landscapes in Qajar Iran
2.発表標題 Commercial spaces and commodities in 17th century Isfahan: Bazaars and caravanserais in a Safavid cosmopolitan city 3.学会等名 Sousse Symposium: "Historic cities of Afro-Eurasia, comparing Tunisian and Mashriq cities 4.発表年 2022年 1.発表者名 Morikawa Tomoko 2.発表標題 Artisans and Handicrafts of 19th century Isfahan: Legacy of Safavid Iran 3.学会等名 Qajar Round Table: Urban Landscapes in Qajar Iran 4.発表年

1 . 発表者名 Morikawa Tomoko
2 . 発表標題 Mapping Medieval Isfahan: Urban areas, minarets and cemeteries
3 . 学会等名 International Workshop: Echoes from the Medieval West Asian Cities(国際学会)
4 . 発表年 2023年
1 . 発表者名 Morikawa Tomoko
2 . 発表標題 Baghdad as a Center of Shi'i Pilgrims in the Nineteenth Century
3.学会等名 International Workshop: BAGHDAD 756-2023(国際学会)
4 . 発表年 2023年
1 . 発表者名 Morikawa Tomoko
2 . 発表標題 Shrines, Mausoleums and Cemeteries in Isfahan: A Landscape of a Historical "Islamic" City"
3 . 学会等名 Tenth European Conference of Iranian Studies
4 . 発表年 2023年
1. 発表者名 柴田大輔
2.発表標題 古代メソポタミアの神殿と都市
3 . 学会等名 新学術領域研究「西アジア都市」領域全体研究会(国際学会)
4 . 発表年 2022年

1.発表者名

Shibata Daisuke

2 . 発表標題

Patron deities in Ancient Mesopotamian cities, Cities and Urbanization in West Asia and Egypt, - Shapes, Functions, and Ideology -

3.学会等名

Tsukuba International Congress Center

4.発表年

2023年

1.発表者名

安間 了・申 基澈・齋藤 有・横尾頼子・渡辺千香子・辻彰洋

2 . 発表標題

メソポタミア氾濫原堆積物と粘土板胎土の元素・同位体比分析

3 . 学会等名

第2回 人・モノ・自然シンポジウム

4 . 発表年

2023年

1.発表者名

服部 喜嗣・横尾 頼子・濱口 弘平・前田 哲弥・安間 了・S. Mehrabani・申 基澈

2 . 発表標題

イラン・イラクにおける降水のイオン組成の地域別特徴

3 . 学会等名

第13回同位体環境学シンポジウム

4.発表年

2023年

1.発表者名

Anma, R., Jotheri, J., Wakasa, S., Shitaoka, Y., Shin, K-C., Sano, T. and Yokoo, Y.

2.発表標題

Late Quaternary climate changes and sedimentation in the Tigris-Euphrates watersheds: implication in the changing watercourses and early cities

3 . 学会等名

Cities and Urbanization in West Asai and Egypt: Shapes, Functions, and Ideology (国際学会)

4. 発表年

2023年

1 . 発表者名 江原輝・松原康介	
2 . 発表標題 アルジェリア・アンナバ新市街における伝統的商業空間の形成	
3 . 学会等名 2023年度日本建築学会(近畿)学術講演会	
4 . 発表年 2023年	
1 . 発表者名 Matsubara Kosuke	
2 . 発表標題 The Project for the Reconstitution of Hellenistic Infrastructure as Suggested by the 1968 Master Plan for Damascus	
3 . 学会等名 Tabliz Ivent MA "In-Between	
4 . 発表年 2022年	
1.発表者名 谷口陽子、成田朱美、高橋香里、柴田みな、菅原裕文、Hatice Y.	
2.発表標題 世界遺産カッパドキア・聖シメオン教会の壁画の保存修復:ヴァンダリズムに対するアプローチ	
3 . 学会等名 文化財保存修復学会第45回大会	
4 . 発表年 2023年	
1 . 発表者名 Kei Ikehata, Masanori Kurosawa, Ryo Anma, Shin'ichi Nishiyama, Yoji Arakawa	
2 . 発表標題 Raman microspectroscopic study of corroded bronze fragments from an Assyrian period tomb at Yasin Tepe, Iraqi Kurdistan a clayey volcanic products from the 7 March 2012 phreatic eruption on loto Island, Japan	and
3 . 学会等名 Raman Fest 2023	
4 . 発表年 2023年	

1.発表者名
Shin'ichi Nishiyama, Masanori Kurosawa, Kei Ikehata
2.発表標題
Archaeometrical Analyses on the Iron Age material remains excavated from the eastern border zone of the Assyrian Empire:
Results from Yasin Tepe, Iraqi Kurdistan
a. W.A.M.
3 . 学会等名 Symposium: Cities and Urbanization in West Asia and Egypt -Shapes, Functions, and Ideology
4 . 発表年 2023年
1.発表者名 黒澤 正紀,池端 慶,西山 伸一

2.発表標題
イラク北東部ヤシン・テペ遺跡出土の青銅腐食片の鉱物学的・化学的特徴
3.学会等名
日本鉱物科学会2023年年会
4.発表年
2023年
1.発表者名
Mindle Vistalia
Miyake Yutaka
мтуаке титака
2 . 発表標題 Communal buildings and social complexity in the Neolithic Southwest Asia
2.発表標題
2 . 発表標題 Communal buildings and social complexity in the Neolithic Southwest Asia
2 . 発表標題 Communal buildings and social complexity in the Neolithic Southwest Asia 3 . 学会等名
2.発表標題 Communal buildings and social complexity in the Neolithic Southwest Asia 3.学会等名 Cities and Urbanization in West Asia and Egypt: Shapes, Functions, and Ideology(国際学会)
2. 発表標題 Communal buildings and social complexity in the Neolithic Southwest Asia 3. 学会等名 Cities and Urbanization in West Asia and Egypt: Shapes, Functions, and Ideology(国際学会) 4. 発表年
2.発表標題 Communal buildings and social complexity in the Neolithic Southwest Asia 3.学会等名 Cities and Urbanization in West Asia and Egypt: Shapes, Functions, and Ideology(国際学会) 4.発表年 2023年
2. 発表標題 Communal buildings and social complexity in the Neolithic Southwest Asia 3. 学会等名 Cities and Urbanization in West Asia and Egypt: Shapes, Functions, and Ideology(国際学会) 4. 発表年 2023年
2.発表標題 Communal buildings and social complexity in the Neolithic Southwest Asia 3.学会等名 Cities and Urbanization in West Asia and Egypt: Shapes, Functions, and Ideology(国際学会) 4.発表年 2023年
2. 発表標題 Communal buildings and social complexity in the Neolithic Southwest Asia 3. 学会等名 Cities and Urbanization in West Asia and Egypt: Shapes, Functions, and Ideology(国際学会) 4. 発表年 2023年
2. 発表標題 Communal buildings and social complexity in the Neolithic Southwest Asia 3. 学会等名 Cities and Urbanization in West Asia and Egypt: Shapes, Functions, and Ideology(国際学会) 4. 発表年 2023年 1. 発表者名 山田重郎 2. 発表標題
2 . 発表標題 Communal buildings and social complexity in the Neolithic Southwest Asia 3 . 学会等名 Cities and Urbanization in West Asia and Egypt: Shapes, Functions, and Ideology(国際学会) 4 . 発表年 2023年
2. 発表標題 Communal buildings and social complexity in the Neolithic Southwest Asia 3. 学会等名 Cities and Urbanization in West Asia and Egypt: Shapes, Functions, and Ideology(国際学会) 4. 発表年 2023年 1. 発表者名 山田重郎 2. 発表標題
2. 発表標題 Communal buildings and social complexity in the Neolithic Southwest Asia 3. 学会等名 Cities and Urbanization in West Asia and Egypt: Shapes, Functions, and Ideology(国際学会) 4. 発表年 2023年 1. 発表者名 山田重郎 2. 発表標題
2 . 発表標題 Communal buildings and social complexity in the Neolithic Southwest Asia 3 . 学会等名 Cities and Urbanization in West Asia and Egypt: Shapes, Functions, and Ideology(国際学会) 4 . 発表年 2023年 1 . 発表者名 山田重郎 2 . 発表標題 都市プランとイデオロギー:ドゥル・シャルキンの四角形都市プランの考察
2 . 発表標題
2 . 発表標題 Communal buildings and social complexity in the Neolithic Southwest Asia 3 . 学会等名 Cities and Urbanization in West Asia and Egypt: Shapes, Functions, and Ideology (国際学会) 4 . 発表年 2023年 1 . 発表者名 山田重郎 2 . 発表標題 都市プランとイデオロギー:ドゥル・シャルキンの四角形都市プランの考察

1. 発表者名
Shigeo Yamada
2 . 発表標題
2 : 光衣病题 he Square-Shaped Assyrian Capital Dur-Sharrukin: Architectural Tradition and Ideological Basis
ne square-snapeu Assyrran capitai bur-snarrukin. Architecturar fraurtion and fueblogical basis
3 . 学会等名
Society of Biblical Literature Meeting, 2021.11.20(招待講演)(国際学会)
Coolety of Dibinati Entertation moeting, 2021.11.20 (Billiamy) (EMPZ)
4 . 発表年
2021年
EVE 1-T
1.発表者名
山田重郎
╙╓┲╚
2 . 発表標題
古代メソポタミア都市の系譜
3 . 学会等名
新学術領域全体研究会
4 . 発表年
2022年
1 . 発表者名
Yutaka Miyake
2 . 発表標題
The earliest sedentary settlement in the upper Tigris: Hasankeyf Hoyuk and its significance
- WARE
3.学会等名
Revisiting the Hilly Flanks: The Epipaleolithic and Neolithic periods in the eastern Fertile Crescent (国際学会)
4 . 発表年
2021年
1. 発表者名
三宅裕
2.光衣標題 西アジアにおける複雑な狩猟採集民社会
ロアンチにのける技術体が無体未成性な
3 . 学会等名
日本西アジア考古学会第26回大会
4 . 発表年
2021年
· ·

1.発表者名
Healey, E, Campbell, S. Maeda, O.
2 . 発表標題
Obsidian in the Near East: New Challenges and Future Directions
and the field class that religion and return processing
2 #6###
3. 学会等名
International Obsidian Conference 2021(国際学会)
4 . 発表年
2021年
1.発表者名
Odaka, T., Maeda, O., Shimogama, K., Hayakawa, Y. Nishiaki, Y., Mohammed, N.A., Rasheed, K.
ouaka, I., maeua, O., Silimoyama, K., Hayakawa, I. Nisiliaki, I., mohammeu, N.A., Kasheeu, K.
2. 発表標題
Investigating the Late Neolithic in the Shahrizor Plain, Iraqi Kurdistan: Excavations at Shakar Tepe, the first season
(2019)
3 . 学会等名
12th International Congress on the Archaeology of the Ancient Near East(国際学会)
12th International congress on the Archaeorogy of the Anchent Near Last (国际子云)
4 Natr
4. 発表年
2021年
1.発表者名
守川知子
20.002
西アジアの " ねずみ " をめぐる文化誌
3 . 学会等名
生き物文化誌学会第82回例会 (招待講演)
4.発表年
2022年
1 X = 24
1. 発表者名
柴田大輔
2 . 発表標題
古代メソポタミアにおける都市と神殿
·
3. 学스笙夕
3.学会等名
3.学会等名 「西アジア都市」領域全体研究会
「西アジア都市」領域全体研究会
「西アジア都市」領域全体研究会 4.発表年
「西アジア都市」領域全体研究会
「西アジア都市」領域全体研究会 4 . 発表年

1.発表者名 柴田大輔
2 . 発表標題 新都カルフにおける神殿祭儀の創設
3 . 学会等名 日本オリエント学会第63回年次大会
4 . 発表年 2021年
1.発表者名 朝倉一恵・横尾頼子・阪本千尋・北村篤志・金澤康平・安間 了・Mehrabani,S.・申キチョル
2.発表標題 イランの降水に含まれる不溶性物質のPb同位体比にみられる地域的特徴
3 . 学会等名 第11回同位体環境学シンポジウム
4.発表年 2021年
1 . 発表者名 黒澤正紀・千本真生・柴田徹
2.発表標題 ブルガリア南東部の前期青銅器時代のスヴィレングラト・ブランティーテ遺跡から出土した土器の鉱物学的特徴
3.学会等名 日本地球化学会
4 . 発表年 2021年
1 . 発表者名 谷口 陽子;成田 朱美; 高嶋 美穂;柴田 みな;高橋 香里;菅原 裕文; Hatice Yildiz
2 . 発表標題 カッパドキア、アギオス・シメオン・スティリティス聖堂(トルコ)の壁画の彩色材料、技法に関する調査
3 . 学会等名 日本文化財科学会第38回大会
4.発表年 2021年

1 . 発表者名 谷口 陽子; 籾井基充; 高嶋美穂; 髙橋香里; 荒木臣紀; 宮田将寛; 黒澤正紀; 熊澤雄基; 門叶冬樹
2 . 発表標題 アフガニスタンから将来した「ストゥッコ像」の技法材料研究
3 . 学会等名 文化財保存修復学会第43回大会
4 . 発表年 2021年
1 . 発表者名 Yoko Taniguchi; Kumi Masuda; Sayed Mansour; Mostafa Shehata; Akemi Narita; Michiko Koga; Akiko Nishisaka; Hussein Kamal; Basem Gehad
2. 発表標題 Conservation of the Ini-Sneferu-Ishetef wall paintings from the Old Kingdom: A joint project between Japan and Egypt
3.学会等名 The 19th ICOM-CC Virtual Triennial Conference, Beijing, 2021(国際学会)
4 . 発表年 2021年
1.発表者名 谷口 陽子
2 . 発表標題 聖シメオン教会の保存に関するプロジェクト概要
3 . 学会等名 新学術科研オンライン研究会 カッパドキア聖シメオン教会の研究
4.発表年 2021年
1.発表者名 山田重郎
2 . 発表標題 被征服民のアッシリア帝国への帰属をめぐる一考察
3 . 学会等名 日本オリエント学会第62会大会
4 . 発表年 2020年

1.発表者名
初期定住集落の姿を探るートルコ、ハッサンケイフ・ホユックにおける発掘調査
3.学会等名
第28回西アジア発掘調査報告会 令和2年度考古学が語る古代オリエント
1. 発表者名
Kawai Nozomu
2.発表標題 Fixed the first Bowen cotocomb at Saggara
Excavating the first Roman catacomb at Saqqara
3.子云寺台 EES Online Lecture, The Egypt Exploration Society(招待講演)(国際学会)
4 . 発表年
2021年
1.発表者名
河合望
2.発表標題
エジプト、サッカラ遺跡での新発見
3.学会等名
オンライン・シンポジウム「世界の古代文明をめぐる最新調査研究」(招待講演)
4 . 発表年
2021年
1.発表者名
2.発表標題
古代エジプト展 天地創造の神話
江戸東京博物館講演会(招待講演)
│ │ 4.発表年
4 · 光农中 2021年

1 . 発表者名 柴田大輔
2 . 発表標題 前 1 1 · 1 0 世紀におけるアッシリア王国の衰退
3 . 学会等名 都市文明の本質:古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究 3 研究成果報告 2 0 2 0 年度
4 . 発表年 2021年
1.発表者名 安間 了
2.発表標題 pXRFの考古学利用の現状と課題-肥沃の三日月地帯出土の黒曜石原産地推定を例として
3 . 学会等名 日本地球化学会第67回年会
4 . 発表年 2020年
1 . 発表者名 松原 康介
2 . 発表標題 オスマニザシオン:旧フランス領の都市保全と近代化
3 . 学会等名 九州大学・秋冬の環境設計グローバル・ハブ連続レクチャー
4.発表年 2021年
1.発表者名
成田朱美、谷口陽子、柴田みな、Hatice Yildiz、Ayca Basturkmen
2 . 発表標題 世界遺産カッパドキア・聖シメオン教会における保存に向けた調査成果
3 . 学会等名 文化財保存修復学会第42回大会
4 . 発表年 2020年
2020 T

1.発表者名
D. Shibata and S. Yamada
D. Official and C. Talliada
2.発表標題
The Building Inscriptions of Assur-ketta-lesir II, "King of the Land of Mari" in the Late Middle Assyrian Period: Their
Historical Implications
- WARE
3.学会等名
65e Rencontre Assyriologique Internationale, College de France, Paris (国際学会)
4 . 発表年
2019年
1.発表者名
Shigeo Yamada
on geo railead
2.発表標題
Names of Walls, Gates and Palatial Structures in Assyrian Royal Cities: Their Contents, Styles and Ideology
W. A. Marie
3 . 学会等名
ASOR Meeting, Westin San Diego(国際学会)
4 . 発表年
2019年
1.発表者名
Shigeo Yamada
Sift geo i famada
2 7% = 145 125
2.発表標題
'Like that of Assyrians': A reflection on the imposed Assyrian identity over the extended imperial territory
3.学会等名
Workshop: The Neo-Assyrian King as a nodal point of Neo-Assyrian Identity, University of Helsinki(招待講演)(国際学会)
, and the second
4 . 発表年
2019年
2010 1
1 B = 2 d
1. 発表者名
山田重郎
2.発表標題
ヤシン・テペ出土ネックレス碑文 文書の詳細とその文献学的・歴史学的分析
3.学会等名
研究会「アッシリアの属国と属州:テル・タバン遺跡とヤシン・テペ遺跡の調査成果から」筑波大学文京校舎557
4 . 発表年
2020年
20207

1.発表者名 三宅 裕
2.発表標題 アナトリアからみる北西シリアの新石器時代
3.学会等名 日本西アジア考古学会第24回大会
4.発表年 2019年
1 . 発表者名 Yutaka Miyake, Yukari Dicle Havzsindaki IIk Yerlesik Yerlesmesi
2 . 発表標題 Hasankeyf Hoyuk ve Onun Onemi
3. 学会等名 3. Uluslararasi Ilisu Baraji ve HES Projesi Sempozyumu(招待講演)(国際学会)
4.発表年 2019年
1.発表者名 Yutaka Miyake
2.発表標題 Complex hunter-gatherers in the Upper Tigris: Latest discoveries at Hasankeyf Hoyuk, southeast Anatolia, Neolithic Anatolia
3.学会等名 Recent Investigations in Southeast Turkey and the Neighboring Regions (招待講演) (国際学会)
4 . 発表年 2019年
1.発表者名 近藤二郎
2.発表標題 エジプトにおける文字記録の抹殺とアレクサンドリア大図書館の焼失『文化遺産の意図的な破壊 人はなぜ本を焼くのか 』
3.学会等名 文化遺産国際協力コンソーシアム、政策研究大学院大学想海楼ホール
4 . 発表年 2019年

1.発表者名
Jiro Kondo
2.発表標題
The Tomb of Userhat (TT47) and the Large Rock-cut Tombs in Thebes under the Reign of Amenhotep III and Amenhotep IV
3.学会等名
International Symposium Thebes under Amenhotep III on September 9 (Monday), at Waseda University, Tokyo(国際学会)
4 . 発表年
2019年
1.発表者名
Anma, R., Shin, KC., Watanabe, C., Tuji, A.
Allina, N., Olliff, NO., Matahabe, O., Tuji, A.
2 . 発表標題
pXRF analyses on Assyrian sculptures
2
3.学会等名
Japan Geoscience Union Meeting 2019, Makuhari, Japan(招待講演)
4.発表年
2019年
1.発表者名
横尾頼子・阪本千尋・北村篤志・安間 了・Shiva, M.
2. 発表標題
イラン7都市の降水中に含まれる不溶性物質の鉱物組成と元素組成の地域的特徴
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
3.学会等名
日本地球惑星科学連合2019年大会,MIS09-02,2019.5.30 (26-30),幕張メッセ,千葉(招待講演)
日子で3.7.0元(1) を日2010子八名(m1000 02, 2010.0.00 (20 00), 帝政パクで、「未(JIII)時次)
4.発表年
2019年
1. 発表者名
Tomoko Morikawa
2.発表標題
Intermediary Agents Between Europe and Iran: Armenian Merchants in the 17th Century
3.学会等名
International Conference on Safavid Studies: Cultural Relations of Iran and Europe in the Safavid era, Esfahan University
International Conference on Safavid Studies: Cultural Relations of Iran and Europe in the Safavid era, Esfahan University (国際学会)
International Conference on Safavid Studies: Cultural Relations of Iran and Europe in the Safavid era, Esfahan University

1 . 発表者名 Tomoko Morikawa
2 . 発表標題 From New Julfa of Isfahan to the World: Armenian Trade Network and a Non-Muslim Quarter in a Capital City
3.学会等名 International Workshop: "Network and Urban Landscape in Historical Perspective, American University in Cairo(国際学会) 4.発表年
2019年
1 . 発表者名 Tomoko Morikawa
2 . 発表標題 Abgar Valijanian and his Life as a Jadid al-Islam: A Shi'ite Armenian in the late seventeenth century
3 . 学会等名 Ninth European Conference of Iranian Studies (ECIS9), Freie Universitaet Berlin (国際学会)
4 . 発表年 2019年
1.発表者名 守川知子
2 . 発表標題 ジャディード・アル=イスラーム(Jadid al-Islam)」として生きたあるアルメニア人改宗者の生涯 個人・家族・国家と近世西アジア の宗教マイノリティ
3 . 学会等名 第295回北大東洋史談話会、北海道大学(招待講演)
4 . 発表年 2019年
1.発表者名 守川知子
2 . 発表標題 Pilgrimages and Holidays in Global History
3 . 学会等名 Workshop: Categories at Work in Global History University of Warwick(国際学会)
4 . 発表年 2019年

. 78 + 1.6
1 . 発表者名 守川知子
2.発表標題 シーア派イスラーム社会のイマーム崇敬と聖廟巡礼
3.学会等名
3. 子云寺石 スペイン史学会第41回大会、慶應義塾大学日吉キャンパス
4.発表年
2019年
1.発表者名 守川知子
2 . 発表標題
シーア派ムスリムのみた17世紀の仏教世界 サファヴィー朝使節団とシャム
3.学会等名
3 . 子云寺名 第43回龍谷大学東洋史学研究会研究大会、龍谷大学
4 . 発表年
2019年
1.発表者名 守川知子
2.発表標題 聖都アルダビールとサファヴィー朝 サフィー廟を中心に
3 . 学会等名 公開研究会「アルダビール再考:前近代イランにおけるタリーカ・聖者廟・都市」、東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所
4.発表年
4. 光衣牛 2020年
,
1.発表者名 松原康介
2 . 発表標題 ジョルジュ・キャンディリスの計画論「進化型住宅」における番匠谷堯二の貢献について
3.学会等名 日本建築学会大会(北陸)学術講演会
4.発表年
2019年

1.発表者名 Kosuke Matsubara
2.発表標題
Islamic Mixed Use of the medina of Fez –A case study of the Guerniz quarter
3.学会等名
The 1st international conference on Islamic and sustainable innovation of urban and regional planning
4.発表年 2019年
1.発表者名 前田 修
2 . 発表標題 初期農耕社会と気候変動のインパクト
3.学会等名
日本西アジア考古学会公開シンポジウム「気候変動と古代西アジア - 古気候から探る文化・文明の興亡 - 」
4 . 発表年 2020年
1.発表者名 M. Rose, T. Carter & O. Maeda
m. 1000, 1. Julitor a v. madaa
2. 発表標題 Hasapkayf Howek: preliminary results of the geochemical sourcing of obsidian from a southeastern Anatolian PPNA site
Hasankeyf Hoyuk: preliminary results of the geochemical sourcing of obsidian from a southeastern Anatolian PPNA site
3.学会等名
The 9th International Conference on the PPN Chipped and Ground Stone Industries of the Near East(国際学会)
4. 発表年 2019年
2019年
1.発表者名 H. Elizabeth, S. Campbell & O. Maeda
n. Enzabetn, σ. Gampbetn α σ. maeua
2.発表標題
Big data! Obsidian in the Levant
3 . 学会等名
The 9th International Conference on the PPN Chipped and Ground Stone Industries of the Near East (国際学会)
4.発表年
2019年

1.発表者名 前田 修
en mus
2 . 発表標題 西アジアの黒曜石交易と石器文化
3 . 学会等名 日本西アジア考古学会第24回総会・大会
4 . 発表年
2019年
1.発表者名
谷口陽子
2 . 発表標題
バーミヤーン仏教壁画の技法と材質分析
3.学会等名
Daejeon International Symposium on Conservation of Cultural Heritage in East Asia (国際学会)
4 . 発表年 2019年
1 . 発表者名 谷口陽子
2.発表標題
2 - 光衣標題 アギオス・ニキタス・スティリティス聖堂(ウズムル教会)の保存に関する調査成果
3.学会等名
聖シメオン教会(パシャバー)の保存に関する研究会
4.発表年
2019年
1.発表者名
Yoko Taniguchi
2 . 発表標題 Constituent materials and painting techniques of Bamiyan Buddhist wall paintings
Solice Feature and partiting toominguod or builtyan baddingt warr partitings
3 . 学会等名 International Academic Forum on Conservation and Restoration of Artistic Heritage I: Scientific analysis and methods of
conservation of Artistic Heritage (招待講演) (国際学会) 4. 発表年
4 . 先农中 2019年

1.発表者名
Yoko Taniguchi
2. 発表標題
Scientific analyses on constituent materials of Bamiyan Buddhist wall paintings and painting technology
3. 学会等名
The Internatinoal Symposium: the Tibetan Plateau and the Silk Road: Artistic Exchanges between Tibet, Khotan and Dunhuang,
9-13th centuries(招待講演)(国際学会)
4. 発表年
2019年
1.発表者名
谷口陽子
2.発表標題
世界遺産カッパドキア・ウズムル岩窟教会遺跡における文化遺産の保全に関する包括的研究
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
3 . 学会等名
公益財団法人鹿島学術振興財団 第42回研究発表会(招待講演)
4.発表年
2019年
1. 発表者名
山田重郎
2.発表標題
アッシリアの王都における市壁、門、王宮の名称について
3 . 学会等名
第61回シュメール研究会(立教大学12号館、東京都豊島区)
4.発表年
2018年
1 . 発表者名
Shigeo Yamada
2.発表標題
Landscape of Tabatum as Seen in the Old Babylonian Letters from Tell Taban
3. 学会等名
64th Rencontre Assyriologique Internationale (University of Innsbruck, Austria)(国際学会)
4 . 発表年
2018年

1 . 発表者名
Shigeo Yamada
2 . 発表標題
Topographical Terminology in Cuneifirm Texts
3.学会等名
Workshop: The Mesopotamian Landscape Archaeology: Recent Researches in Iraqi-Kursistan (Room 121, Tokyo Campus, University
of Tsukuba,文京区)(国際学会)
4.発表年
2019年
1
1.発表者名 ・・守川知子
可川加丁
2 . 発表標題
17世紀後半のアルメニア人ネットワーク 二人の商人の軌跡から
3 . 学会等名
「近世ユーラシアにおける宗教・交易ネットワークとアルメニア人」東京大学本郷キャンパス法文2号館、文京区
4 . 発表年
2018年
1.発表者名
Tomoko Morikawa
2. 艾丰福昭
2 . 発表標題 An Armenian Merchant Family from New Julfa in the Seventeenth and Early Eighteenth Centuries
All Alliellan merchant raming from New Juria in the Jeventeenth and Larry Engineenth centuries
3 . 学会等名
International Workshop: Maritime Monsoon Asia in the Early Modern Period: Global Trade and Early European Colonial Cities,
(18-)19 January 2019, The University of Tokyo 文京区(国際学会) 4.発表年
4 · 光表年 2019年
2010 1
1.発表者名
Yutaka Miyake
2.発表標題
2 . 光衣信戒思 Early Neolithic Society in the Upper Tigris: New Insights from the Excavations at Hasankeyf Hoyuk
Larry hours are laborated in the opport rights. Now histories from the Executations at Hasankeyi hoyuk
3 . 学会等名
Cultural Messengers of Turkey (Ankara, Turkey)(国際学会)
4.発表年
2018年

1.発表者名
三宅裕
2.発表標題
2 . 発表信題 石器のシンボリズム:新石器時代の尖頭器をめぐって
11届のフノホッヘム、利口台村15の大政命でのトラモ
3 . 学会等名
日本西アジア考古学会第23回大会(金沢大学、石川県)
4 . 発表年
2018年
1 . 発表者名
Daisuke Shibata
2.発表標題
A Middle Assyrian Manuscript of a Therapeutic Treatise: "Prescriptions of Adapa"
3 . 学会等名
64th Rencontre Assyriologique Internationale (University of Innsbruck, Austria)
4.発表年
2018年
 ジキネク
1.発表者名
柴田大輔
2.発表標題
古代メソポタミアの王権:神々、王、知識人
3 . 学会等名
日本オリエント学会第60回大会 / 第321回公開講演会(招待講演)
4 . 発表年
2018年
 びキネク
1.発表者名
Maeda, O., S. Campbell and E. Healey
2.発表標題
Obsidian in the Levant: New provenance studies
3.学会等名
The 24th Annual Meeting of the European Association of Archaeologists "Reflecting Futures" (University of Barcelona,
Barcelona, Spain) (国際学会)
4 . 発表年
2018年

1 V=24
1.発表者名 前田修
13-12-12-12-13-13-13-13-13-13-13-13-13-13-13-13-13-
2.発表標題
2.光衣標題 クルディスタン原新石器時代における押圧剥離石刃製作の開始について
日本オリエント学会第60回大会(京都大学、京都市)
4 . 発表年 2018年
1.発表者名
安間了
2 . 発表標題
水路堆積物および粘土板胎土にみるメソポタミアの都市鉱山化
3 . 学会等名
文化地質研究会 (大谷大学、京都市)
2019年
1. 発表者名
安間、了
2 . 発表標題
古代西アジアをめぐる水と土と都市の相生・相克と都市鉱山の起源
3.学会等名
2018年度活動報告 新学術領域研究・領域全体研究会(筑波大学東京キャンパス,、文京区.)
2019年
1 . 発表者名 安間 了
2 ※主価時
2 . 発表標題 メソポタミア氾濫源堆積物・粘土製品にみる都市鉱山のあけぼの
3.学会等名
3.子云寺石 日本地質学会四国支部総会(徳島大学常三島キャンパス,徳島市)
4. 発表年
2018年

77 45 41 45
1 . 発表者名 安間 了
2.発表標題 - ANDE / 推帯刑党坐×40/7年また。たるスペン・ロス深彫石社の北地博介を
pXRF(携帯型蛍光X線分析計)によるアッシリア浮彫石材の非破壊分析
3.学会等名 第2014年现象会(大阪学院大学、映画大)
渡辺科研研究会(大阪学院大学、吹田市)
4.発表年
2018年
1. 発表者名
安間、了
2. 発表標題
古代西アジアをめぐる水と土と都市の相生・相克と都市鉱山の起源
3. 学会等名
新学術領域研究キックオフ・ミーティング(筑波大学東京キャンパス、文京区)
4.発表年
2018年
1.発表者名
安間了・申基澈・横尾頼子・中野孝教・黒澤正紀
メソポタミア氾濫源堆積物と粘土板の化学組成・同位体組成にみる都市鉱山のあけぼの
3.学会等名
・ 地球惑星科学関連学会合同大会(幕張メッセ、千葉市)
4 . 発表年
2018年
1
1.発表者名 谷口陽子、増田久美、成田朱美、橋爪久人、古賀路子、西坂朗子、Hussein KAMAL、Mahamoud HELMY ABD EL KAWY、Sayed MANSOUR、Eissa
日日間 1、日田大夫、成田木夫、桐木大大、日貞田 1、日永成 1、11035 TH TV-WALL、WARRANIOU TIELWY ADD EE TV-WALL CAYOU WARROOOK E1334
2.発表標題 - ナエジプト博物館会団修復プロジェクトにかけるナエロフスクバリナ際画は、Spotony Johantの移送上院会加累
大エジプト博物館合同修復プロジェクトにおける古王国マスタバ出土壁画Ini-Sneferu-Ishtefの移送と応急処置
3.学会等名
文化財保存修復学会第40回大会
4.発表年
2018年

1.発表者名
藤澤明、Mahamoud HELMY ABD EL KAWY、桐野文良、谷口陽子、西坂朗子、Hussein KAMAL
がいナウン(monomogo いっこmi いっちゃ ここ total (interpretation) (ローロッコ (ローロッコ (ローロッコ (Indocent invaling
2.発表標題
大エジプト博物館合同保存修復プロジェクトにおける展示状態の壁画資料を対象とした電磁波レーダー探査による状態調査
3 . 学会等名
文化財保存修復学会第40回大会
4 . 発表年
2018年
1.発表者名
Yoko Taniguchi
2.発表標題
Painting techniques and Constituent materials of Bamiyan Buddhist wall paintings
3.学会等名
International Colloquium on conservation of Asian wall paintings and the painting technology exchange (Tokyo University of
the Arts, Tokyo)(国際学会)
4 . 発表年
2019年
1.発表者名
Yoko Taniguchi
Toko Turri guorri
2 . 発表標題
Constituent materials and painting techniques of Bamiyan Buddhist wall paintings
3.学会等名
International Academic Forum on Conservation and Restoration of Artistic Heritage I: Scientific analysis and methods of
conservation of Artistic Heritage (Guangzhou Academy of Fine Arts, China) (国際学会) 4.発表年
4 . 免表中 2019年
1.発表者名
近藤二郎
2.発表標題
エジプト・古都テーベの発掘
3,学会等名
3 . 子芸寺石 第46回駒澤大学大学院史学会(駒澤大学駒沢キャンパス 3号館、世田谷区)(招待講演)
スッーッにははずがキハナハナパルメナム(はが/キハナはが//・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
4.発表年
2018年

	1
1.発表者名 近藤二郎	
ZDX—W	
2 . 発表標題	
調査の経緯と成果の概要	
3.学会等名	
エジプト、ルクソール西岸岩窟墓調査報告会2018」、早稲田大学エジプト学研究所、早稲田大学	戸山キャンパス、新宿区)(招待講演)
A ルギケ	
4.発表年 2018年	
2010—	
〔図書〕 計12件	
1 . 著者名	4.発行年
Nozomu Kawai, Benedict G. Davies	2022年
2.出版社	5.総ページ数
Abercromby Press	567
3 . 書名	
The Star Who Appears in Thebes. Studies in Honour of Jiro Kondo	
1.著者名	4.発行年
・ 有 日 日 ロス・バーンズ(著)松原康介(編訳)	2023年
2.出版社	5 . 総ページ数
中央公論美術出版	464
3 . 書名	
ダマスクス 都市の物語	
1 . 著者名	4 . 発行年
ロス・バーンズ(著)松原康介(編訳)	2023年
A. HUICH	- 412 2 - 3391
2.出版社中央公論美術出版	5.総ページ数 400
下大 A 删天 M J 山 W	400
3 . 書名	
アレッポ 都市の物語	

1 . 著者名	4 . 発行年
Taniguchi Yoko	2023年
2. 出版社	5.総ページ数
University of Tsukuba	132
3.書名 Scientific Studies on Conservation for Saint Simeon Church and Its Wall Paintings in Cappadocia, Turkey: Vol.1 (Report on the activities in 2019 and 2022)	
1 .著者名	4 . 発行年
Taniguchi Yoko ; Marine Cotte	2022年
2.出版社	5.総ページ数
Archetype Publications	218
3.書名 The Wall Paintings of Bamiyan, Afghanistan: Technology and Materials	
1 . 著者名	4 . 発行年
Daisuke Shibata, Shigeo Yamada	2021年
2.出版社	5.総ページ数
Harrassowitz Verlag	254
3.書名 Calendars and Festivals in Mesopotamia in the Third and Second Millennia BC	
1.著者名 守川知子	4 . 発行年 2021年
2 . 出版社	5 . 総ページ数
勉誠出版	272
3 . 書名 都市からひもとく西アジア	

4 ****	4 367-F
1 . 著者名	4 . 発行年
近藤二郎	2020年
	F 1/1 .0 > ***L
2. 出版社	5.総ページ数
エクスナレッジ	159
2 事々	
3 . 書名 	
古代エジプト解剖図鑑	
1 英名夕	4 交流左
1 . 著者名	4 . 発行年
Ichiro Nakata, Yoshihiro Nishiaki, Takahiro Odaka, Masamichi Yamada, Shigeo Yamada	2019年
2.出版社	 5.総ページ数
	5 . 総ペーン数 280
The Society for Near Eastern Studies in Japan	200
3 . 書名	
Prince of the Orient: Ancient Near Eastern Studies in Memory of H. I. H. Prince Takahito Mikasa	
1. 著者名	4 . 発行年
守川知子	2018年
370263	
	20.0
2.出版社	
2.出版社	5.総ページ数 46
2.出版社 山川出版社	5 . 総ページ数
	5 . 総ページ数
	5 . 総ページ数
山川出版社	5 . 総ページ数
山川出版社 3.書名	5 . 総ページ数
山川出版社 3 . 書名 「あるアルメニア人改宗者の遍歴にみる宗教と近世社会」島田 竜登編 『1683年 近世世界の変容』	5.総ページ数 46
山川出版社 3 . 書名 「あるアルメニア人改宗者の遍歴にみる宗教と近世社会」島田 竜登編 『1683年 近世世界の変容』 1 . 著者名	5 . 総ページ数
山川出版社 3.書名 「あるアルメニア人改宗者の遍歴にみる宗教と近世社会」島田 竜登編 『1683年 近世世界の変容』	5.総ページ数 46
山川出版社 3 . 書名 「あるアルメニア人改宗者の遍歴にみる宗教と近世社会」島田 竜登編 『1683年 近世世界の変容』 1 . 著者名	5.総ページ数 46 4.発行年
山川出版社 3 . 書名 「あるアルメニア人改宗者の遍歴にみる宗教と近世社会」島田 竜登編 『1683年 近世世界の変容』 1 . 著者名	5.総ページ数 46 4.発行年
山川出版社 3 . 書名 「あるアルメニア人改宗者の遍歴にみる宗教と近世社会」島田 竜登編 『1683年 近世世界の変容』 1 . 著者名 守川知子	5 . 総ページ数 46 4 . 発行年 2019年
山川出版社 3 . 書名 「あるアルメニア人改宗者の遍歴にみる宗教と近世社会」島田 竜登編 『1683年 近世世界の変容』 1 . 著者名 守川知子	5 . 総ページ数 46 4 . 発行年 2019年 5 . 総ページ数
山川出版社 3 . 書名 「あるアルメニア人改宗者の遍歴にみる宗教と近世社会」島田 竜登編 『1683年 近世世界の変容』 1 . 著者名 守川知子	5 . 総ページ数 46 4 . 発行年 2019年
山川出版社 3 . 書名 「あるアルメニア人改宗者の遍歴にみる宗教と近世社会」島田 竜登編 『1683年 近世世界の変容』 1 . 著者名 守川知子	 5.総ページ数 4.発行年 2019年
3 . 書名 「あるアルメニア人改宗者の遍歴にみる宗教と近世社会」島田 竜登編 『1683年 近世世界の変容』 1 . 著者名 守川知子 2 . 出版社 明石書店	 5.総ページ数 4.発行年 2019年
山川出版社 3 .書名 「あるアルメニア人改宗者の遍歴にみる宗教と近世社会」島田 竜登編 『1683年 近世世界の変容』 1 .著者名 守川知子 2 . 出版社 明石書店 3 .書名	 5.総ページ数 4.発行年 2019年
山川出版社 3 . 書名 「あるアルメニア人改宗者の遍歴にみる宗教と近世社会」島田 竜登編 『1683年 近世世界の変容』 1 . 著者名 守川知子 2 . 出版社 明石書店 3 . 書名 「東西両大国のはざまで オスマン=イラン国境画定に翻弄されるクルド人」山口 昭彦編『クルド人	5 . 総ページ数 46 4 . 発行年 2019年 5 . 総ページ数
山川出版社 3 .書名 「あるアルメニア人改宗者の遍歴にみる宗教と近世社会」島田 竜登編 『1683年 近世世界の変容』 1 .著者名 守川知子 2 . 出版社 明石書店 3 .書名	 5.総ページ数 4.発行年 2019年
□川出版社 3 .書名 「あるアルメニア人改宗者の遍歴にみる宗教と近世社会」島田 竜登編 『1683年 近世世界の変容』 1 .著者名 守川知子 2 . 出版社 明石書店 3 .書名 「東西両大国のはざまで オスマン=イラン国境画定に翻弄されるクルド人」山口 昭彦編『クルド人	 5.総ページ数 4.発行年 2019年
□川出版社 3 .書名 「あるアルメニア人改宗者の遍歴にみる宗教と近世社会」島田 竜登編 『1683年 近世世界の変容』 1 .著者名 守川知子 2 . 出版社 明石書店 3 .書名 「東西両大国のはざまで オスマン=イラン国境画定に翻弄されるクルド人」山口 昭彦編『クルド人	 5.総ページ数 4.発行年 2019年
山川出版社 3 . 書名 「あるアルメニア人改宗者の遍歴にみる宗教と近世社会」島田 竜登編 『1683年 近世世界の変容』 1 . 著者名 守川知子 2 . 出版社 明石書店 3 . 書名 「東西両大国のはざまで オスマン=イラン国境画定に翻弄されるクルド人」山口 昭彦編『クルド人	 5.総ページ数 4.発行年 2019年

1.著者名 松原 康介	4 . 発行年 2019年
2.出版社 明石書店	5.総ページ数 400
3.書名 地中海を旅する62章	

〔産業財産権〕

〔その他〕

都市文明の本質:古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究 http://rcwasia.hass.tsukuba.ac.jp/city/			
, , , Tollacta. Hado. touridad. ac., jp. orty)			

6.研究組織

6	. 研究組織		
	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
	守川 知子	東京大学・大学院人文社会系研究科(文学部)・准教授	
研究分担者	(Morikawa Tomoko)		
	(00431297)	(12601)	
	河合 望	金沢大学・新学術創成研究機構・教授	
研究分担者	(Kawai Nozomu)		
	(00460056)	(13301)	
研究分担者	松原 康介 (Matsubara Kosuke)	筑波大学・システム情報系・准教授	
	(00548084)	(12102)	

6.研究組織(つづき)

6	. 研究組織 (つづき)						
	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考				
	前田 修	筑波大学・人文社会系・准教授					
研究分担者	(Maeda Osamu)						
	(20647060)	(12102)					
	谷口 陽子	気波大学・人文社会系・准教授					
研究分担者	(Taniguchi Yoko)						
	(40392550)	(12102)					
	柴田 大輔	筑波大学・人文社会系・教授					
研究分担者	(Shibata Daisuke)						
	(40553293)	(12102)					
	黒澤 正紀	筑波大学・生命環境系・准教授					
研究分担者	(Kurosawa Masanori)						
	(50272141)	(12102)					
	三宅 裕	筑波大学・人文社会系・教授					
研究分担者	(Miyake Yutaka)						
	(60261749)	(12102)					
1	近藤 二郎	早稲田大学・文学学術院・教授					
研究分担者	(Kondo Jiro)						
L	(70186849)	(32689)					
	安間 了	徳島大学・大学院社会産業理工学研究部(理工学域)・教授					
研究分担者	(Anma Ryo)						
	(70311595)	(16101)					
	池端慶	筑波大学・生命環境系・准教授					
研究分担者	(Ikehata Kei)						
	(70622017)	(12102)					
<u> </u>	(10022011)	(12102)					

7.科研費を使用して開催した国際研究集会

〔国際研究集会〕 計1件

\	国际明儿未み	וויום כ							
	国際研究集会							開催年	
	Symposium: and Ideology		Urbanization	in West Asia and	l Egypt	Shapes,	Functions,	2023年~2023年	

8. 本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

共同研究相手国	相手方研究機関
---------	---------